みんなのファクス
おたっくす

Panasonic®

取扱説明書

パーソナルファクス

品番 KX-PW501DL（ケイ エックス ピー ダブリュー ディー エル）
親機 KX-PW501 ‥‥1台
子機 KX-FKN510 ‥1台

KX-PW501DW（ケイ エックス ピー ダブリュー ディー ダブリュー）
親機 KX-PW501 ‥‥1台
子機 KX-FKN510 ‥2台



KX-PW501DL

ニッケル水素電池のリサイクルに
ご協力ください。
Ni-MH

このたびは、パーソナルファクスをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

保証書別添付

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（12〜13ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

もくじ

なまえや機能の名称からページを探すときは
「さくいん」が便利です。（☞ 94〜95ページ）

ナンバー・ディスプレイ

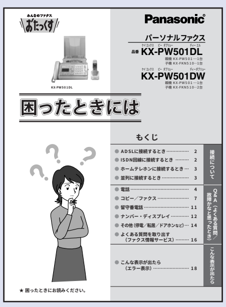
モデムダイヤルイン

お好みに機能を変える

増設子機／ドアホン

記録紙／原稿

必要なとき



困ったときには

● 使いかたでお困りのときは、
別添付の「困ったときには」をお読みください。

（内容）
ADSL／ISDN回線／ホームテレホンに接続するとき／並列に接続するとき
故障かなと思ったとき／よくある質問／ファクス情報サービス／
こんな表示が出たら

はじめに

本書は、KX-PW501DLとKX-PW501DWの2機種を共用して説明しています。
機種によって使える機能や操作が一部異なります。本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

KX-PW501DL ： 子機1台付き	KX-PW501DW ： 子機2台付き



■ **必ずお読みください** ☞ **12〜16ページ**

■ **必要な準備** ☞ **6〜 9ページ**

■ **すぐに使いたいとき** ☞ **10、11ページ**

■ **困ったときは** ☞ **別添付の「困ったときには」**

● パソコンを使って、本機の製品情報などをインターネットのホームページ上で見ることができます。

パナソニック　パーソナルファクス・電話機ホームページ　**http://panasonic.jp/fax/**

商標・登録商標について

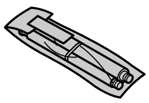
● 記載の会社名・ロゴ・製品名・ソフトウェア名は、各会社の商標または登録商標です。

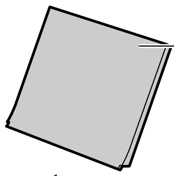
本体と付属品・添付品

本体と付属品・添付品を確認してください。万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

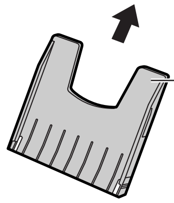
本体と付属品

☐ **お試し用インクフィルム**
(約10 m)...................**1式**
(☞ 6ページ)
(別売品 ☞ 裏表紙)



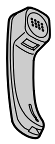


☐ **記録紙カバー......1個**
(☞ 7ページ)

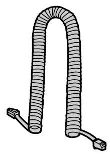


☐ **記録紙トレー......1個**
(☞ 7ページ)

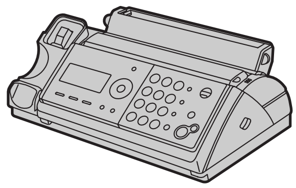
☐ **受話器 ...1台**
(☞ 8ページ)



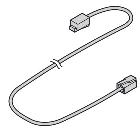
☐ **受話器コード**
...............**1本**
(☞ 8ページ)



☐ **本体 1台**



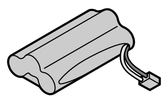
☐ **電話機コード**
(長さ約1.8 m)..**1本**
(☞ 8ページ)



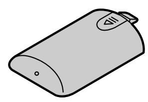
☐ **コードレス子機**
.................**1台（※2台）**
(別売品 ☞ 裏表紙)



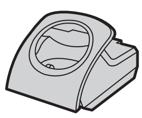
☐ **子機用電池パック**
................**1個（※2個）**
(☞ 9ページ)
(別売品 ☞ 裏表紙)



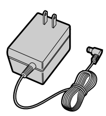
☐ **子機用電池カバー**
................**1個（※2個）**
(☞ 9ページ)



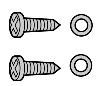
☐ **子機用充電台**
................**1個（※2個）**
(☞ 9ページ)



☐ **子機用ACアダプター**
(長さ約1.8 m)
................**1個（※2個）**
(☞ 9ページ)



☐ **充電台壁掛け用木ねじ・ワッシャー**
......**各2個（※2個×2）**
(☞ 9ページ)



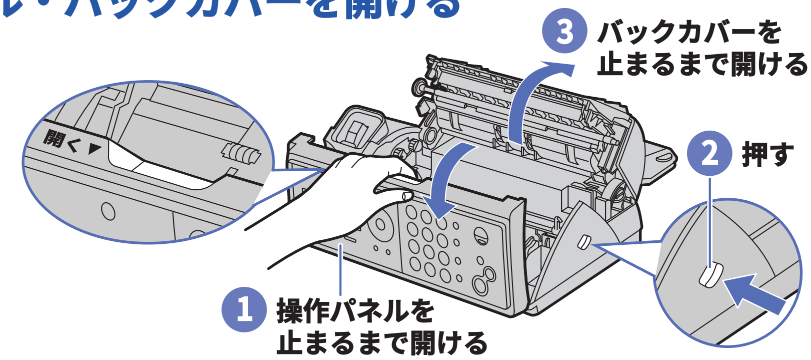
※KX-PW501DWの場合の個数です。

添付品

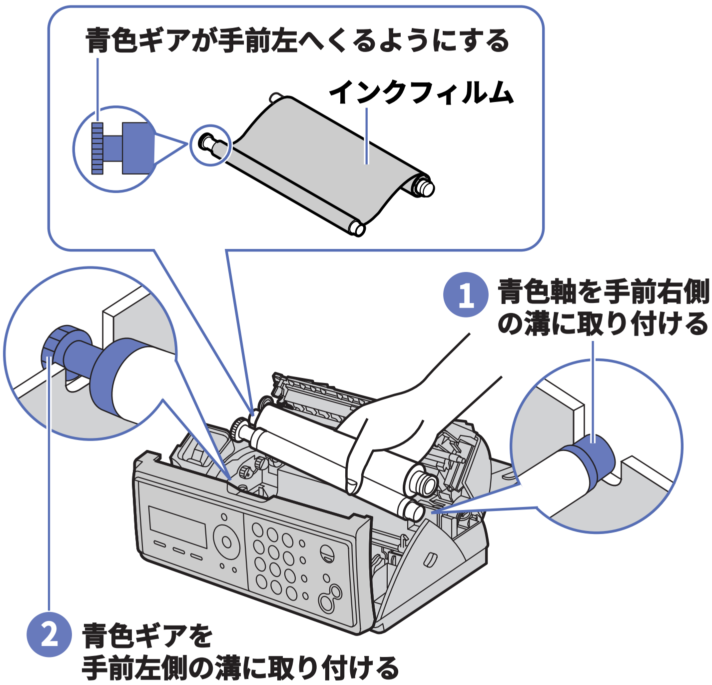
☐ **取扱説明書（本書）............................1冊**
☐ **困ったときには.................................1冊**
☐ **お試し用普通紙.................................1式**
☐ **保証書...1式**

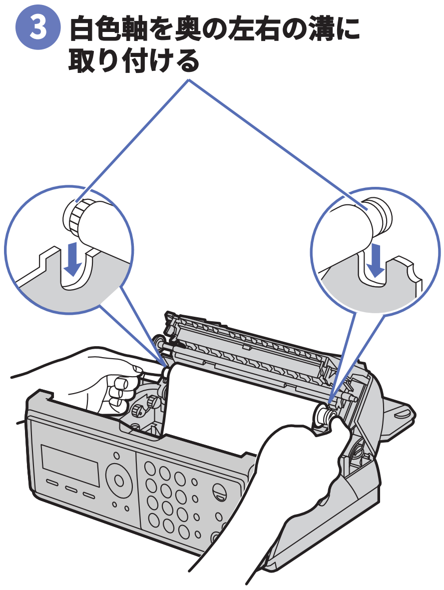
インクフィルムを取り付ける

1 操作パネル・バックカバーを開ける

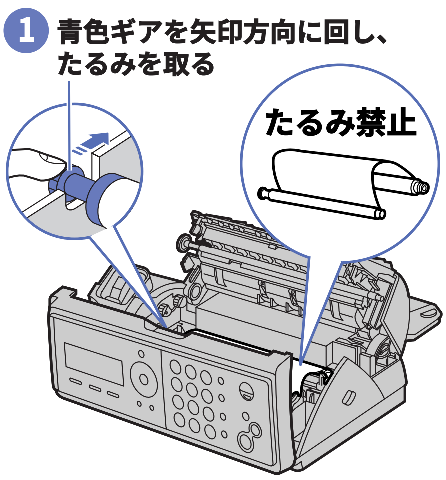


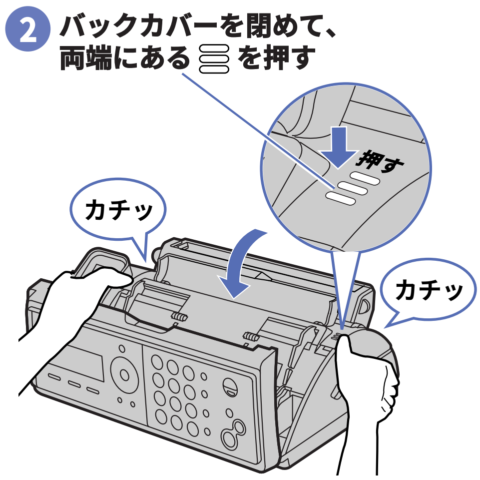
2 インクフィルムを取り付ける

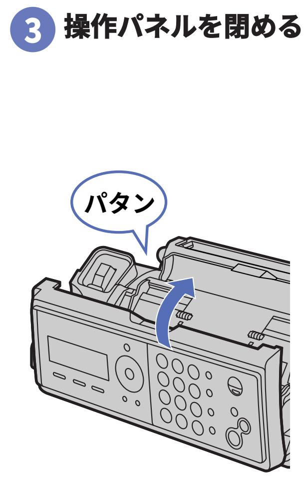




3 たるみを取り除き、バックカバー・操作パネルを閉める







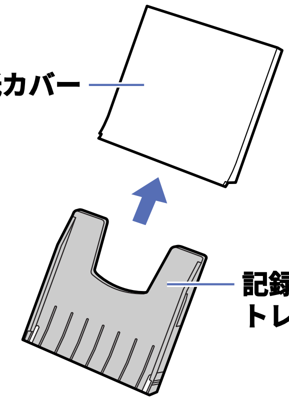
お知らせ

- 本機に付属のインクフィルムは、お試し用で長さ約10mです。（A4サイズで約30枚プリントできます）
- インクフィルムは、数行のプリントでも記録紙1枚につき約34cm使用されます。
- インクフィルムを交換するとき（☞ 88ページ）

記録紙をセットする

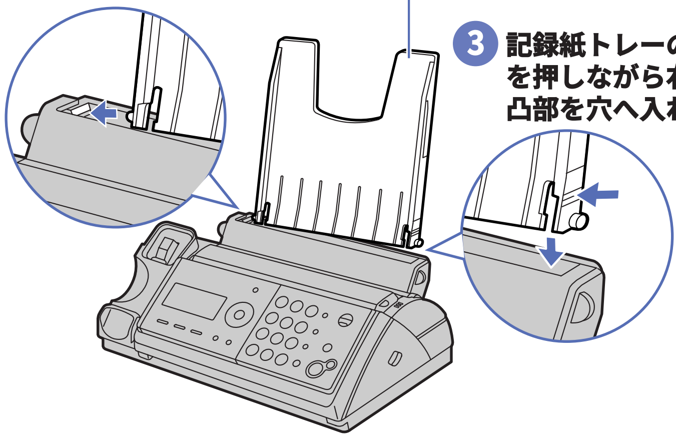
1 記録紙トレーを取り付ける

❶ 記録紙トレーから記録紙カバーを外す



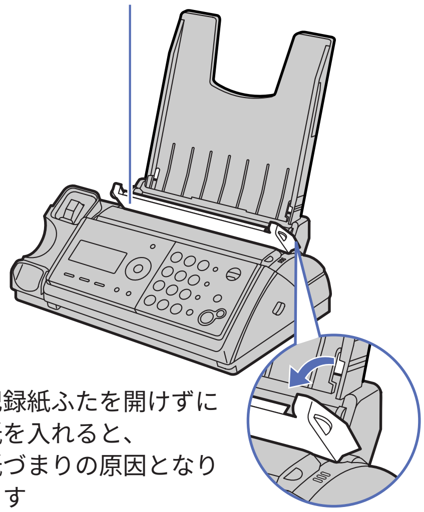
❷ 記録紙トレーの左側の凸部を穴へ入れる

❸ 記録紙トレーの右側を押しながら右側の凸部を穴へ入れる



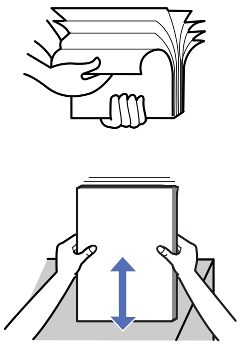
2 記録紙をセットする

❶ 記録紙ふたを手前に引き、止まるまで開ける

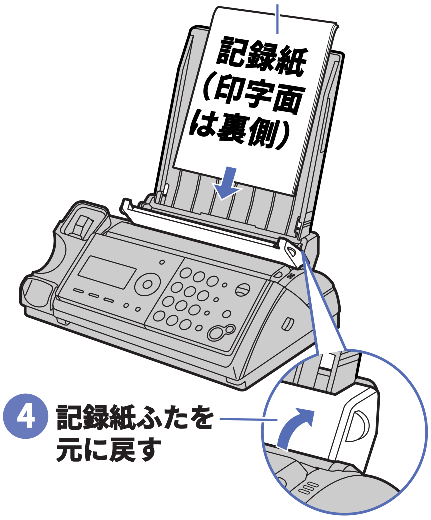


● 記録紙ふたを開けずに紙を入れると、紙づまりの原因となります

❷ 記録紙（A4普通紙）をさばき、まっすぐにそろえる

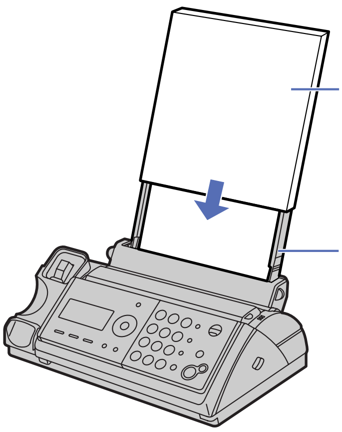


❸ 記録紙ふたを開けたまま記録紙をセットする（最大30枚まで）

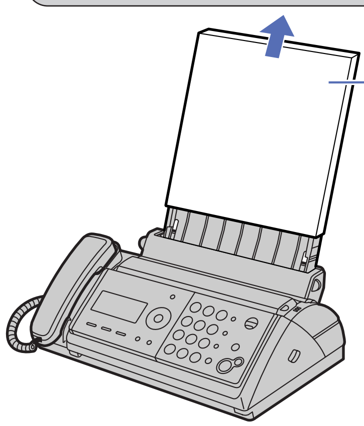


❹ 記録紙ふたを元に戻す

3 記録紙カバーを取り付ける



記録紙がなくなったとき



● 記録紙が残っているときは、すべて取り除いてから入れ直してください

お知らせ ● 使用する記録紙（普通紙）について（☞ 16ページ）

親機を接続する

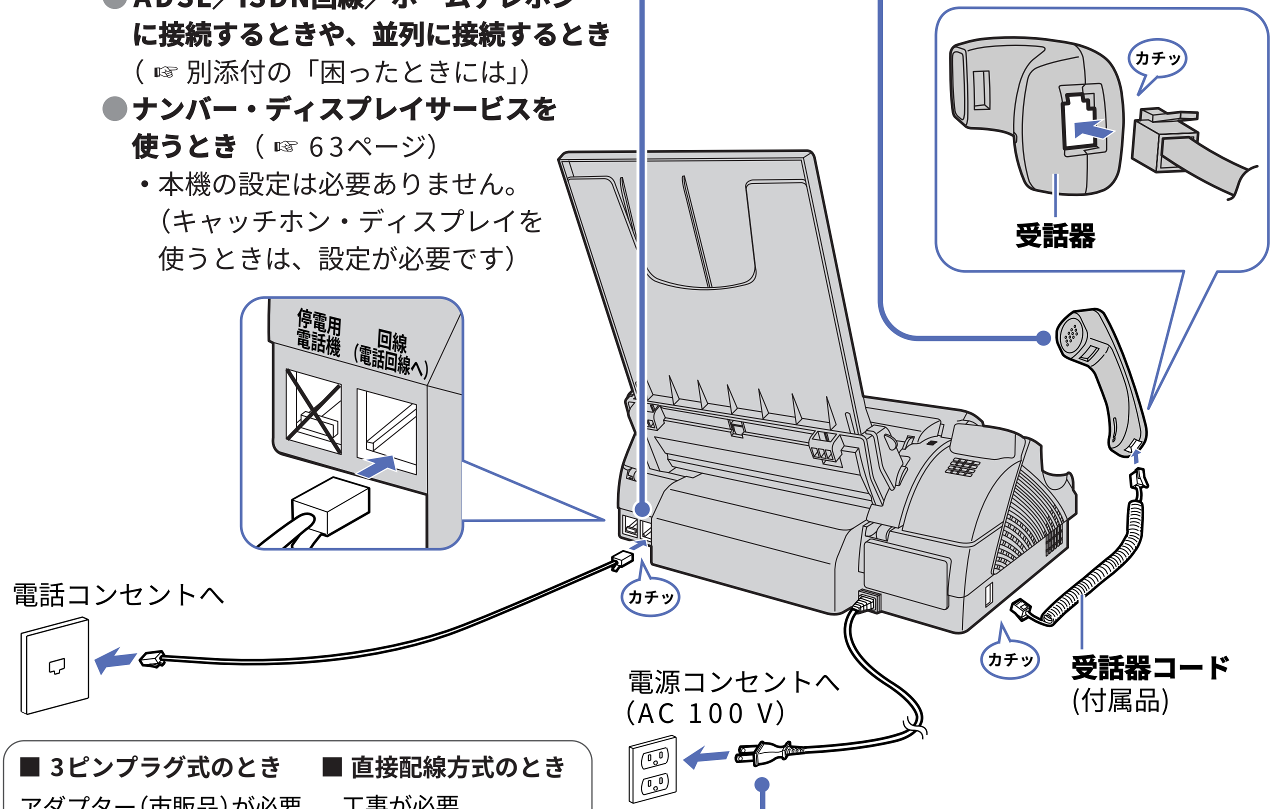
1　受話器を取り付ける

2　電話機コード（付属品）をつなぐ

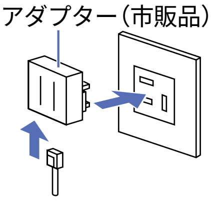
●**ADSL／ISDN回線／ホームテレホンに接続するときや、並列に接続するとき**
（☞ 別添付の「困ったときには」）

●**ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき**（☞ 63ページ）

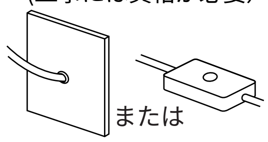
・本機の設定は必要ありません。
（キャッチホン・ディスプレイを使うときは、設定が必要です）



■ **3ピンプラグ式のとき**
アダプター（市販品）が必要



■ **直接配線方式のとき**
工事が必要
（工事には資格が必要）



3　電源コードをつなぐ

電話の回線種別（ダイヤル／プッシュ）の設定が自動的に始まります

```
ｶｲｾﾝ ﾁｪｯｸ ﾁｭｳ
```

↓

設定が終わったら、日付・時刻を表示する

左記の表示中は、ボタンを押さないでください（正しく設定できません）

■ `ｶｲｾﾝ ｼｭﾍﾞﾂ ｦ ｾｯﾃｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ` **が表示されたとき**

➡ 手動で回線種別を設定してください。
（☞ 77ページ）

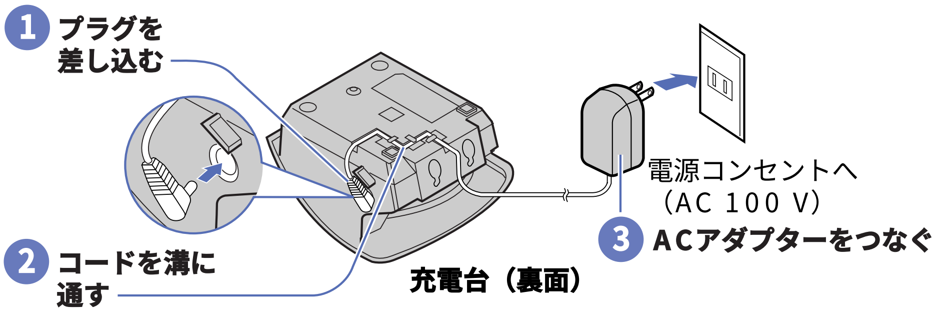
お知らせ

● 電話機コードを接続せずに放置すると、約20分後に次々と画面が切り替わり、音楽が聞こえます。
➡ **電話機コードを接続し、電源コードを抜き差しすると、回線種別の設定が自動的に始まります。**

●本機をご使用になるにあたって、NTTのレンタル電話機が不要となる場合は、NTTへご連絡ください。ご連絡された日から**「機器使用料」は不要**となります。詳しくは、**局番なしの116番**（通話料金無料）へお問い合わせください。（現在お客様所有の電話機をご使用の場合、NTTへの連絡は不要です）

子機の電池を充電する

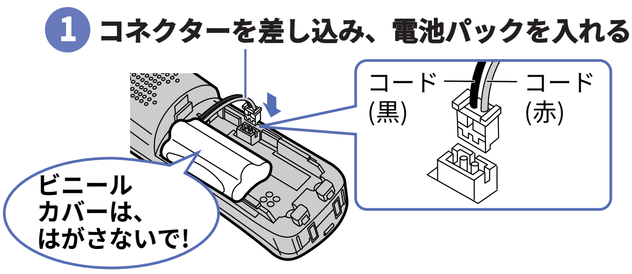
1　ACアダプターを取り付ける

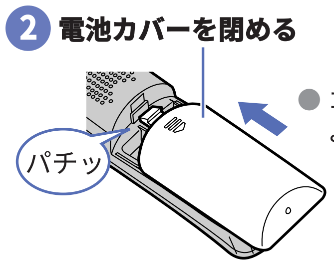


お願い

- 子機充電台と電源コンセントの接続には、付属のACアダプター（極性統一形プラグ）をご使用ください。

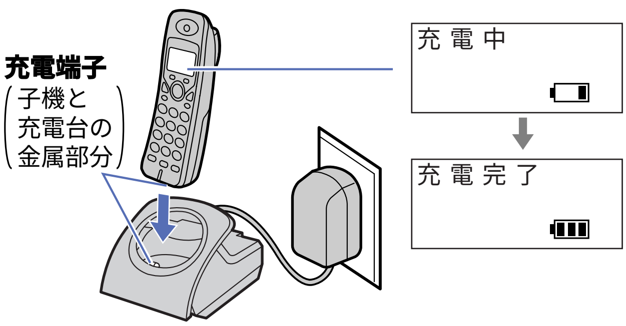
2　電池パックを入れる





- コードを**はさみ込まない**ようにしてください

3　10時間以上充電する（充電する時間が短いと、使える時間が短くなります）



■ディスプレイに何も表示されなかったり、▭ だけが表示されるとき

➡ 数分間、充電台に置いたままにすると、「充電中」が表示されます。

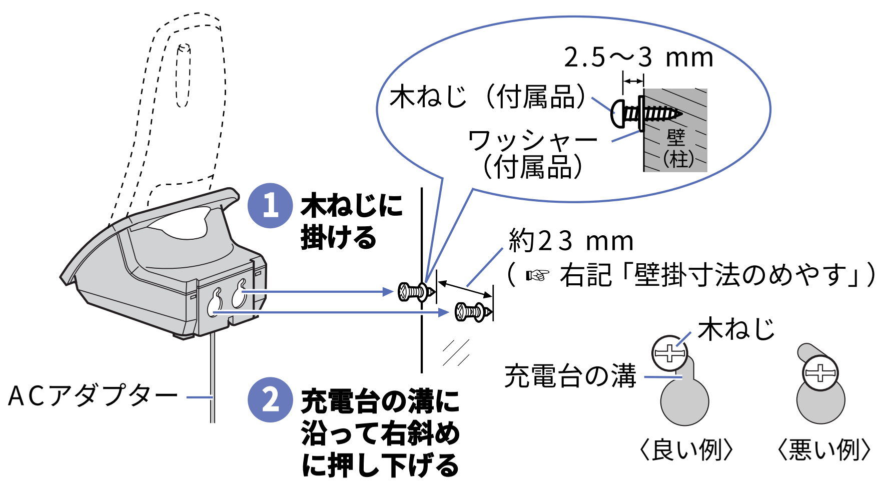
お願い

- 親機の電源コードをつなぎ、子機に「圏外」と表示されていない状態で充電してください。（親機の電源が入っていないときや子機が圏外になっているときは、充電時間が長くかかります）
- 充電端子が汚れたら、充電できません。汚れたときはふいてください。（☞ 90ページ「お手入れ」）

お知らせ

- 電池パックを交換するとき（☞ 90ページ）
- **1週間以上子機を充電台から外したり、1週間以上ACアダプターを抜くときは、電池パックの性能維持および電池の消耗を防ぐため、電池パックを子機から外してください。**
  （外しかた ☞ 90ページ「子機の電池パックを交換するとき」）
  ➡ 再び電池パックを入れたときは、電池残量が少なく表示されます。充電してお使いください。

充電台を壁（柱）に掛けるとき



壁掛寸法のめやす

約23 mm

すぐに使う

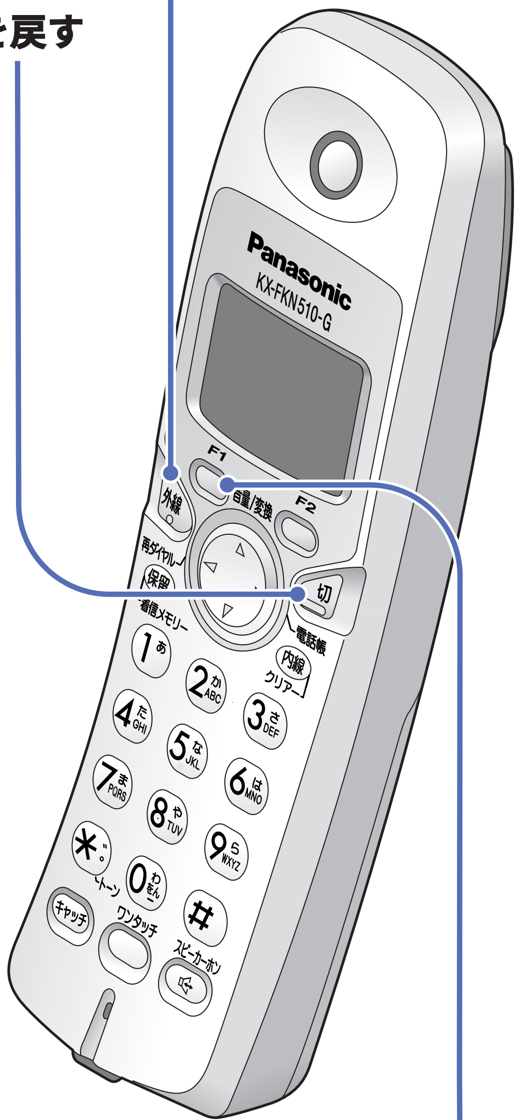
初めて子機をお使いになるときは、必ず充電してください。（☞ 9ページ）

電話をかける

1 充電台から子機を取り、外線 を押す

2 電話番号をダイヤルする

3 終わったら、切 を押し、充電台に子機を戻す



電話を受ける

1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは

➡ 外線 を押す

2 終わったら、切 を押し、充電台に子機を戻す

子機でファクスを受ける

1 呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは

➡ 外線 を押す

2 「ピッ」と鳴るまで、ファクス F1 を押す

➡ 親機でファクスを受信（プリント）する

ファクスを送る



❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

❸ 原稿を入れる
➡「ピッ」と鳴る

❹ 送り先のファクス（電話）番号をダイヤルする

❺ スタート ファクス を押す

親機でファクスを受ける

❶ 呼出音が鳴ったら、受話器を取る

❷ スタート ファクス を押す

❸ 受話器を戻す

ポイント

電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。

お知らせ

● ファクスを自動的に受けるには（☞ 52ページ）

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は絵表示の一例です。）

⚠	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
🚫	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 危険

電池パックについて

■分解・改造しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

分解禁止

■⊕⊖端子を金属などに接触させない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■指定の電池パック以外は使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■付属の電池パックを、この機器以外に使用しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■専用の充電台とACアダプターを使用して指定の電池パックを充電する

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

■火の中に捨てたり加熱しない

液もれ・発熱・破裂の原因になります。

禁止

■液もれしたとき、“液”が目に入ると危険

失明の原因になります。

●こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠ 警告

■分解・修理・改造しない

火災・感電の原因になります。

分解禁止

●修理は販売店へご相談ください。

■煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは使用しない

火災・感電の原因になります。

禁止

●電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

■機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない

火災・感電の原因になります。

禁止

●ぬらした場合は、電源プラグまたはACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

⚠ 警告

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

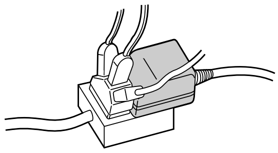
傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

●コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。

■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外での使用はしない

禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

■医用電気機器の近くでの設置や使用をしない（手術室、集中治療室、CCU*などには持ち込まない）

禁止

本機からの電波が医用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

*CCUとは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

■ぬれた手で、電源プラグやACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

■雷が鳴ったら親機や電源プラグ・ACアダプター・電話機コードに触れない

接触禁止

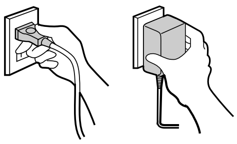
感電の原因になります。

■自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで設置や使用をしない

禁止

本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。

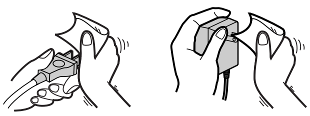
■電源プラグやACアダプターは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

■電源プラグやACアダプターのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

●電源プラグやACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

■心臓ペースメーカーの装着部位から22cm以上離す

電波により、ペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。

⚠ 注意

■湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない

禁止

火災・感電の原因になることがあります。

■水平でない場所や振動の激しい場所では使用しない

禁止

落下により破損・けがの原因になることがあります。

■受話器を無理に引っ張らない

親機の落下により、けがの原因になることがあります。

正しくお使いいただくためのお願い

設置場所について（こんなところには置かないでください）

● **記録紙トレーが壁にあたるところ**
➡ 記録紙が詰まる原因になります。

● **ピアノなどの上**
➡ キズがついたり、木材などの材質によっては本体の熱により、ひびわれや変色の原因になります。

● **じゅうたんなどの上**
➡ 通風孔をふさぎ、本体の発熱やじゅうたんの変色の原因になります。

● **火気や熱器具の近く**
➡ 変形や故障の原因になります。

● **電気製品（テレビ、電子レンジ、パソコンなど）の近く**
➡ 子機が使えなくなる原因になります。（☞15ページ）

● **夏季の閉め切った自動車内や直射日光のあたるところ、冷暖房機の近く**
➡ 35℃以上、5℃以下になるところでは、誤動作・変形・故障の原因になります。

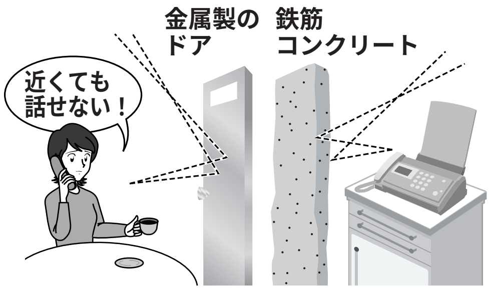
● **親機の原稿排出口に光が直接あたるところ**
➡ コピーや送信の画質が悪くなります。



● **寒い場所から急に暖かい場所に移動させたときは、すぐに、使用（接続）しないでください。設置場所の温度になじむまでしばらく放置したあと使用（接続）してください。**
➡ 結露が発生して、故障や誤動作の原因になります。

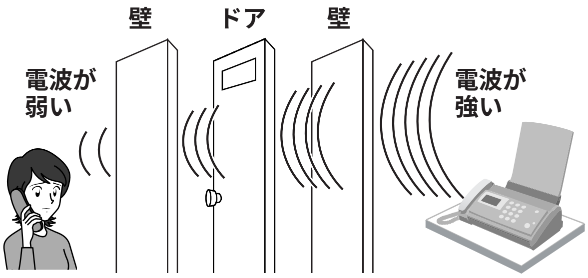
コードレス子機について

● **親機と子機の間に下記のような障害物などがあると電波が遮られて極端に弱くなります。このため、親機との距離が近くても、プツプツ音がして電話の声がとぎれたり、子機に「圏外」と表示されて使えないことがあります。**
- 金属製のドアや雨戸
- アルミはく入りの断熱材が入っている壁
- コンクリートやトタン製の壁
- 親機と別の階で子機を使うとき
（親機を1階、子機を2階で使うときなど）
- 親機と別の家屋で子機を使うとき
（親機を母屋、子機を離れで使うときなど）



● **親機と子機の間に何も障害物がない場合、約100m以内の距離で使えます。**

● **木造の家屋内でも、親機と子機の間に壁などの障害物が多くなると電波が弱くなるため、親機と別の階や親機から離れた部屋では使えないことがあります。**
➡ 親機をなるべく障害物が少なくなるようなところに設置してください。



● **補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によっては子機で通話中に雑音が入ることがあります。**
➡ 聞き取りにくいときは、親機をお使いください。

コードレス子機の傍受について

本機は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っての通話は、電波を使用している関係上、第三者が故意に傍受するケースも考えられます。機密を要する重要な通話には、親機を使用されることをお勧めします。

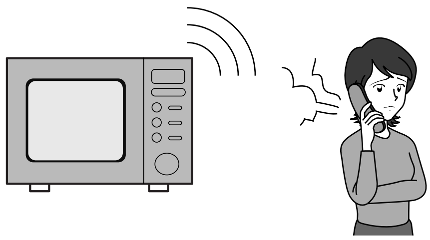
● **傍受（ぼうじゅ）とは、**無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

つづく>>>

コードレス子機について

電波の干渉について

本機のコードレス子機は、2.4 GHz（ギガヘルツ）の周波数帯の電波を利用しています。この周波数帯の電波はいろいろな機器が使用していますので、電波の干渉により、本機や他の機器の動作や性能に悪影響を及ぼすことがあります。本機は電波干渉の影響を受けにくい方式ですが、下記の内容に注意してください。



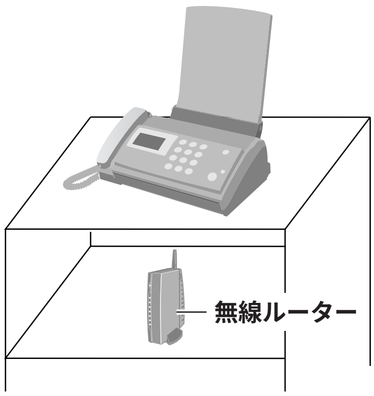
● **電子レンジなどを使用中に、近くで本機のコードレス子機を使用すると、電話の声がとぎれたり、使えなくなることがあります。**

➡ 親機は電子レンジなどから離して設置し（めやす：約3m以上）、子機も電子レンジなどの近くで使わないでください。

● **無線LAN機器（ルーター、AV機器、防犯機器など）を使用している環境で本機のコードレス子機を使うと、電話の声がとぎれたり、無線LAN機器の動作に大きな影響を与えることがあります。**

➡ 親機や子機を、無線LAN機器からなるべく離してご使用ください。右記のように本機と無線LAN機器本体を上下に設置すると、干渉を回避できることがあります。

（例：無線ルーターを設置する場合）



● **その他、下記の機器でも、2.4 GHzの周波数帯の電波を使用しているものがあります。これらの機器の周辺では、電話の声がとぎれたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作に影響を与えることがあります。**

➡ なるべく、設置場所や使用場所を離してください。

• ワイヤレスAV機器 （テレビ、ビデオ、パソコンなど） • ゲーム機のワイヤレスコントローラー • 万引き防止システム（書店やCDショップなど） • アマチュア無線局	• 工場や倉庫などの物流管理システム • 鉄道車両や緊急車両の識別システム • マイクロ波治療器 • その他、Bluetooth™ 対応機器や VICS（道路交通情報通信システム）など

● **本機のコードレス子機は、2.4～2.4835 GHzの全帯域を使用する無線設備です。移動体識別装置の帯域が回避不可能で、変調方式は「FH-SS方式」、与干渉距離は80mです。本機には、それを示す右記のマークが貼付されています。**

2.4FH8

電波に関するご注意

本機の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、本機の電源プラグを抜いて、お客様ご相談センター（☞ 92ページ）にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様ご相談センター（☞ 92ページ）へお問い合わせください。

正しくお使いいただくためのお願い

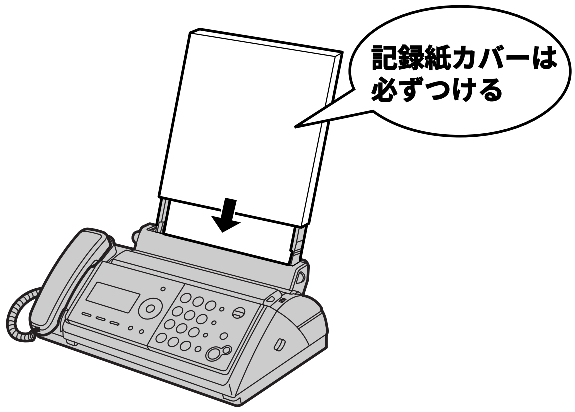
つづき

使用する記録紙（普通紙）について

- 記録紙はA4サイズのコピー用紙（64～75 g/m²）をご利用ください。
  （サイズや種類の異なる記録紙は使用できません。正しく印刷されないことや、紙づまりの原因になります）
- 文字かすれなど記録品質への悪影響や、動作上の不具合などを防止するために、別売品（☞ 裏表紙）の記録紙をお勧めします。
- **本機でプリントした記録紙の印字面を下にして、上から文字を書かないでください。**
  ➡ 印字面のインクが下のテーブルや紙に写ります。
- **本機では記録紙の両面にプリントしないでください。**
  ➡ 印刷する部分にインクが付着し、汚れの原因になります。
- **本機でプリントした記録紙を、裏紙として、他のコピー機やプリンターで使わないでください。**
  ➡ 他の機器の故障や紙づまりの原因になります。

紙づまりを防止するために

- 記録紙カバーを外したままにしないでください。
  ➡ ほこりが付き、紙づまりなどの原因になります。
- 下記のような記録紙は使わないでください。
  - 破れているもの
  - 折り目、しわのあるもの
  - 広告などの裏面
  - カール して（丸く反って）いるもの
  - 本機で一度片面プリントしたもの
- プリント中は、記録紙を追加しないでください。
- 厚さの異なる記録紙を同時にセットしないでください。

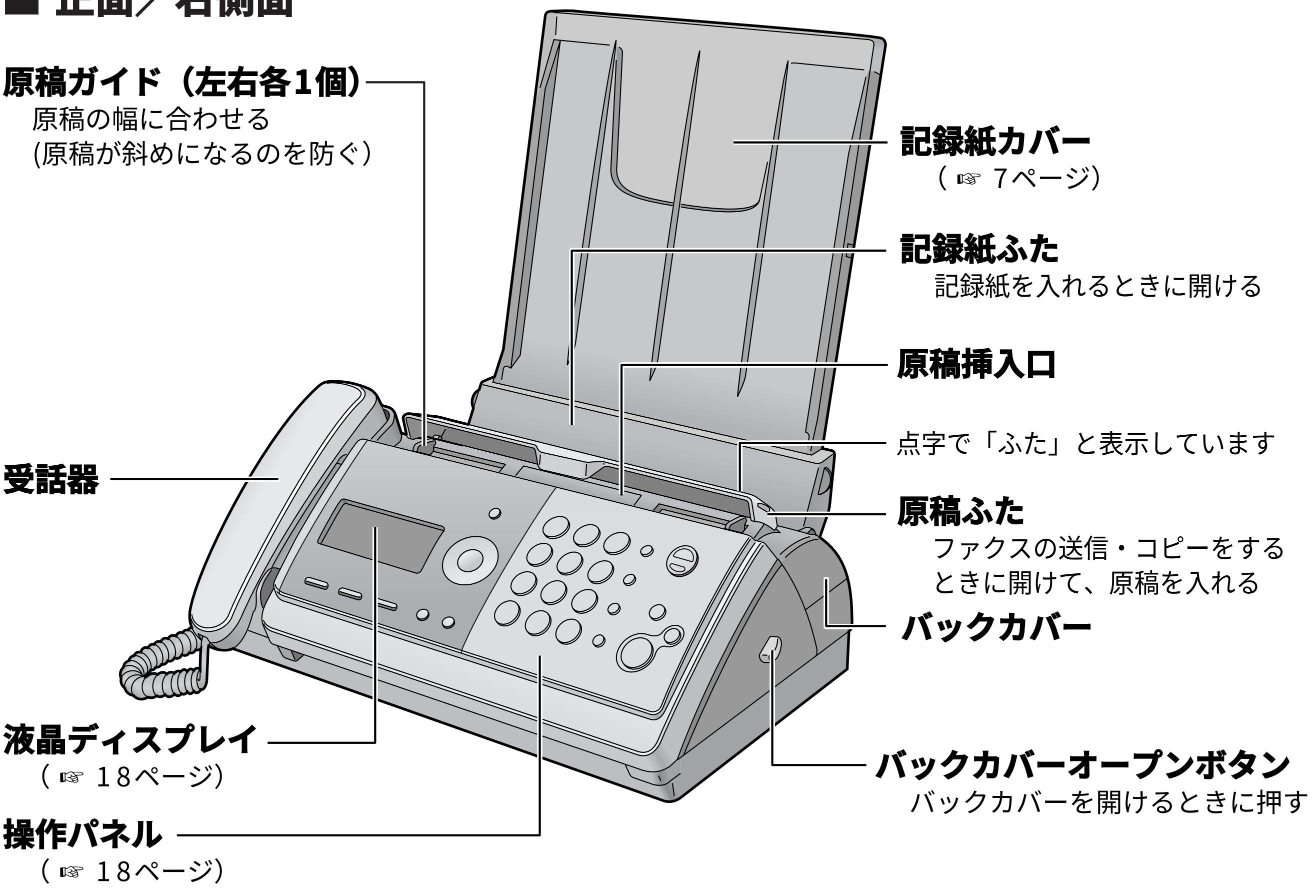


その他

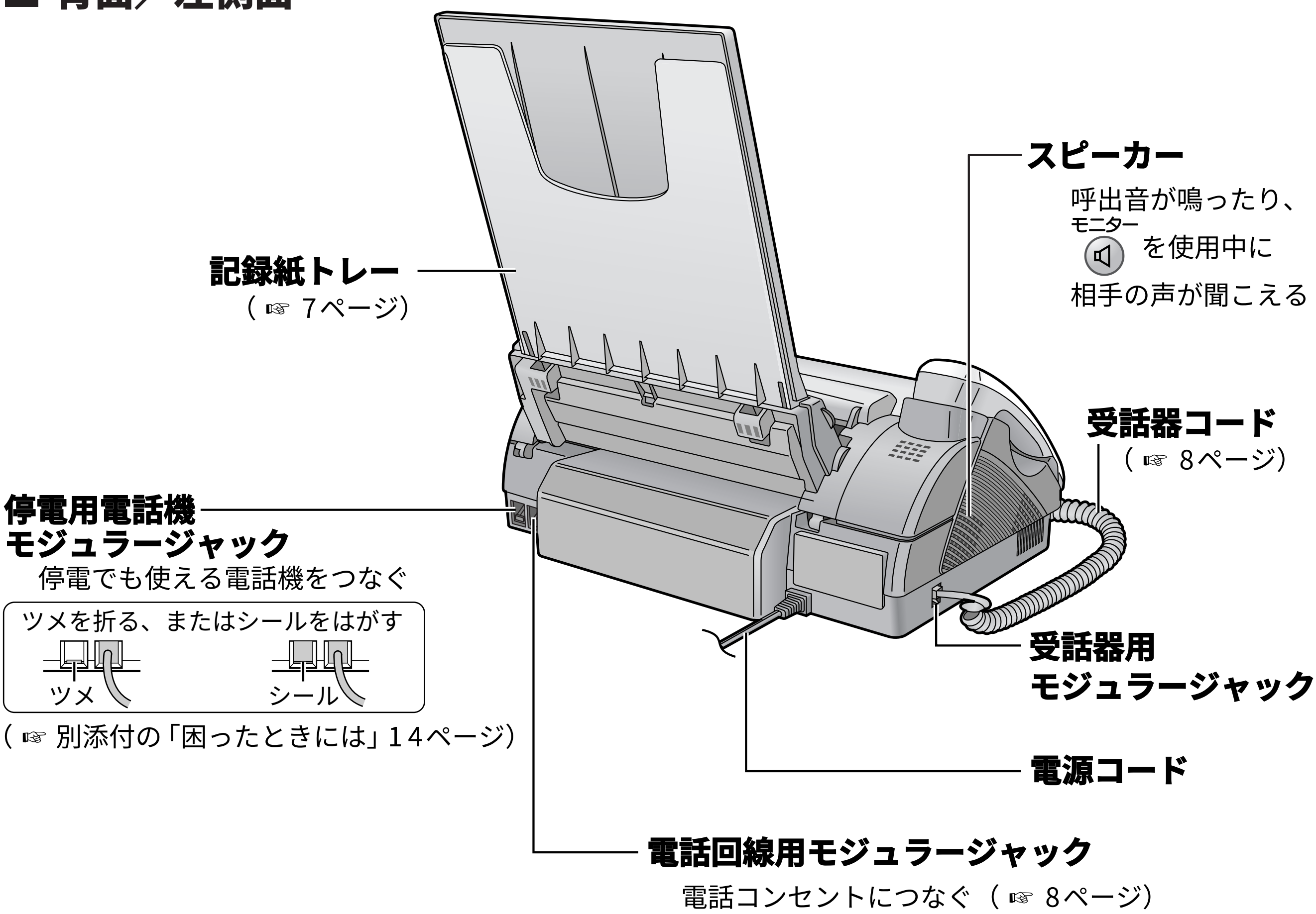
- **本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。**
- **本機を分解・改造することは法律で禁じられていますので、故障の際は、お買い上げの販売店に修理の依頼をしてください。**
- **この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。**
  取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- **本機のメモリーに受信（記憶）したファクスや登録した内容（電話帳など）で重要なものは、必ずプリントしてください。**
  （メモリー代行受信したファクスのプリント ☞ 51ページ、親機の電話帳とワンタッチダイヤルのプリント ☞ 41ページ、子機の電話帳のプリント ☞ 43ページ）
  ➡ 使用誤りや静電気・電気的ノイズなどの影響を受けたとき、また故障・修理や使用中に電源が切れたときは、メモリーに記憶した内容が変化・消失する場合があります。
  上記要因などにより、本機のメモリーに記憶した内容が変化・消失したために発生した損害については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。
- **停電すると、親機・子機とも使えません。**

各部のなまえとはたらき（親機）

■ 正面／右側面



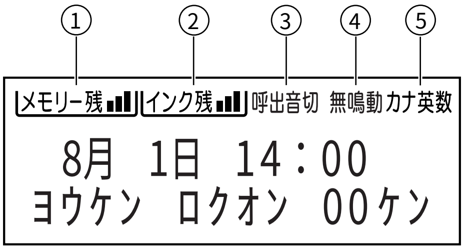
■ 背面／左側面



各部のなまえとはたらき（親機）

操作パネル

液晶ディスプレイ



上記はすべての表示を記載しています。
（実際の状態とは異なります）

① メモリー残
メモリー残量のめやす（☞ 下記）

② インク残
別売品（長さ約35m）のインクフィルムを使うときの残量のめやす（☞ 下記）
- **表示させるには、設定が必要です。**
（☞ 75ページ）
- **付属のお試し用インクフィルム（長さ約10m）は、長さが短いため、正しく表示されません。**

③ 呼出音切
呼出音が「切」のとき表示

④ 無鳴動
呼出音を鳴らさずにファクスを受信（無鳴動受信）するとき表示
（☞ 53ページ）

⑤ カナ英数
文字入力時に文字の種類を表示
（☞ 36ページ）

■「メモリー残」「インク残」表示のめやす
いずれの場合も、残量が減ると が減っていきます。

残量表示		(表示なし)			
メモリー残	留守番電話に録音できる時間	0	6分以下	6~12分	12~18分
	ファクスを受信できる枚数	0	16枚以下	32枚以下	46枚以下
インク残(印刷できる枚数)		0	14枚以下	70枚以下	100枚以下

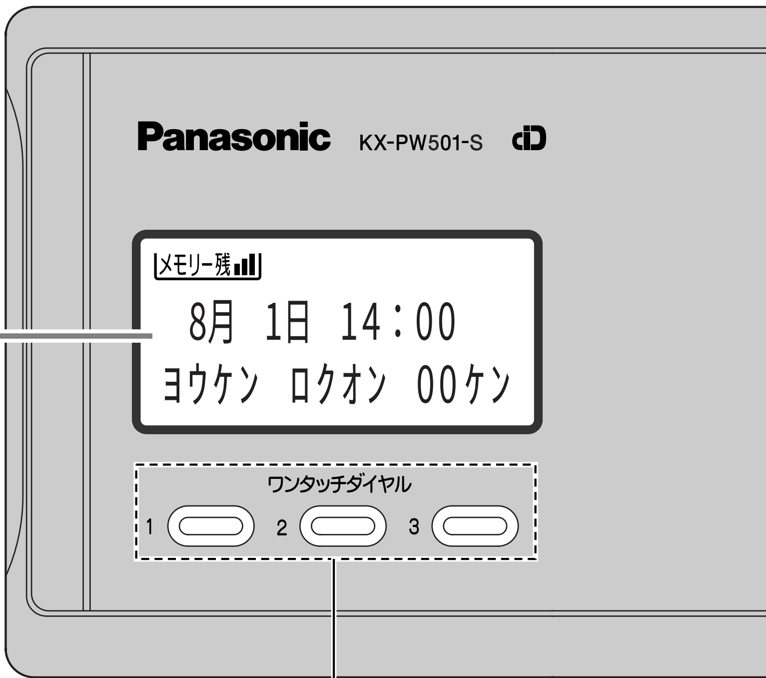
●録音件数が50件になったときもメモリー残量がなくなります。（☞ 91ページ「メモリー容量のめやす」）

決定 ●機能登録で内容を決定するときなどに使う

（マルチファンクションキー）
●呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（☞ 71ページ）
●電話帳を使う（☞ 23、40、49ページ）
●同じ相手にもう一度かける（☞ 23、49ページ）

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています

左を押す　右を押す　左または右を押す
上を押す　下を押す　上または下を押す



ワンタッチダイヤル
（☞ 23、34、49ページ）

キャッチ/クリアー
用件消去

●キャッチホンを受ける（☞ 22、26ページ）
●入れまちがえた文字や数字を消す（☞ 37ページ）
●用件を消す（☞ 58ページ）

保留/
着信メモリー

●通話中に待ってもらう（保留）（☞ 22、26ページ）
保留中は、相手にメロディ（曲名：ガボット）が流れる
●ナンバー・ディスプレイサービスで着信した相手を見る（☞ 65ページ）

内線/
文字切替

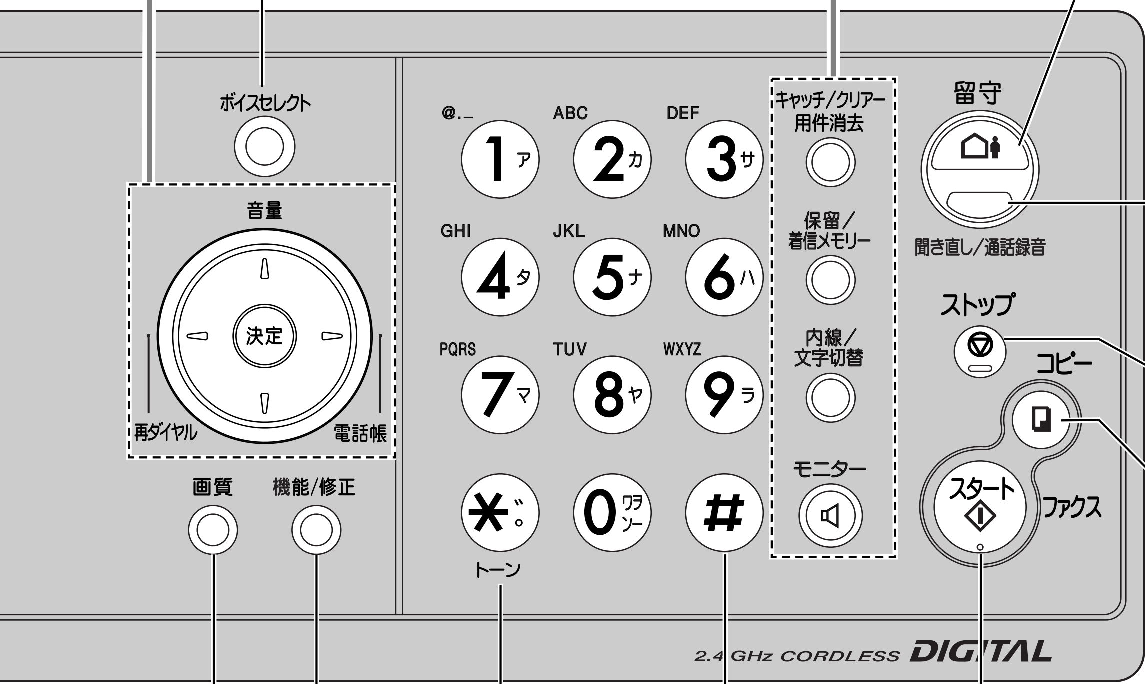
●子機を呼び出す（☞ 28、31、32ページ）
●文字の種類を変える（☞ 36ページ）

モニター

●受話器を取らずにダイヤルするとき使う（☞ 23ページ）

ボイスセレクトボタン
●受話音質を変える（☞ 72ページ）

●留守セットする（☞ 56ページ）
●構内交換機に接続しているときに、ポーズ（約4秒の待ち時間）を入れる（☞ 22、49ページ）



●通話を録音する（☞ 27ページ）
●用件を聞き直す（☞ 57ページ）

●操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

●コピーをする（☞ 46ページ）

シャープボタン
●機能登録などに使う

●ファクスの送信・受信を開始する（☞ 48、50ページ）

トーンボタン
●ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（☞ 22ページ）

●機能登録を始めるとき使う（☞ 73ページ）
●登録している内容を修正するとき使う

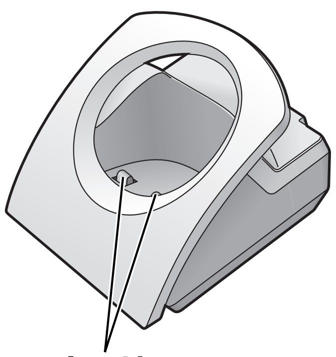
●原稿の画質を選ぶ（☞ 46、48ページ）

各部のなまえとはたらき（子機）

■ 背面



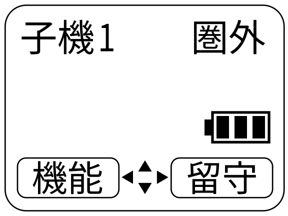
■ 子機用充電台



液晶ディスプレイ

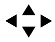
暗いところでも見えるバックライト付きです。

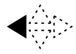
電池残量や電話番号などを表示する
（時刻は表示されません）



左記はすべての表示を記載しています。
（実際の状態とは異なります）

子機1……待受時に子機の内線番号を表示（充電台に置いていると表示されません）

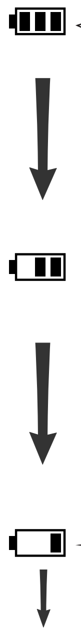
……操作中に使えるマルチファンクションキーの位置を表示

（例） 上または下が使える　 左が使える

……電池残量を表示（☞ 下記）

圏外……親機からの電波が届かず、通話できないときに表示（親機に近づくと消えます）

■ 電池残量表示の見かた



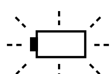
約10時間充電したあとの使用時間のめやす

● **連続通話時間…約7時間**※
（子機を持って続けて通話するとき）
・スピーカーホンで通話する場合
➡ 連続通話時間は子機を持って通話するときよりも短くなります。

● **待受時間………約180時間**※
（充電台に置かずに一度も通話しないとき）
・「圏外」と表示されているときは、待受時間が短くなります。

※使用環境温度が20℃のとき

すぐに充電してください。

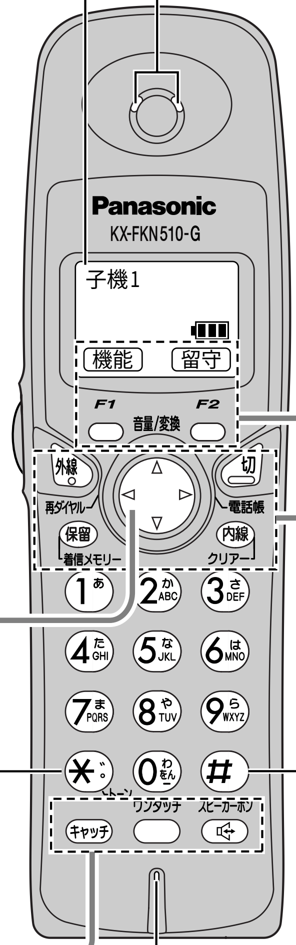
待受時	通話中
● **下記が表示される（充電しないと使えません）** 充 電 し て く だ さ い	● **4秒ごとに「ピピッ」と警告音が鳴る** （点滅）

お知らせ ●  **だけが表示されたとき**
➡ 9ページの手順3

操作パネル

液晶ディスプレイ
(☞ 20ページ)

受話口



マルチファンクションキーの使いかた

- 呼出音量／受話音量／スピーカー音量を変える（ ☞ 71ページ)
- 漢字に変換する（ ☞ 38ページ)
- 電話帳を使う
(☞ 25、42ページ)
- 同じ相手にもう一度かける
(☞ 25ページ)

本書では、キーの押しかたを下記のように表しています

左を押す	右を押す
上を押す	下を押す
上または下を押す	左または右を押す

F1 F2 の使いかた

「機能」「留守」などを操作するときに押してください。

本書の手順では、下記のように表しています

機能 F1　留守 F2

お知らせ

- 「機能」「留守」などの表示は、操作手順によって変わります。
- 構内交換機に接続しているときに ポーズ F2 を押すと、ポーズ（約4秒の待ち時間）を入れることができます。（ ☞ 24ページ)

外線
- 電話をかける、受ける
(☞ 24、26ページ)

切
- 通話を終了する
- 操作や登録を終わるときや、途中でやめるとき使う

内線 クリアー
- 親機、別の子機を呼び出す
(☞ 29～33ページ)
- 入れまちがえた文字や数字を消す
(☞ 39ページ)

保留 着信メモリー
- 通話中に待ってもらう
(保留)
保留中は、相手にメロディ
(曲名：ガボット) が流れる
(☞ 24、26ページ)
- ナンバー・ディスプレイサービスで着信した相手を見る（ ☞ 65ページ)

トーンボタン
- ダイヤル回線でプッシュホンサービスを使う（ ☞ 24ページ)

キャッチ
- キャッチホンを受ける
(☞ 24、26ページ)

ワンタッチ
- ワンタッチダイヤルを使う
(☞ 25、35ページ)

スピーカーホン
- 子機を置いたままスピーカーホンで通話する
(☞ 25ページ)

送話口
話すとき、手でふさがないでください

シャープボタン

親機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 受話器を取り、ダイヤルする

2 話す

■音の大きさを変えるには

➡ 音量 を押す（☞ 71ページ）

■音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 72ページ）

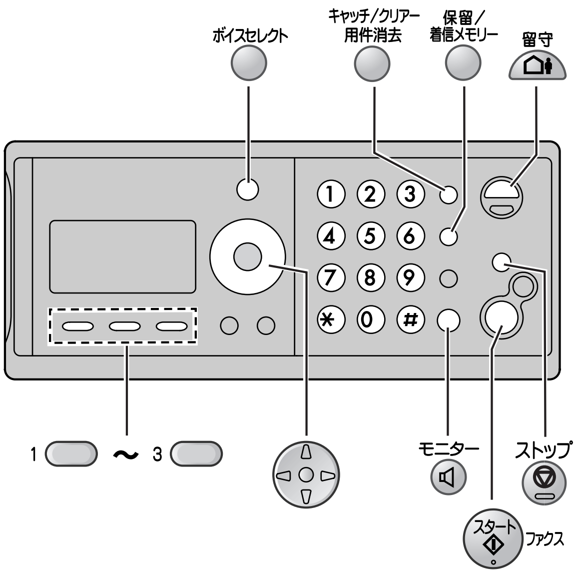
■通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留／着信メモリー を押す

通話に戻るには、もう一度 保留／着信メモリー を押す

■キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ／クリアー 用件消去 を押す



3 終わったら、受話器を戻す

お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 64ページ）をつけてかけるとき**

➡「184」または「186」のあとに 留守 **(ポーズ)** を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーンボタン）**

➡ 相手先につながったあとに ✱ トーン を押してください。

● **キャッチホンでファクスが入ったとき**

➡ ファクスを受けるには、スタート ファクス を押し、受話器を戻してください。

ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。

➡ ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度 キャッチ／クリアー 用件消去 を押してください。

● **構内交換機に接続しているとき**

➡ 外線発信番号のあとに 留守 **(ポーズ)** を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に10件まで記憶しています。

1 再ダイヤル **を押す**

2 **を押して相手を選ぶ**

3 **受話器を取る**

- **記憶している相手の電話番号は消去できます。**
  → 手順2で相手を選び、キャッチ/クリアー 用件消去 ＊ ストップ と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいときに、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 **相手にダイヤルする**

2 **相手につながらなかったら、電話を切らずに** 再ダイヤル **を押す**

→ 自動的に電話を切ってかけ直す
- **相手につながらないとき** → 手順2を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（☞ 34ページ）

1 **ワンタッチダイヤル（1 ～3 ）を押す**

→ ダイヤルを開始する
- 呼出音や相手の声はスピーカーから聞こえる

2 **相手が出たら、受話器を取る**

- 先に受話器を取り、ワンタッチダイヤルを押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 40ページ）

1 電話帳 **を押す**

- **名前の頭文字から相手を探すとき**
  → 続けて ⓪ ～ ⑨ を押して名前の頭文字を入力する
- **グループ別に相手を探すとき**
  → 続けて ＃ を押し、グループ番号（① ～ ⑨）を押す

2 **を押して相手を選ぶ**

3 **受話器を取る**

モニターの使いかた

受話器を置いたまま電話をかけたり、天気予報などをスピーカーから聞くことができます。

- **モニターにするには**
  → モニター を押す。（やめるには、受話器を取る）
- モニター使用中、こちらの声は相手に聞こえません。相手と話すときは、受話器を取ってください。



通話時間表示について

通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。
通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
09876543‥
ﾂｳﾜｼﾞｶﾝ      0'18
```
←通話時間（めやす）

電話
親機で電話をかける

子機で電話をかける

ダイヤルしてかける以外に、再ダイヤル、ワンタッチダイヤル、電話帳を使ってもかけられます。

1 **充電台から子機を取り、**
（外線）を押し、ダイヤルする

2 **話す**

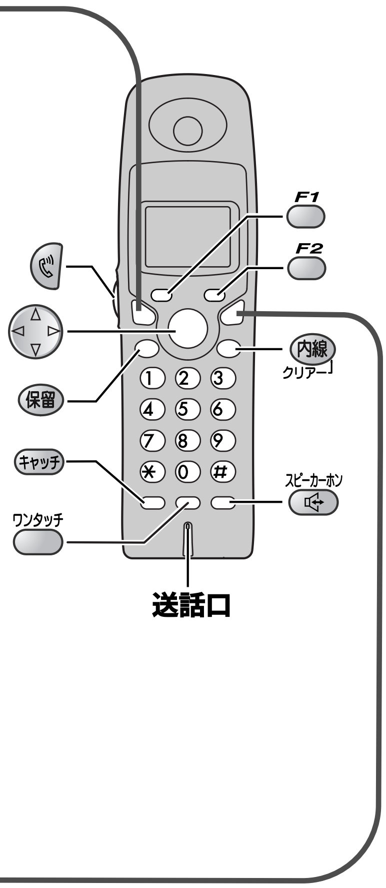
■音の大きさを変えるには
➡ （音量/変換）を押す（☞ 71ページ）

■音質を変えるには（ボイスセレクト）
➡ （ボイスセレクト）を押す（☞ 72ページ）

■通話中に待ってもらうには（保留）
➡ （保留）を押す（4秒ごとに「ピーッ」と鳴る）
通話に戻るには、もう一度（保留）を押す

■キャッチホンを受けるには
➡ （キャッチ）を押す

3 **終わったら、**
（切）を押し、充電台に子機を戻す
● 充電台から外したままにもできます



お知らせ

● **ナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（ ☞ 64ページ）をつけてかけるとき**
➡「184」または「186」のあとに（ポーズ F2）**（ポーズ）**を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

● **ダイヤル回線でプッシュホンサービスを利用するとき（トーンボタン）**
➡ 相手先につながったあとに（＊トーン）を押してください。

● **キャッチホンでファクスが入ったとき**
➡ ファクスを受けるには、「ピッ」と鳴るまで（ファクス F1）を押してください。
ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。
➡ ファクスを受けずに１人目との通話に戻るには、もう一度（キャッチ）を押してください。

● **構内交換機に接続しているとき**
➡ 外線発信番号のあとに（ポーズ F2）**（ポーズ）**を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

同じ相手にもう一度かける（再ダイヤル）

以前にかけた電話番号を、新しい順に10件まで記憶しています。

1 再ダイヤル を押す

2 を押して相手を選ぶ

3 外線 を押す

● **記憶している相手の電話番号は消去できます。**
➡ 手順2で相手を選び、内線/クリアー、はい F1、切 と押す。

電話を切らずにかけ直す（かんたん再ダイヤル）

コンサートのチケット取りなどで相手につながりにくいときに、電話を切る操作を省いてかけ直せます。

1 相手にダイヤルする

2 相手につながらなかったら、電話を切らずに 再ダイヤル を押す

➡ 自動的に電話を切ってかけ直す
● **相手につながらないとき** ➡ 手順2を繰り返す

ワンタッチダイヤルでかける

登録のしかた（☞ 35ページ）

1 ワンタッチ を押す

➡ ダイヤルを開始する
● 呼出音や相手の声は受話口から聞こえる

2 相手が出たら、話す

● 先に 外線 を押し、ワンタッチ を押してかけることもできます。

電話帳でかける

登録のしかた（☞ 42ページ）

1 電話帳 を押す

● **名前の頭文字から相手を探すとき**
➡ 続けて 0 ～ 9 を押して名前（フリガナ）の頭文字を入力する

● **グループ別に相手を探すとき**
➡ 続けて # を押し、グループ番号（1 ～ 9）を押す

2 を押して相手を選ぶ

3 外線 を押す

スピーカーホンの使いかた

子機を置いたまま相手と話すことができます。
相手の声はスピーカーから聞こえます。
話すときは、送話口に向かって話します。

● **スピーカーホンにするには**
➡ スピーカーホン を押す。
（やめるには、もう一度 スピーカーホン を押す）



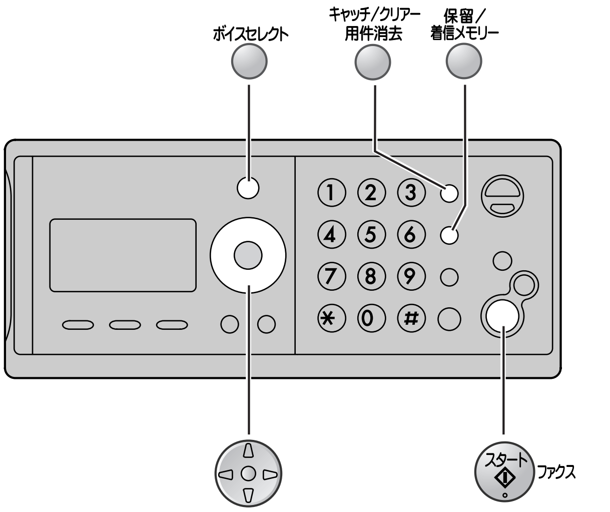
通話時間表示について

通話時間表示は、めやすであり、実際の通話時間とは異なる場合があります。
通話料金は、相手が電話に出てからかかります。

```
時 間  0:00:18
 09876543‥
```
←通話時間（めやす）

電話を受ける

親機



1 受話器を取り、話す

■音の大きさを変えるには

➡ 音量 を押す（☞ 71ページ）

■音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ ボイスセレクト を押す（☞ 72ページ）

■通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留/着信メモリー を押す

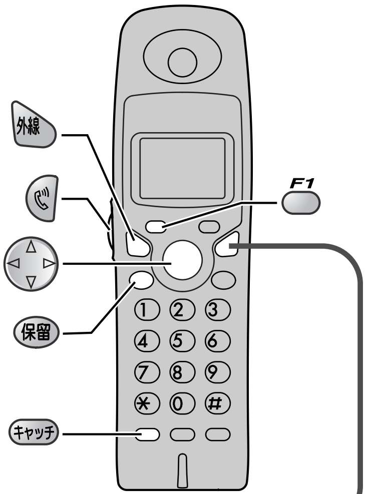
通話に戻るには、もう一度 保留/着信メモリー を押す

■キャッチホンを受けるには

➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

2 終わったら、受話器を戻す

子機



1 充電台から子機を取る

● 充電台に置いていないときは、外線 を押す

2 話す

■音の大きさを変えるには

➡ 音量/変換 を押す（☞ 71ページ）

■音質を変えるには（ボイスセレクト）

➡ を押す（☞ 72ページ）

■通話中に待ってもらうには（保留）

➡ 保留 を押す（4秒ごとに「ピーッ」と鳴る）

通話に戻るには、もう一度 保留 を押す

■キャッチホンを受けるには ➡ キャッチ を押す

3 終わったら、切 を押し、充電台に子機を戻す

● 充電台から外したままにもできます

お知らせ

● 電話を受けたときに、「ポー、ポー」音が聞こえたり、相手の声が聞こえないときは、ファクスが送られてきています。親機は スタート ファクス を押し、受話器を戻して受信してください。（子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス F1 を押してください）

● **キャッチホンでファクスが入ったとき**

➡ ファクスを受けるには、親機は スタート ファクス を押し、受話器を戻してください。（子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス F1 を押してください）ただし、受信が終わった時点で1人目との通話は切れます。

➡ ファクスを受けずに1人目との通話に戻るには、もう一度親機は キャッチ/クリアー 用件消去 （子機は キャッチ ）を押してください。

● 親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

● 切、 以外のどのキーを押しても電話を受けられます。（**☞ 78ページ「エニーキーアンサー」**）

通話を録音する

親機で通話中の内容を、**最大約18分まで**録音できます。

- 用件録音・自作応答メッセージが録音されていると、録音できる時間は短くなります。
  （☞ 91ページ「メモリー容量のめやす」）
- **モニターでの通話・子機での通話・内線通話・3者通話は録音できません。**

録音する

1 受話器で通話中に 聞き直し/通話録音 を押す

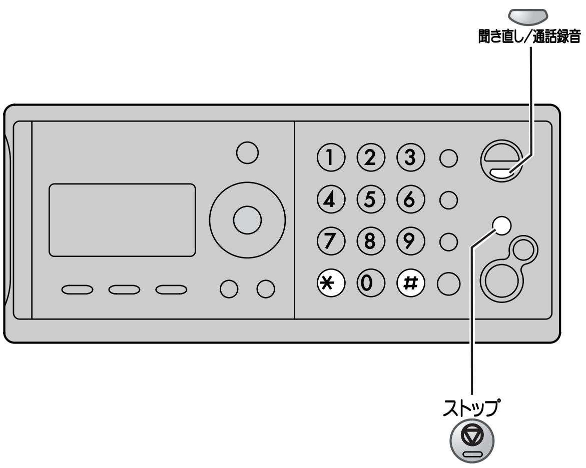
録音できる時間のめやす

ﾉｺﾘ ﾔｸ 15ﾌﾝﾃﾞｽ

↓

ﾂｳﾜ ﾛｸｵﾝ ﾁｭｳ

2 録音を終わるには、ストップ を押す



お知らせ

- 録音中にメモリーがいっぱいになると、下記の表示になり、録音できなくなります。

ﾒﾓﾘｰｶﾞｲｯﾊﾟｲ U80
ﾛｸｵﾝ ﾃﾞｷﾏｾﾝ

再生する

1 聞き直し/通話録音 を押す

2 再生が終わると…

ｻｲｾｲｼﾀﾖｳｹﾝｼｮｳｷｮ
ｽﾙ=✳ ｼﾅｲ=#

■**再生したすべての用件を消去するとき**
➡ ✳ **を押す**

■**再生した用件を残すとき**
➡ # **を押す**

お知らせ

- 留守番電話に用件が録音されている場合は、その用件も再生されます。
- **録音した内容は、下記操作でも消せます。**
  ➡ 58ページ「用件を消去する」

親機から子機に電話をまわす

親機で受けた電話を子機にまわせます。

親機（まわす側）

1 外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す

■子機が2台以上やドアホンを接続しているとき 続けてまわす子機の内線番号（①～④）を押す

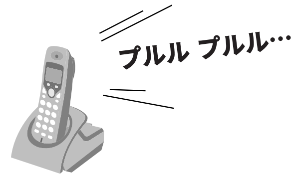
```
ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ
      [12....]ｵｽ
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

子機（受ける側）

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
(または 内線 を押す)

呼び出す



---

2 通話をまわすことを伝える

```
ｺｷ1 ﾅｲｾﾝﾂｳﾜ ﾁｭｳ
ﾎﾘｭｳ ﾁｭｳ
```



親機と子機で話す

親機と話す

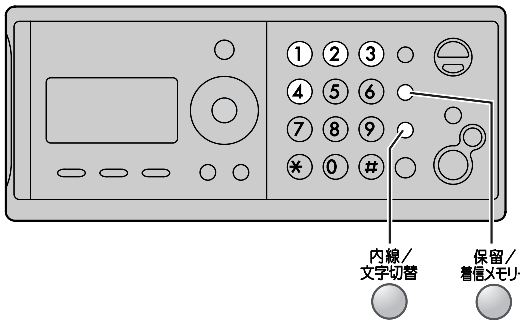


---

3 受話器を戻す

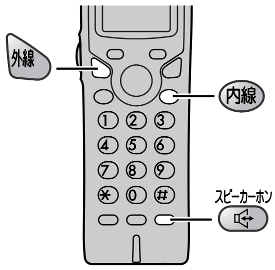
➡ 内線通話が切れ、子機と外の相手が通話できる

まわす



外の相手と話す





お知らせ

● 子機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、内線/文字切替 を押します。

近くの子機にまわすには

1. 親機側で 保留/着信メモリー を押し、受話器を戻す
2. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   - ● 外の相手との通話に戻るときは、受話器を取る
3. 子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

簡単取り次ぎの設定を「アリ」にしたとき（☞ 75ページ）

下記の手順でも通話をまわせます。

1. 子機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
2. 子機側で 外線 を押す（3者通話になる）
3. 親機側は `3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ` の表示になったら、受話器を戻す

子機から親機に電話をまわす

子機で受けた電話を親機にまわせます。

子機（まわす側）		親機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に(内線)を押す**

■子機が2台以上やドアホンを接続しているとき
続けて親機の内線番号 ⓪ を押す

```
保 留 中
内 線 番 号 ？
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（(外線)点滅）

呼び出す

呼出音が鳴ったら、受話器を取る



2 **通話をまわすことを伝える**

```
保 留 中
内 線 通 話 中
```



子機と親機で話す

子機と話す



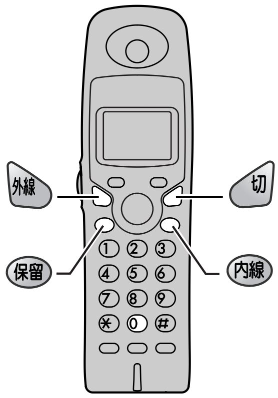
3 **(切)を押す**

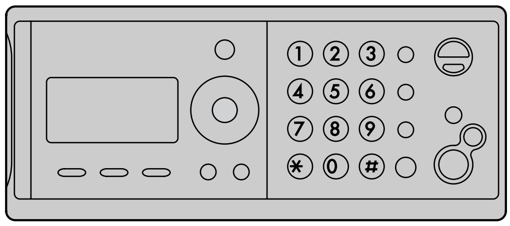
➡ 内線通話が切れ、親機と外の相手が通話できる（(外線)消灯）

まわす

外の相手と話す







お知らせ

● 親機が出ないときや、内線通話中に外の相手との通話に戻るときは、(外線)を押します。

近くの親機にまわすには

1. 子機側で(保留)を押す
2. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
   ● 外の相手との通話に戻るときは、(外線)を押す
3. 親機側で受話器を取る

簡単取り次ぎの設定を「アリ」にしたとき（☞ 75ページ）

下記の手順でも通話をまわせます。

1. 親機を使う人に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
2. 親機側で受話器を取る（3者通話になる）
3. 子機側は［3者 通 話 中］の表示になったら、(切)を押す

子機から別の子機に電話をまわす

子機が2台以上のときは、子機で受けた電話を別の子機にまわせます。
- KX-PW501DLをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 79ページ）

子機（まわす側）	別の子機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に**
内線 を押し、まわす子機の内線番号（①～④）を押す

```
保 留 中
内 線 番 号 ？
```

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
(または 内線 を押す)



2 **通話をまわすことを伝える**

```
保 留 中
子 機 間 通 話 中
```



子機どうしで話す

別の子機と話す



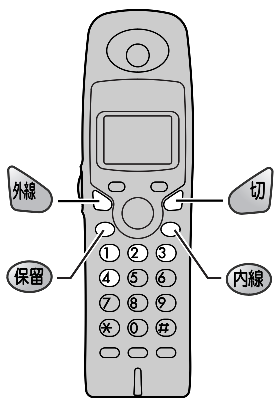
3 **切 を押す**

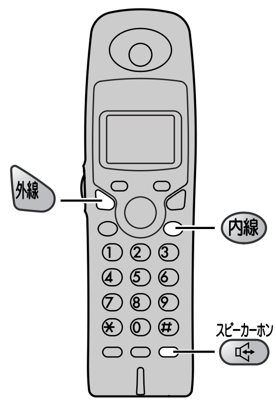
➡ 子機間通話が切れ、別の子機と相手が通話できる（外線 消灯）

外の相手と話す



まわす





お知らせ

- 別の子機が出ないときや、子機間通話中に外の相手との通話に戻るときは、外線 を押します。
- 簡単取り次ぎ（☞ 75ページ）は、はたらきません。

近くの別の子機にまわすには

1. 外の相手と通話中の子機側で 保留 を押す
2. 別の子機の相手に声で呼びかけて、電話をまわすことを伝える
3. 別の子機側で 外線 または スピーカーホン を押す

親機と子機と外の相手の3人で話す（3者通話）

親機と子機と外の相手の3人が同時に話せます。

親機で3者通話にする

親機（かける側）	子機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に 内線/文字切替 を押す**

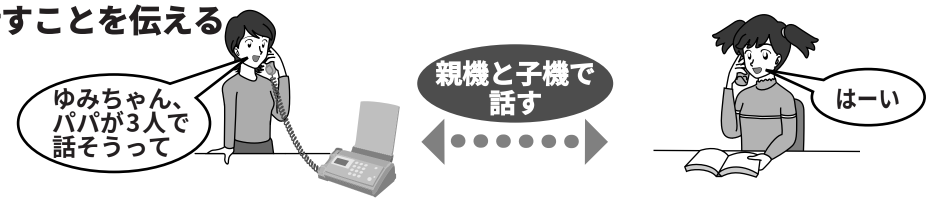
■**子機が2台以上やドアホンを接続しているとき**
続けて子機の内線番号（①～④）を押す

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる

呼び出す

呼出音が鳴ったら、
充電台から子機を取る
（または 内線 を押す）

2 **3人で話すことを伝える**



3 保留/着信メモリー **を押し、3人で話す**

3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ



3者 通 話 中

子機で3者通話にする

子機（かける側）	親機（受ける側）

1 **外の相手と通話中に 内線 を押す**

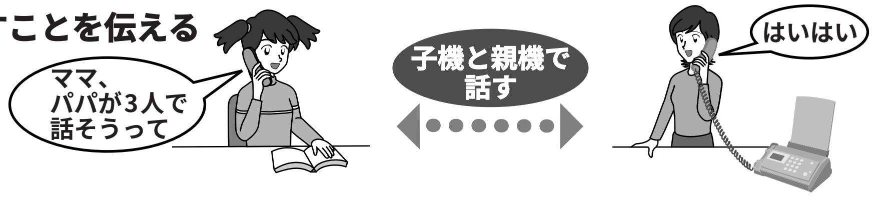
■**子機が2台以上やドアホンを接続しているとき**
続けて親機の内線番号 0 を押す

➡ 外の相手との通話が保留になり、外の相手にメロディが流れる（外線 点滅）

呼び出す

呼出音が鳴ったら、受話器を取る

2 **3人で話すことを伝える**



3 保留 **を押し、3人で話す**

3者 通 話 中

➡ 外線 点灯



3ｼｬ ﾂｳﾜ ﾁｭｳ

お知らせ

- 子機2台と、外の相手との3者通話はできません。
- 3者通話中の子機は、キャッチホンを受けられません。

簡単取り次ぎの設定を「アリ」にしたとき（☞ 75ページ）

下記の手順でも3者通話ができます。

➡ 子機が通話中に、親機で受話器を取る

➡ 親機が通話中に、子機で 外線 を押す

親機と子機で話す（内線通話）

親機と子機で通話できます。

● 子機が2台以上のときは、親機やすべての子機を一斉に呼び出すこともできます。
（☞ 33ページ「親機やすべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）」）

親機から子機にかける

親機（かける側）		子機（受ける側）
1 受話器を取り、内線／文字切替 を押す ■子機が2台以上やドアホンを接続しているとき 続けて子機の内線番号(①～④）を押す ﾅｲｾﾝ ﾊﾞﾝｺﾞｳ [12....]ｵｽ	呼び出す	呼出音が鳴ったら、 **充電台から子機を取る** (または 内線 を押す)

2 話す



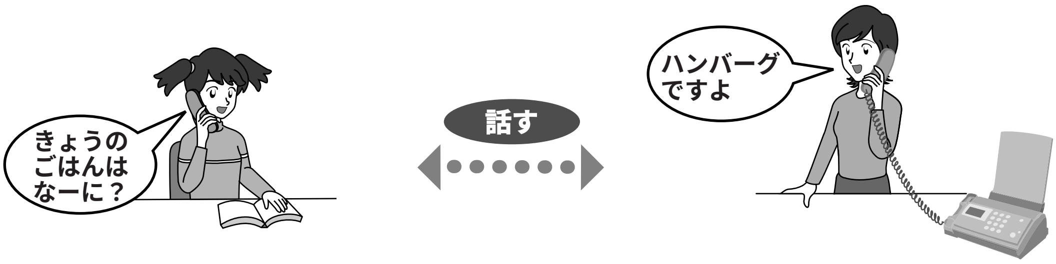
3 終わったら、受話器を戻す

● 親機が通話を切ると、自動的に切れる

子機から親機にかける

子機（かける側）		親機（受ける側）
1 内線 を押す ■子機が2台以上やドアホンを接続しているとき 続けて親機の内線番号⓪ を押す 内 線 番 号 ?	呼び出す	**呼出音が鳴ったら、受話器を取る**

2 話す



3 終わったら、切 を押す

受話器を戻す

お知らせ

● 内線通話や子機間通話は、通話料金がかかりません。
● 子機間通話ではスピーカーホンは使えません。
● 内線通話中や子機間通話中に外から電話がかかってくると、呼出音が聞こえます。

➡ **親機で話すには**

1. 受話器を戻す。（内線通話が切れる）
2. 受話器を取る。（外の相手と話せる）

➡ **子機で話すには**

1. 切 を押す。（内線通話や子機間通話が切れる）
2. 外線 を押す。（外の相手と話せる）

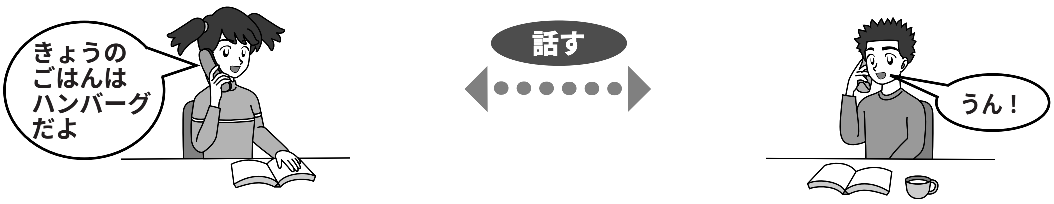
子機と子機で話す（子機間通話）

子機が2台以上のときは、子機どうしで通話できます。（親機を介して同時に2台まで）

● KX-PW501DLをお買い上げの場合、子機の増設が必要です。（☞ 79ページ）

子機（かける側）		別の子機（受ける側）
1 **（内線）を押し、別の子機の内線番号（①～④）を押す** 内線番号？	呼び出す	**呼出音が鳴ったら、充電台から子機を取る** （または（内線）を押す）

2 **話す**



3 **終わったら、（切）を押す**

● 自動的に切れる

親機やすべての子機を一斉に呼び出すには（一斉呼出）

➡ **親機から呼び出すには**

1. 受話器を取り、（内線／文字切替）を押す
2. （＊）を押す
   （すべての子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

➡ **子機から呼び出すには**

1. （内線）を押す
2. （＊）を押す
   （親機とすべての別の子機の呼出音が鳴る）
3. 電話に出た相手と話す

親機のワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルに**最大3件まで**登録できます。

●ワンタッチダイヤルでかけるには（☞ 23ページ）
●ワンタッチダイヤルでファクスを送るには（☞ 49ページ）

1 機能/修正 を押し、ワンタッチダイヤル（1 〜3 ）を押す

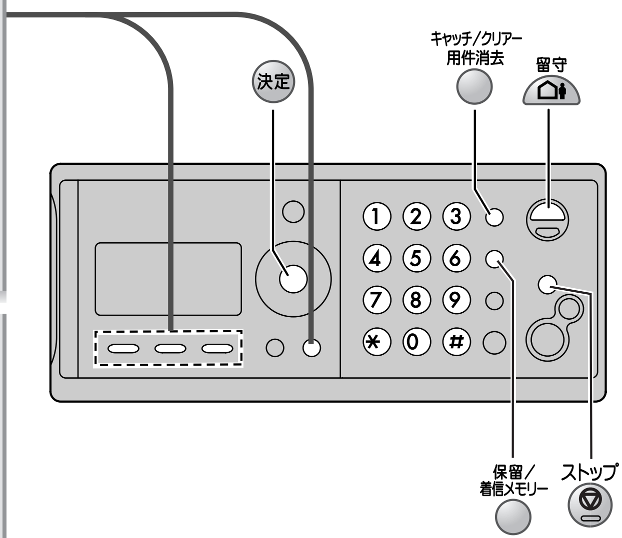
ワンタッチ　1
トウロク　サレテ　イマセン

2 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⊛⓪# を押して電話番号を入力する（24ケタまで）

ワンタッチ　1　トウロク
09876543・・■

● まちがえたとき ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

3 決定 を押す



ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能/修正 を押し、修正するワンタッチダイヤル（1 〜3 ）を押す

2 電話番号を修正する

● 修正のしかた（☞ 37ページ）

3 決定 を押す

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能/修正 を押し、消去するワンタッチダイヤル（1 〜3 ）を押す

2 カーソルが先頭の位置で キャッチ/クリアー 用件消去 を約2秒以上押して電話番号をすべて消去する

3 決定 を押す

■**スペースを入れるとき** ➡ 保留/着信メモリー を押す。

■**途中でやめるとき** ➡ ストップ を押す。

■**電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 64ページ）を入れるとき**
➡ 登録操作の手順2で、電話番号の前に「184」または「186」を入力し、留守 **（ポーズ）**を押す。
（ディスプレイには、「P」が表示される）

お知らせ

● **ワンタッチダイヤルの内容をプリントするには** ➡ 73ページ「電話帳リスト印刷」

子機のワンタッチダイヤルに登録する

よくかける相手の電話番号を、ワンタッチダイヤルに**1件のみ**登録できます。

●ワンタッチダイヤルでかけるには（☞ 25ページ）

1 機能 F1 **を押し、** ワンタッチ **を押す**

ワンタッチ
登録されて
いません

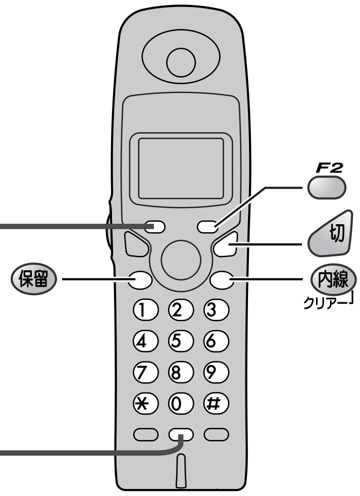
● 機能 F1 **は省略できますが、登録済みのワンタッチダイヤルを押すと、電話がかかってしまうので、お気をつけください**

2 ①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⊛⓪⊕ **を押して電話番号を入力する**（24ケタまで）

ワンタッチ登録
09876543··

● **まちがえたとき** ➡ 内線 クリア を押す

3 登録 F1 **を押す**



ワンタッチダイヤルを修正する

1 機能 F1 **を押し、** ワンタッチ **を押す**

2 電話番号を修正する

●修正のしかた（☞ 39ページ）

3 登録 F1 **を押す**

ワンタッチダイヤルを消去する

1 機能 F1 **を押し、** ワンタッチ **を押す**

2 カーソルが先頭の位置で 内線 クリア **を約2秒以上押して電話番号をすべて消去する**

3 登録 F1 **を押す**

■**スペースを入れるとき** ➡ 保留 を押す。

■**途中でやめるとき** ➡ 切 を押す。

■**電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 64ページ）を入れるとき**

➡ 登録操作の手順2で、電話番号の前に「184」または「186」を入力し、ポーズ F2 **（ポーズ）**を押す。

（ディスプレイには、「P」が表示される）

親機で文字を入力する

電話帳の登録（☞ 40ページの手順3）などで「カタカナ（半角）」「英字・記号」「数字」を入力できます。

● 親機では、「ひらがな」「漢字」「カタカナ（全角）」の入力はできません。

1 内線／文字切替 を押して文字の種類（入力モード）を選ぶ

ボタンを押すごとに入力モードが切り替わる

「カナ」 → 「英」 → 「数」

- カタカナ（半角）
- 英字・記号
- 数字

2 文字を入れる

（例）スズキ

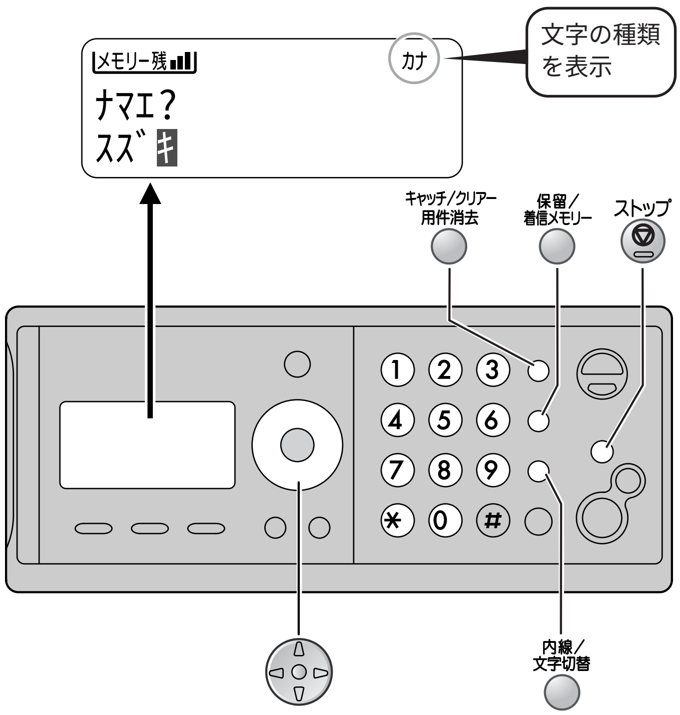
- ス… ③ を3回押したあと ▶ を押す
- ズ… ③ を3回押す
  ⊛ を1回押す
- キ… ② を2回押す

（例）PANA

- P… ⑦ を1回押す
- A… ② を1回押す
- N… ⑥ を2回押す
- A… ② を1回押す

（例）123

- 1… ① を1回押す
- 2… ② を1回押す
- 3… ③ を1回押す



同じボタンの文字を続けて入力する

を押して■（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

保留/着信メモリー を押す

■（カーソル）を移動する

を押す

途中で入力をやめる

ストップ を押す

挿入・修正・消去する

- **挿入** ➡ 1.挿入する文字の次に■（カーソル）を移動させる
  2.文字を入力する
- **修正** ➡ 1.修正する文字に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー 用件消去 を押して消し、文字を入れ直す
- **消去** ➡ 1.消去する文字に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー 用件消去 を押す
- **全消去** ➡ 1.文字の先頭に■を移動させる
  2. キャッチ/クリアー 用件消去 を約2秒以上押す

親機の文字列一覧表（文字リスト）

表示 / ボタン	カナ	英	数
①	アイウエオァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
②	カキクケコ	A B C a b c	2
③	サシスセソ	D E F d e f	3
④	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	ワヲンー（長音） ! ? ( )	! ? / ー ＊ # , ; : | • ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
⊛	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。	、 。	
保留/着信メモリー	（スペース）		

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

子機で文字を入力する

電話帳の登録（☞ 42ページの手順3）などで「ひらがな」「漢字」「カタカナ」「英字・記号」「数字」を入力できます。

1 [F2]を押して文字の種類（入力モード）を選ぶ

ボタンを押すごとに入力モードが切り替わる

「かな」 → 「カナ」 → 「英」 → 「数」 →（「かな」に戻る）

- 「かな」：ひらがな、漢字 カタカナ（全角）
- 「カナ」：ｶﾀｶﾅ（半角）
- 「英」：英字・記号
- 「数」：数字

2 文字を入れる

（例）すずき
- す… 3 を3回押した あと [→] を押す
- ず… 3 を3回押す ＊ を1回押す
- き… 2 を2回押す
- ●ひらがなのとき
  → [決定 F1] を押す

（例）スズキ
- ス… 3 を3回押した あと [→] を押す
- ズ… 3 を3回押す ＊ を1回押す
- キ… 2 を2回押す

（例）PANA
- P… 7 を1回押す
- A… 2 を1回押す
- N… 6 を2回押す
- A… 2 を1回押す

（例）123
- 1… 1 を1回押す
- 2… 2 を1回押す
- 3… 3 を1回押す

漢字・カタカナ（全角）に変換するとき

3

❶ [音量/変換] を押して変換する

➡ 押すごとに、変換する文字の候補（カタカナを含む）を表示する

漢字に変換する前は6文字まで

名 前 ?
すずき

反転表示は変換中を示す

名 前 ?
鈴 木

● **変換する文字の区切りを変えるには**

1. [内線 クリアー] を押して変換中の漢字をひらがなに戻す
2. [←→] を押して変換する最後の文字にカーソルを移動し、[↓] を押す

「すずき」の部分が一度に変換される

名 前 ?
すずきのりこ

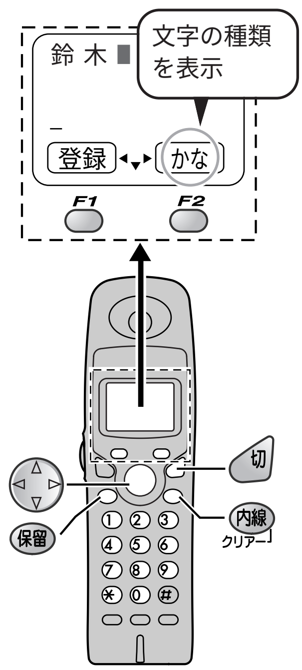
● **希望の漢字に変換できないとき**

➡ 読みかた（音読み・訓読みなど）を変えて入力し、[↓] を押す

❷ [決定 F1] を押す

➡ 決定された文字は上段へ移動する

鈴 木 ■
_



お知らせ
- 複雑な漢字は、一部変形または省略して表示されます
- 希望の漢字に変換できないこともあります

同じボタンの文字を続けて入力する

(十字キー) を押して■（カーソル）を右に移動させ、次の文字を入れる

スペースを入れる

(保留) を押す

■（カーソル）を移動する

(十字キー) を押す

途中で入力をやめる

(切) を押す

挿入・修正・消去する

- 挿入 ➡ 1. 挿入する文字の次に■（カーソル）を移動させる
  2. 文字を入力する
- 修正 ➡ 1. 修正する文字に■を移動させる
  2. (内線 クリア) を押して消し、文字を入れ直す
- 消去 ➡ 1. 消去する文字に■を移動させる
  2. (内線 クリア) を押す
- 全消去 ➡ 1. 文字の先頭に■を移動させる
  2. (内線 クリア) を約2秒以上押す

子機の文字列一覧表（文字リスト）

表示 / ボタン	かな	カナ	英	数
①	あいうえお ぁぃぅぇぉ	アイウエオ ァィゥェォ	@（アットマーク） .（ドット） _（アンダーバー） -（ハイフン） & $ \ % + = ~ ^	1
②	かきくけこ	カキクケコ	A B C a b c	2
③	さしすせそ	サシスセソ	D E F d e f	3
④	たちつてとっ	タチツテトッ	G H I g h i	4
⑤	なにぬねの	ナニヌネノ	J K L j k l	5
⑥	はひふへほ	ハヒフヘホ	M N O m n o	6
⑦	まみむめも	マミムメモ	P Q R S p q r s	7
⑧	やゆよゃゅょ	ヤユヨャュョ	T U V t u v	8
⑨	らりるれろ	ラリルレロ	W X Y Z w x y z	9
⓪	わをんー（長音）！？（ ）	ワヲンー（長音）！？（ ）	! ? / ー ＊ # , ; : ｜ ・ ’ ” ( ) [ ] { } 〈 〉 「 」	0
⊛	゛（濁点） ゜（半濁点） 、 。		、 。	
(保留)	□ スペース			

- 最大入力文字数には、スペースも1文字分として含みます。
- 一覧表の文字とディスプレイに表示される文字の形は、異なることがあります。

親機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ1〜9に分けて**最大150件まで**登録できます。

- 子機の電話帳に登録した内容を、親機の電話帳に転送（コピー）できます。（☞ 45ページ）
- 電話帳でかけるには（☞ 23ページ）
- 電話帳でファクスを送るには（☞ 49ページ）

1 電話帳 を押す

2 決定 を押す

トウロク　ハ　［ケッテイ］オス
ケンサク　ハ　［▼▲］オス

↓

デ゛ンワチョウ　アキXXXケン

登録できる残りの件数を表示

3 ダイヤルボタンを押して名前を入力し

（12文字まで）、

ナマエ？
スズ゛キ

決定 を押す

- 文字入力のしかた（☞ 36ページ）

4 ダイヤルボタンを押して電話番号を入力し

（24ケタまで）、

バ゛ンゴ゛ウ？
09876543■

決定 を押す

- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

5 ダイヤルボタンを押してグループ番号を入力し（1〜9）、

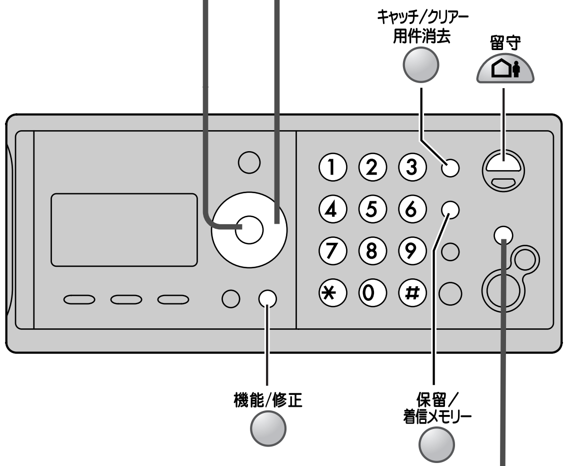
グ゛ループ゜＝1
　［1－9,ケッテイ］オス

変更しない場合はグループ1に登録される

決定 を押す

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順3へ

6 ストップ を押す



■**スペースを入れるとき** ➡ 保留/着信メモリー を押す。

■**途中でやめるとき** ➡ ストップ を押す。

■**電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 64ページ）を入れるとき**

➡ 手順4で、電話番号の前に「184」または「186」を入力し、留守 **（ポーズ）**を押す。
（ディスプレイには、「P」が表示される）



●グループ1～9に分けて登録すると…
- グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変えられます。（☞ 68ページ「着信鳴り分け」）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 （再ダイヤル）を押す

2 （▲▼）を押して相手を選ぶ

3 （決定）を押す

4 40ページの手順3からの操作をする
- 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

1 （電話帳）を押す
- **名前の頭文字から相手を探すとき**
  ➡ 続けて ⓪ ～ ⑨ を押して名前の頭文字を入力する
- **グループ別に相手を探すとき**
  ➡ 続けて ＃ を押し、グループ番号（① ～ ⑨ ）を押す

2 （▲▼）を押して相手を検索する

3 終わったら、（ストップ）を押す

電話帳を修正する

1 （電話帳）を押す

2 （▲▼）を押して修正する相手を選ぶ

3 （機能/修正）を押す

4 40ページの手順3からの操作をする

電話帳を消去する

1 （電話帳）を押す

2 （▲▼）を押して消去する相手を選ぶ

3 （キャッチ/クリアー 用件消去）を押し、＊ を押す
- 続けて消去するとき ➡ もう一度手順2へ

4 （ストップ）を押す

- 電話帳の内容を一度にすべて消去できます。（☞ 73ページ「電話帳全消去」）

電話帳の内容をプリントする

1 （機能/修正）を押し、＃ ⓪ ④ ① を押す

2 （決定）を押す

```
デ゛ンワチョウインサツ=オヤキ
[◀▶,ケッテイ]オス
```

➡ 電話帳とワンタッチダイヤルの内容がプリントされる

3 プリントが終わったら、（ストップ）を押す

お知らせ

- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）
- **ディスプレイに表示される順番** ➡ （▲▼）を押すと、下記の順で表示されます。

  数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）

  よくかける相手を先に表示させたいとき

  ➡ 名前の前に数字をつけて登録すると（例：「001ナカムラ」「002イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

子機の電話帳に登録する

よくかける相手の名前と電話番号を、グループ1～9に分けて**最大150件まで**登録できます。

- 親機の電話帳に登録した内容を、子機の電話帳に転送（コピー）できます。（☞ 44ページ）
- 電話帳でかけるには（☞ 25ページ）

1 ▶電話帳 を押す

2 登録F1 を押す

検索は
[▼▲]を押す

↓

名前？
空き　　XXX件

登録できる残りの件数を表示

3 ①～⑨⊛⓪# を押して名前を入力し

(全角10文字／半角20文字まで)、

登録F1 を押す

鈴木■

- 文字入力のしかた（☞ 38ページ）

4 フリガナを確認し、登録F1 を押す

鈴木
フリガナ?
スズキ

半角12文字まで

- **修正や追加するとき**
  ➡ フリガナを修正し、登録F1 を押す
  （修正のしかた ☞ 39ページ）

5 ①～⑨⊛⓪# を押して電話番号を入力し

(24ケタまで)、

登録F1 を押す

鈴木
09876543

- **まちがえたとき** ➡ 内線クリアー を押す

6 ①～⑨⊛⓪# を押してグループ番号を入力し（1～9）、

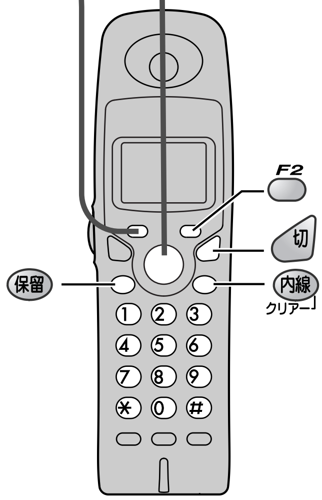
登録F1 を押す

グループ=1
[1-9]を押す

変更しない場合は、グループ1に登録される

- **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順3へ

7 切 を押す



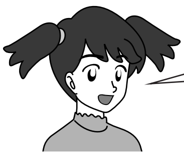
■スペースを入れるとき ➡ 保留 を押す。

■途中でやめるとき ➡ 切 を押す。

■電話番号にナンバー・ディスプレイサービスの「184」や「186」（☞ 64ページ）を入れるとき

➡ 手順5で、電話番号の前に「184」または「186」を入力し、ポーズF2 **(ポーズ)** を押す。

（ディスプレイには、「P」が表示される）



● **グループ1～9に分けて登録すると…**
- グループ別に電話帳を検索できます。（☞ 下記）
- ナンバー・ディスプレイサービスを利用して、グループ別に呼出音を変えられます。（☞ 68ページ「着信鳴り分け」）

再ダイヤルから電話帳に登録する

1 再ダイヤル **を押す**

2 **を押して相手を選ぶ**

3 登録 F1 **を押す**

4 **42ページの手順3からの操作をする**
- 電話番号の入力は不要です

電話帳を検索する

1 電話帳 **を押す**
- **名前の頭文字から相手を探すとき**
  ➡ 続けて 0 ～ 9 を押して名前（フリガナ）の頭文字を入力する
- **グループ別に相手を探すとき**
  ➡ 続けて # を押し、グループ番号（1 ～ 9）を押す

2 **を押して相手を検索する**

3 **終わったら、** 切 **を押す**

電話帳を修正する

1 電話帳 **を押す**

2 **を押して修正する相手を選ぶ**

3 修正 F1 **を押す**

4 **42ページの手順3からの操作をする**

電話帳を消去する

1 電話帳 **を押す**

2 **を押して消去する相手を選ぶ**

3 内線 クリアー **を押し、** はい F1 **を押す**
- **続けて消去するとき** ➡ もう一度手順2へ

4 切 **を押す**

- 電話帳の内容を一度にすべて消去できます。（☞ 78ページ「電話帳消去」）

電話帳の内容をプリントする

1 **親機の** 機能/修正 **を押し、**
\# 0 4 1 **を押す**

2 **を押して「コキ」を選び、**
決定 **を押す**

ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳｲﾝｻﾂ=ｺｷ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

3 **子機で45ページの「一括して転送する」の操作をする**

ｺｷｦ ｿｳｻ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ

➡ 親機で、子機の電話帳の内容がプリントされる
- この操作では、子機の電話帳データは親機に転送されません

4 **プリントが終わったら、**
親機の ストップ **を押す**

お知らせ

- 時報（117）、天気予報（177）、電報（115）、番号案内（104）の4件が、あらかじめ登録されています。（修正・消去もできます）
- **ディスプレイに表示される順番** ➡ を押すと、下記のフリガナ順で表示されます。

数字→アルファベット→カナ→記号→電話番号（名前を登録していないとき）
よくかける相手を先に表示させたいとき
➡ フリガナの前に数字をつけて登録すると（例：「001ナカムラ」「002イイヅカ」…）、数字の小さい順に表示されます。

親機の電話帳を子機に転送する

転送（コピー）すると、親機電話帳の「ナマエ」の部分が、子機電話帳の「名前」と「フリガナ」にカタカナで登録されます。

- 転送したあと子機電話帳の名前を漢字やひらがなにするときは（☞ 43ページ「電話帳を修正する」）
- **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

個別に転送する

1 **親機の 機能/修正 を押し、#①④③を押す**

2 **(決定) を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾃﾝｿｳ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

3
■ 子機が1台のとき

(決定) を押す

```
ﾃﾝｿｳｻｷ=ｺｷ1
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

■ 子機が2台以上のとき

(カーソルキー) を押して転送先を選び、(決定) を押す

```
ﾃﾝｿｳｻｷ=ｺｷ2
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

4 **(決定) を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ=ｺﾍﾞﾂ
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

5 **(カーソルキー) を押して転送する内容を選ぶ**

- ⓪～⑨を押して名前の頭文字を入力し、(カーソルキー) を押して選ぶこともできます

6 **(決定) を押す**

```
ﾃﾝｿｳｶｲｼﾊ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

⋮

```
ﾃﾝｿｳ ｼﾏｼﾀ
```

↓
（転送した内容を表示する）

- **続けて転送するとき**
  ➡ もう一度手順5へ

7 **終わったら、ストップ を押す**

一括して転送する

1 **親機の 機能/修正 を押し、#①④③を押す**

2 **(決定) を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ ﾃﾝｿｳ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

3
■ 子機が1台のとき

(決定) を押す

```
ﾃﾝｿｳｻｷ=ｺｷ1
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

■ 子機が2台以上のとき

(カーソルキー) を押して転送先を選び、(決定) を押す

```
ﾃﾝｿｳｻｷ=ｺｷ2
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

4 **(カーソルキー) を押して「イッセイ」を選び、(決定) を押す**

```
ﾃﾞﾝﾜﾁｮｳ=ｲｯｾｲ
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

5 **(決定) を押す**

```
ﾃﾝｿｳｶｲｼﾊ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

⋮

```
XXXｹﾝ ﾃﾝｿｳ ｼﾏｼﾀ
```

↓
（手順2の画面を表示する）

- **続けて別の子機に転送するとき**
  ➡ もう一度手順2へ

6 **終わったら、ストップ を押す**

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは、追加登録されます。
- **一括して転送するときは**
  ➡ (カーソルキー) を押して表示される順番で転送されます。
  ➡ 転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
  ➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

子機の電話帳を親機に転送する

転送（コピー）すると、子機電話帳の「フリガナ」の部分が、親機電話帳の「ナマエ」にカタカナで登録されます。

- 転送したあと親機電話帳の名前を修正するときは（☞ 41ページ「電話帳を修正する」）
- **転送するときは、子機を親機の近くに持ってきてください。**

個別に転送する

1 子機の 機能F1 を押す

2 右記の表示になるまで ◁▷ を押し、決定F1 を押す

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳消去

3 決定F1 を押す

電話帳転送
個別
一斉

4 ◁▷ を押して転送する内容を選ぶ

- ⓪～⑨を押して名前（フリガナ）の頭文字を入力し、◁▷ を押して選ぶこともできます

5 決定F1 を押す

転送しました

- **続けて転送するとき**
  ➡ もう一度手順4へ

（転送した内容を表示する）

6 終わったら、切 を押す

一括して転送する

1 子機の 機能F1 を押す

2 右記の表示になるまで ◁▷ を押し、決定F1 を押す

着信鳴り分け
電話帳転送
電話帳消去

3 ◁▷ を押して「一斉」を選び、決定F1 を押す

電話帳転送
個別
一斉

4 決定F1 を押す

転送しました
XXX件

（手順2の画面を表示する）

5 終わったら、切 を押す

お知らせ

- 転送する内容と同じものが、すでに転送先に登録されている場合、その内容は追加登録されません。
- 転送先に同じ名前があっても、電話番号やグループ番号が異なるときは、追加登録されます。
- **一括して転送するときは**
  ➡ ◁▷ を押して表示される順番で転送されます。
  ➡ 転送先の電話帳の空き件数が0件になると、自動的に転送を終了します。
  ➡ 登録されている件数により、転送時間が長くなることがあります。

子機の電話帳を別の子機に転送するには

例）子機1から子機2に転送するとき

1.子機1の電話帳を親機に転送する（☞ 上記）
2.親機の電話帳を子機2に転送する（☞ 44ページ）

- 子機1の漢字やひらがなで登録した内容は、漢字やひらがなのまま、子機2に転送されます。（親機ではカタカナで表示されます）

コピーする

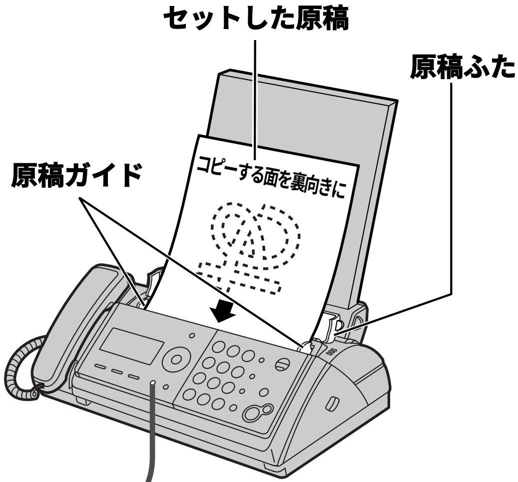
1 原稿をセットする

① 原稿ふたを開ける

② 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

③ コピーする面を裏向きに原稿を入れる（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚まで**
- 原稿が2枚以上のときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 47ページ）



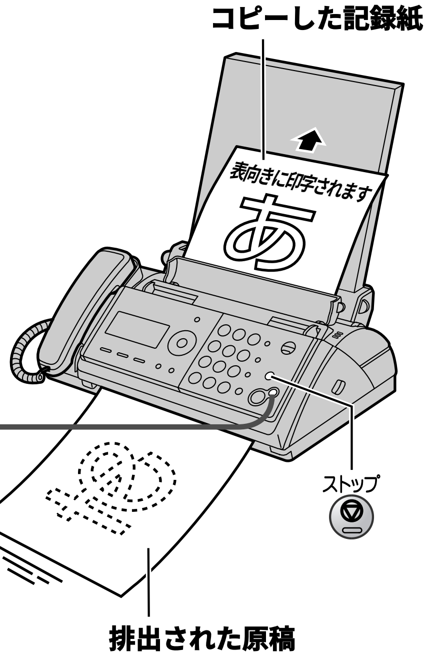
2 画質 を繰り返し押して画質を選ぶ

ｶﾞｼﾂ=ﾌﾂｳ

ﾌﾂｳ → ﾁｲｻｲ → ｼｬｼﾝ

- 写真や濃淡がある原稿のときは、「シャシン」を選ぶ
- 「フツウ」でコピーしても自動的に「チイサイ」に変わる

3 コピー を押す



■途中でコピーをやめるとき

➡ ストップ を押す。

再度 ストップ を押すと、原稿が排出されます。

音声操作案内に従ってコピーすることもできます

1.原稿をセットしないで コピー を押す

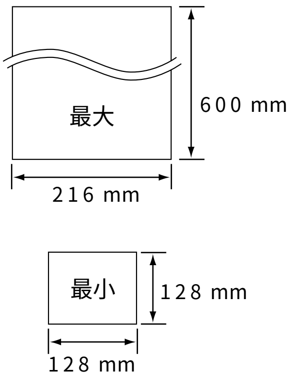
2.音声案内に従って操作する

お知らせ

- コピーした記録紙に白や黒い線が入るとき ➡ 原稿読取部の汚れをふき取ってください。（☞ 84ページ）
- A4サイズより長い原稿をコピーすると、原稿の下部がプリントされないことがあります。続きを次のページにプリントするか、そのページで中断するかを選べます。（☞ 75ページ「分割コピー」）
- 表面がざらざらしている記録紙を使うと、文字がかすれます。 ➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。
- 親機がプリント中は、子機で電話を受けることができません。

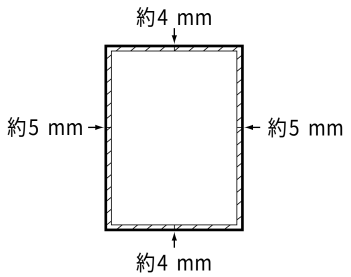
使える原稿について（ファクス送信・コピーのとき）

●原稿のサイズ

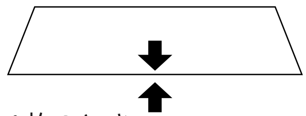


●読み取り可能範囲

原稿のサイズにかかわらず、斜線部分は読み取れませんので、この部分には文字を書かないでください。



●原稿の厚さ



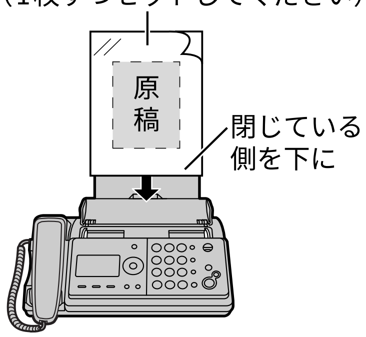
- 1枚のとき
  0.06～0.2 mm
- 2枚以上5枚以下のとき
  0.06～0.13 mm
  （この取扱説明書1枚は約0.1 mmです。）

●次のような原稿は、別の複写機でコピーをとるか、キャリアシートにはさんでください。

原稿の状態	別の複写機でコピーする	キャリアシートを使う
薄い紙（0.06 mm未満のもの）	○	○
厚い紙（0.2 mmを超えるもの）	○	
布地、金属シート	○	
のりやセロハンテープで貼り合わせたもの	○	
縦128 mm×横128 mmより小さいもの	○	○
破れ、しわ、カールや折り目のあるもの	○	○
フィルムやトレーシングペーパーのようなもの	○	○
表または裏がコーティングされているもの	○	○
感熱紙、裏カーボン紙など化学処理したもの	○	○
パンチ穴が開いているもの	○	○
こしが強いもの	○	

キャリアシート（別売品）
品番：KX-A130（A4用）

キャリアシート
（1枚ずつセットしてください）



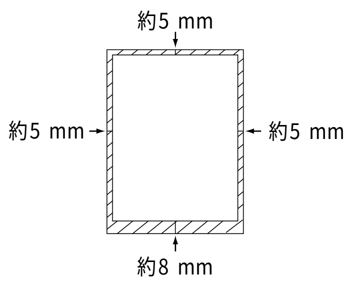
●原稿についているクリップやホッチキスは、取り外してください。
●インク、のり、修正液は完全に乾かしてください。
（コピーやファクス送信時に白や黒い線が入る原因になります）

お願い

● 以下のものはコピー禁止です。
- 通貨、証券類、未使用郵便切手、官製はがき、印紙、酒税法で規定の証書類など
  ➡ 法律で禁止
- 著作権の対象となっている書籍類・芸術作品類・地図など
  ➡ 個人的な使用以外は法律で禁止

コピーのときのプリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。



ファクスを送る

1 原稿をセットする

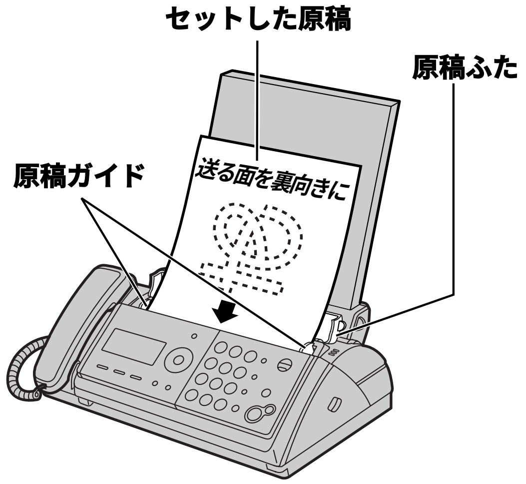
❶ 原稿ふたを開ける

❷ 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる

❸ 送る面を裏向きに原稿を入れる

（「ピッ」と鳴る）

- 原稿は一度に**重ねて5枚まで**
- 原稿が2枚以上のときは、同じサイズ、厚さで先端をそろえる
- 原稿について（☞ 47ページ）



2 画質 を繰り返し押して画質を選ぶ

- 画質選択のめやす（☞ 下記「ポイント」）

ｶﾞｼﾂ= ﾌﾂｳ

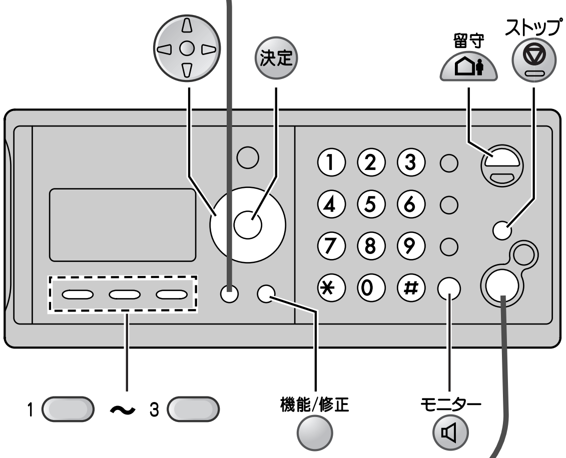
ﾌﾂｳ ↓ ﾁｲｻｲ → ｼｬｼﾝ →（ﾌﾂｳへ戻る）

3 ダイヤルする

4 スタート ファクス を押す

➡ 送信を開始する

- 相手のファクスに登録されている電話番号や名前を、ディスプレイに表示する場合があります



■送信を中止するとき

➡ ストップ を押す。

再度 ストップ を押すと、原稿が排出されます。

■送信できなかったとき

➡ ストップ を押して原稿を排出する。

音声操作案内に従って送ることもできます

1. 原稿をセットしないで スタート ファクス を押す
2. 音声案内に従って操作する

ポイント

画質選択のめやす

「フツウ」	「チイサイ」	「シャシン」
大きい文字のとき	この文字の大きさより小さいとき	

●新聞などのように原稿の文字が小さいときに「チイサイ」でお使いください。
●写真や濃淡がある原稿のときは「シャシン」でお使いください。

同じ相手にもう一度送る（再ダイヤル）

1 原稿をセットする

2 （再ダイヤル）を押し、 を押して送る相手を選ぶ

3 （スタート ファクス）を押す

ワンタッチダイヤルで送る

登録のしかた（☞ 34ページ）

1 原稿をセットする

2 ワンタッチダイヤル（1 〜3 ）を押す

電話帳で送る

登録のしかた（☞ 40ページ）

1 原稿をセットし、 （電話帳）を押す

- **名前の頭文字から相手を探すとき**
  ➡ 続けて⓪〜⑨を押して名前の頭文字を入力する
- **グループ別に相手を探すとき**
  ➡ 続けて#を押し、グループ番号（①〜⑨）を押す

2 を押して送る相手を選ぶ

3 （スタート ファクス）を押す

相手と話してから送る（親機のみ）

1 原稿をセットして電話をかけ、相手と話す

2 相手にファクスを送ることを伝え、相手に スタートボタン を押してもらう

3 （スタート ファクス）を押し、受話器を戻す

- 「ファクスを送信しますので、電話を切ってお待ちください」と聞こえると、（スタート ファクス）を押さなくても自動的に送信を開始する（**ファクス親切送信**）

海外へ送る

1 原稿をセットする

2 （モニター）を押し、ダイヤルする

3 「ピーヒョロロ」が聞こえたら、（スタート ファクス）を押す

- **電話回線の状況が悪く** ﾂｳｼﾝ ｴﾗｰ U40 **が表示されて送れないとき**
  ➡ 送信時間が通常の約2倍かかりますが、海外送信モード（☞ 下記）を設定してから送信してください。**送信後、海外送信モードは自動的に解除（設定：ナシ）されます。**

■ **海外送信モードに設定するには**

1. （機能/修正）を押し、#⓪②③を押す。
2. を押して「1カイ」を選ぶ。
3. （決定）を押し、（ストップ）を押す。

お知らせ

- **ファクス親切案内**…送信結果を「ファクスを送信しました」「ファクスを送信できませんでした」と音声でお知らせします（親機のみ）。音声を流さないようにするには（☞ 74ページ「ファクス親切案内」）
- **構内交換機に接続しているとき**
  ➡ 外線発信番号のあとに（留守）（**ポーズ**）を押し、相手の電話番号をダイヤルしてください。

オート再ダイヤルについて

相手が話し中のときや相手のファクスの応答がなかったときは、1分間隔で3回まで自動時に再ダイヤルします。

- 受話器や（モニター）を使って送信したときは、オート再ダイヤルははたらきません。
- 再ダイヤル待ちのときは、 ﾘﾀﾞｲﾔﾙ ﾀｲｷ ﾁｭｳ と表示され、電話をかけたり、機能登録操作などで本機を使用すると、オート再ダイヤルは中止されます。

電話に出てからファクスを受ける

お買い上げ時の設定では、いったん電話に出てからファクスを受けます。

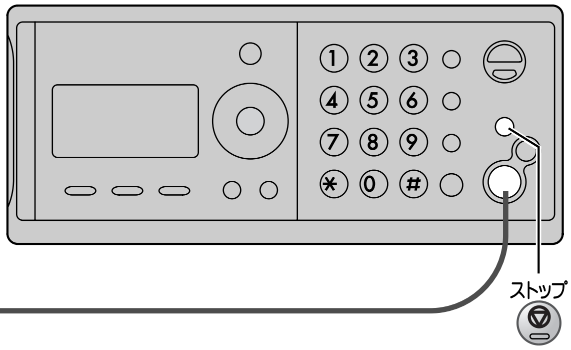
親機

1 **呼出音が鳴ったら、受話器を取る**

2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、

スタート ファクス を押し、受話器を戻す

➡ 受信を開始する



子機

1 **呼出音が鳴ったら、**
充電台から子機を取る

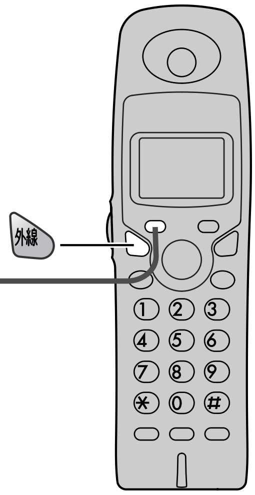
● 充電台に置いていないときは、外線 を押す

2 「ポー、ポー」音が聞こえたり、
相手がファクスを送ると言ったり、
相手の声が聞こえないときは、

「ピッ」と鳴るまで ファクス F1 を押し、
充電台に子機を戻す

➡ 受信を開始する

● 充電台から外したままにもできます



■ **受信を中止するとき** ➡ 親機の ストップ を押す。

■ **子機で通話中にまちがって ファクス F1 を押したとき** ➡ ファクス受信 表示中に ファクス F1 を押すと通話に戻る。

お知らせ

● **ファクス親切案内**…受信結果を「ファクスを受信しました」「ファクスを受信できませんでした」と音声でお知らせします（親機のみ）。音声を流さないようにするには（ ☞ 74ページ「ファクス親切案内」）

● **ファクス親切受信**…「ファクスを受信しますので、電話を切ってお待ちください」または「ファクスを受信します」と聞こえると、親機の スタート ファクス や子機の ファクス F1 を押さなくても自動的に受信します。

● 7～8回以上呼出音が鳴ってから電話に出ると、ファクスを受信できないことがあります。

● **用件録音などの音声情報でメモリーがいっぱいのときは、ファクスの受信ができません。**
ただし、記録紙がセットされていれば、最初の1枚だけは受信できます。（通信速度は、通常より遅くなります）

・**通常どおり受信するには** ➡ 不要な用件録音を消す。（ ☞ 58ページ）

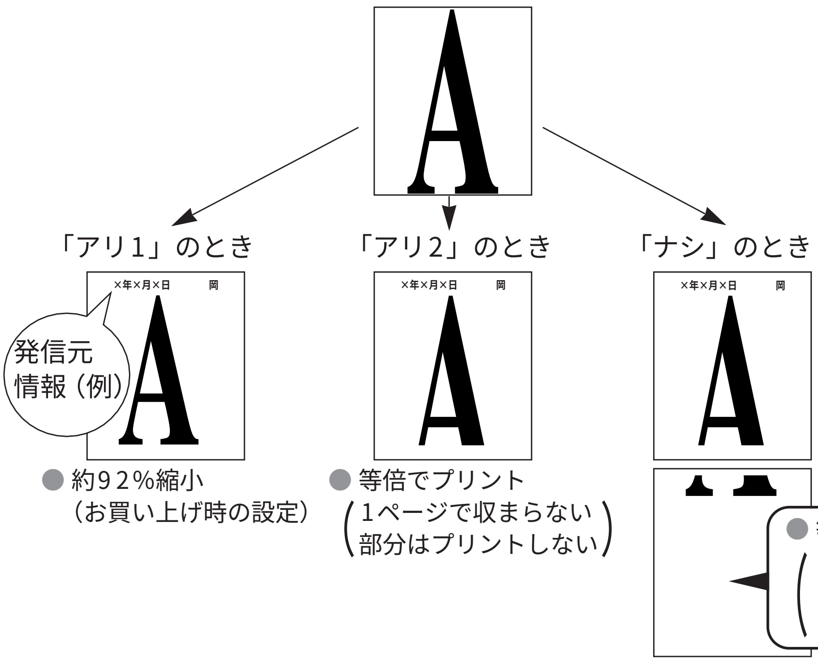
受信したファクスについて

- 相手がA3、B4サイズの原稿でファクスを送ってきたときは、A4サイズに縮小されます。
  ➡ 文字が小さく読みにくいときは、相手に画質「小さい」で送ってもらってください。
- 相手がB5サイズの原稿を横向きで送ってきたときも縮小されます。➡ 縦向きにして送ってもらってください。
- 表面がざらざらした記録紙を使うと、文字がかすれます。➡ 表面がより滑らかな記録紙を使ってください。

ファクスのプリントについて（エコノミー受信）

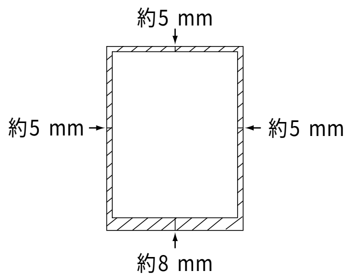
お買い上げ時の設定では、発信元情報や送信ページ数をプリントするため、縦・横ともに縮小（約92%）します。
（エコノミー受信の設定：「アリ1」）

- 等倍でもプリントできます。（縮小されないので、かすれなどが少なくきれいにプリントできます）
  ➡ 74ページ「エコノミー受信」で「アリ2」または「ナシ」を選んでください。



プリント可能範囲

記録紙の斜線部分にはプリントされません。



お願い

- 「アリ2」に設定したとき、相手の原稿によっては、情報の一部が印字されない場合があります。すべてのデータを印字させたいときは、「アリ1」か「ナシ」に設定してください。

記録紙やインクフィルムがなくなったとき（メモリー代行受信）

記録紙やインクフィルムがなくなったりしてプリントできないときは、送られてきたファクスをメモリーに代行受信します。メモリーに代行受信すると、「ﾌｧｸｽｶﾞ ﾄﾄﾞｲﾃｲﾏｽ / ｲﾝｻﾂ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ」が表示されます。

⬇

プリントするには	
・**記録紙がなくなったとき**	➡ 新しい記録紙を（なるべく30枚）入れる。（☞ 7ページ）
・**インクフィルムがなくなったとき**	➡ インクフィルムを交換する。（☞ 88ページ）
プリントすると、メモリーに記憶した受信内容は自動的に消去されます。	

お知らせ

- **メモリーには、約46枚まで受信できます。**（☞ 91ページ「メモリー容量のめやす」）
- プリント中は、ストップ を押してもプリントを中止できません。
- **メモリー代行受信したファクスを消去することができます。**（☞ 74ページ「ファクスメモリー消去」）

在宅時に電話に出られなくてもファクスを自動的に受ける

家にいるとき（在宅のとき）に、電話に出られなくてもファクスを自動的に受けるようにできます。

● **[留守] が消灯しているときに、はたらきます。消灯させるには、[留守] を押してください。**

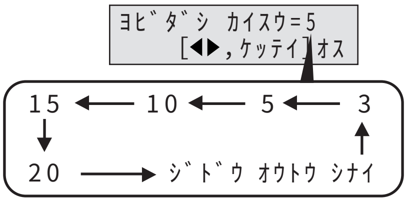
呼出音を鳴らしてから自動的に受ける

自動的に受けるには、「在宅着信呼出音の回数」を「3」または「5」に設定してください。

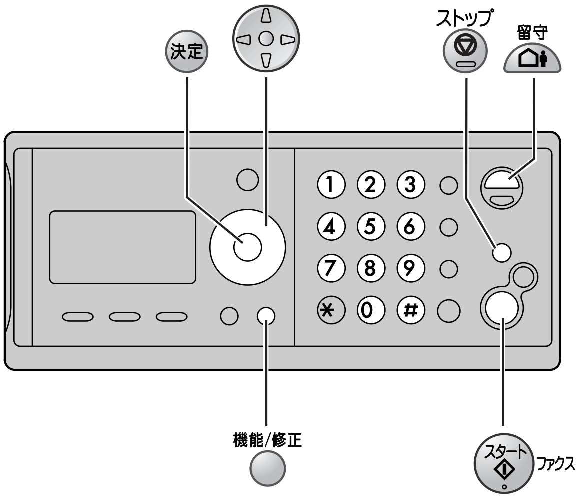
1 **[機能/修正] を押し、[#] [1] [1] [2] を押す**

2 **[◀▶] を押して「3」または「5」を選び、**

[決定] を押す



3 **[ストップ] を押す**



■ 設定を解除するには（お買い上げ時の設定に戻す）

➡ 手順2で「15」を選ぶ。

例）手順2で「5」を選んだとき

相手がファクスを送ってくると



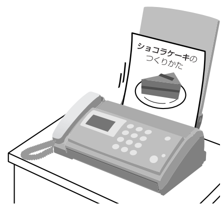
本機では

「呼出音」が5回鳴ってからつながる



● **無鳴動受信（☞ 53ページ）にすると、呼出音が鳴らずにつながります。**

ファクスを自動的に受信する

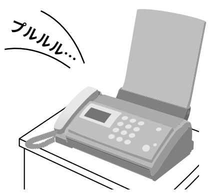


相手が電話をかけてくると



本機では

「再呼出音」が9回鳴る



● **無鳴動受信にしても鳴ります。**

相手では

呼出音が約5回聞こえる



● **無鳴動受信にすると、呼出音が約1回聞こえます。**

ここから相手に通話料金がかかります



ただいま
呼び出して
おります。
プルル　プルル
プルル…

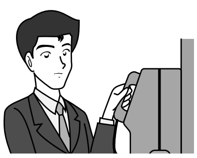
お知らせ

- **呼出音（再呼出音）が鳴って電話に出たときは…**
  - ■ **相手が電話のとき**
    ➡ 話す。
  - ■ **相手がファクスのとき**
    ➡ 親機は スタート ファクス を押し、受話器を戻す。
    （子機は「ピッ」と鳴るまで ファクス F1 を押す）

ファクスの信号音を出したあと、電話が切れる

電話を切る

呼び出しましたが、近くにおりません。ファクシミリをご利用の方は、送信してください。電話の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。



呼出音を鳴らさずに自動的に受ける（無鳴動受信）

在宅時（留守 消灯）に、常時または指定した時間帯だけ呼出音を鳴らさないようにしてファクスを受信できます。

- 電話の場合、相手に呼出音が約1回聞こえたあと、本機につながります。本機では、再呼出音のみ鳴ります。
  （☞ 52ページの流れ図）

設定する／解除する

1 機能/修正 **を押し、** # 1 1 4 **を押す**

2 ■ **指定した時間帯だけ鳴らさないとき**

❶ ◀○▶ **を押して「タイマー」を選び、** 決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ﾀｲﾏｰ
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

❷ **鳴らさない時間帯を入力し**（24時間式）**、** 決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ ｼﾞｶﾝ
23:00 → 06:30
```

- 深夜12：00は、0 0 0 0 と入力する

■ **常時鳴らさないとき**

◀○▶ **を押して「ツネニスル」を選び、** 決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ﾂﾈﾆｽﾙ
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

■ **解除するとき**

◀○▶ **を押して「シナイ」を選び、** 決定 **を押す**

```
ﾑﾒｲﾄﾞｳ=ｼﾅｲ
    [◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

3 ストップ **を押す**

お知らせ

```
ﾒﾓﾘｰ残         無鳴動
 8月  1日  14:00
ﾖｳｹﾝ  ﾛｸｵﾝ  00ｹﾝ
```

- 無鳴動受信がはたらいている時間帯は、ディスプレイに「無鳴動」が表示されます。
- 在宅着信呼出音の回数（☞ 52、73ページ）にかかわらず、無鳴動受信が優先してはたらきます。
- **留守のとき（留守 点灯）は、無鳴動受信ははたらきません。**
- **下記の場合は、無鳴動に設定しても呼出音が鳴ります。**
  - 記録紙やインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき
  - 相手が受話器を取って手動でダイヤルしたあと、ファクスを送信してきたとき（再呼出音が鳴ります）
- 無鳴動に設定しても、並列に接続した電話機の呼出音は鳴ります。

使いかたに合った電話とファクスの受けかた

使いかたに合わせて、家にいるとき（在宅のとき）と留守のときのファクスの受けかたをそれぞれ選べます。

- 「家にいるとき」と「留守のとき」の切り替えは、留守ボタンを押して行います。

■ 家にいるとき（在宅のとき）　● 留守を消灯させる

お買い上げ時の設定で使う

いったん電話に出てから電話やファクスを受けます



☞ 50ページ

電話に出られなくても ファクスを自動的に受けたいとき

- 用件の録音はできません。



設定が必要です

☞ 52ページ



呼出音を鳴らさずにファクスを受けることができますか？

➡ 在宅のときのみできます。
無鳴動受信に設定してください。（☞ 53ページ）

■ 留守のとき　● 外出するときに、留守を点灯させる

お買い上げ時の設定で使う

自動的にファクスの受信と用件録音ができます



☞ 56ページ

ファクスだけ受けたいとき（ファクス専用）

- 電話を受けることはできません。
- ファクスが送られてくると、呼出音が1回鳴ってから受信を開始します。



設定が必要です

1. 留守を押して点灯させる
2. 「留守着信呼出音の回数」の設定（☞ 73ページ）を「ファクス センヨウ」にする

ファクスを送受信後に続けて話す（電話予約）

親機ではファクスを送ったり受けたりしたあと、電話をかけ直さずに、続けて話ができます。

電話予約する

1 **ファクスの送受信中に受話器を取る**

```
ﾃﾞﾝﾜ ﾖﾔｸ ﾁｭｳ
```

- 受信時は、受信中のページのあとで相手機を呼び出す
- 送信時は、送信が全部終わったあとで相手機を呼び出す

2 **相手が出たら話す**

電話予約の呼び出しを受ける

1 **ファクスの送受信のときに呼出音が鳴ったら、受話器を取る**

- 約10秒以内に電話に出ないと、自動的に切れる

2 **相手と話す**

お知らせ

- 相手のファクスに電話予約機能がなかったり、Fネットを使用しているときは電話予約できません。

相手のファクスをこちらの操作で受ける（ポーリング受信）

あらかじめ自動送信設定となっている相手の原稿（情報）を、こちらからの操作で受信できます。

1 機能/修正 **を2回押す**

```
ﾎﾟｰﾘﾝｸﾞ
```

2 モニター **を押し、ダイヤルする**

3 **「ピーヒョロロ」が聞こえたら、** スタート ファクス **を押す**

➡ 受信を開始する

お知らせ

- 相手の原稿がB4サイズのときは、自動的にA4サイズに縮小されます。
- 相手機によっては、受信できない場合があります。

NTTのFネットを利用する

NTTと加入契約（G3サービス1300 Hz）をしたあと、**「Fネット」の設定（**☞ **74ページ）****を「アリ」にしてください。**

Fネット（ファクシミリ通信網サービス）に関するお問い合わせ先：

■お申し込みに関するお問い合わせ
フリーダイヤル **0120-414-924（通話料金無料）**
受付時間　9：00〜17：00
（土・日・祝を除く）

■サービスに関するお問い合わせ
フリーダイヤル **0120-161-011（通話料金無料）**
受付時間　9：00〜17：00
（土・日・祝を除く）

お知らせ

- Fネットでファクスが送られてきたときは
  - 本機の呼出音は鳴らずに、自動的に受信します。（加入契約が「G3サービス16 Hz」では鳴ります）
  - コピーや登録操作中は、右記メッセージを表示し、約3秒間断続的にブザーが鳴りますが、受信は行いません。その後、再び送られ自動的に受信します。

```
F NET ﾖﾋﾞﾀﾞｼﾃﾞｽ
```

留守セットする

お買い上げ時の設定では、お出かけ前に 留守 を点灯させておくだけで、自動的に用件の録音とファクスの受信ができます。

● **応答メッセージをあなたの声で録音できます。**（☞ 59ページ「自作応答メッセージに変える」）

1 お出かけ前に 留守 を押して点灯させる

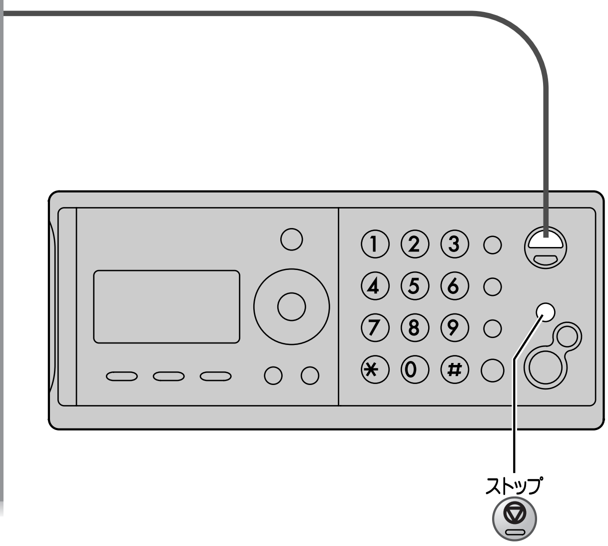
➡ 応答メッセージが流れ、留守番電話に設定される

- ● **応答メッセージを止めるには** ➡ ストップ を押す
- ● **留守セットしても、残っている用件は消えません**

用件録音できる時間のめやす

```
ﾉｺﾘ ﾔｸ 15ﾌﾝﾃﾞｽ
ｵｳﾄｳ ﾒｯｾｰｼﾞ:ｺﾃｲ
```

ｺﾃｲ ：固定応答メッセージ
ｼﾞｻｸ：自作応答メッセージ
（☞ 59ページ）



子機で留守セットするには

1. 留守 F2 を押し、＊ を押す
2. 切 を押す

相手が電話をかけてくると



相手がファクスを送ってくると



本機では

「呼出音」が4回鳴ってからつながる

● 呼出音の回数を変えられます。（☞ 73ページ「留守着信呼出音の回数」）

応答メッセージが流れたあと、用件を録音します

● スピーカーから相手の声が聞こえます。

ファクスを自動的に受信します



■ 留守番電話の応答中に電話に出るには

➡ 親機は受話器を取る。（子機は 外線 を押す）
用件録音は途中で止まり、1件分として残ります。

用件録音時間と件数について

● **1件当たりの録音可能時間は2分です。** 録音可能時間を変更するには（☞ 74ページ「用件録音時間」）

● **合計約18分、件数では最大50件まで録音できます。**（☞ 91ページ「メモリー容量のめやす」）

- 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
- 録音時間には、通話録音や自作応答メッセージも含みます。
- メモリー代行受信（☞ 51ページ）したファクスがメモリーに記憶されているときは、用件録音時間が短くなります。

● メモリーがいっぱいになると、応答メッセージは固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 59ページ）

● 6秒以上無音が続いたときや、声が小さいときは、用件を録音できません。

用件を聞く

1 帰ってきたら 留守 を押して消灯させる

➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される

録音した日付・時刻

```
01ケンメ サイセイ   03
8月 1日 13:45
```

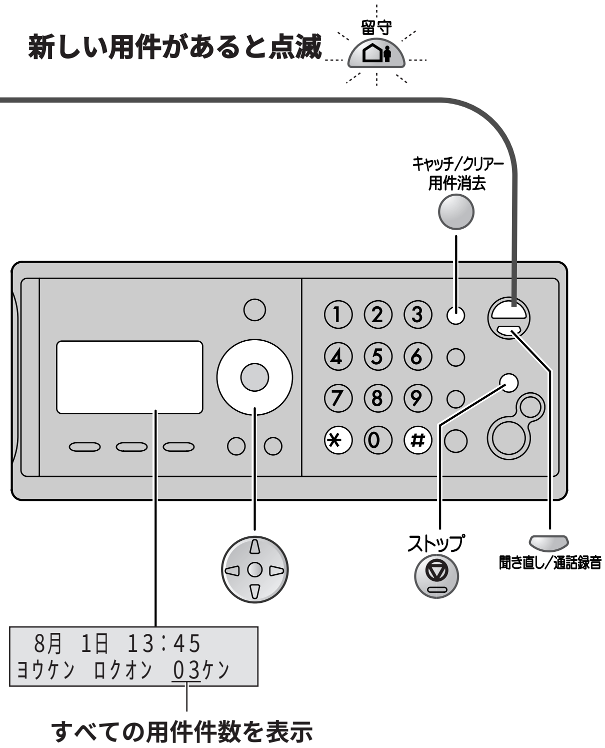
2 再生が終わると…

```
サイセイシタヨウケンショウキョ
スル=※ シナイ=#
```

■**再生した新しい用件を消去するとき ➡ ⊛ を押す**

■**再生した用件を残すとき ➡ ⊕# を押す**

● ボタンを押さないときは、約1分後に用件を残したまま日付・時刻の表示に戻る



子機で用件を聞くには

1. 留守 F2 を押し、⓪ を押す
   ➡ 留守セットが解除され、新しく録音された件数・用件・曜日・時刻が再生される
   ● スピーカーホン を押すと、受話口から聞こえます。
2. 再生が終わったら、切 を押す

再生中にできること	親機での操作	子機での操作
音の大きさを変える	音量 を押す	音量/変換 を押す
再生中の用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 を押す	―――
次の用件に進む	進む分だけ ▷ を押す (例：2つ先→2回押す)	進む分だけ ▷ を押す (例：2つ先→2回押す)
前の用件に戻る	戻る分だけ ◁ を押す (例：2つ前→2回押す)	戻る分だけ ◁ を押す (例：2つ前→2回押す)
再生をやめる	ストップ を押す(再び再生するには 聞き直し/通話録音 を押す)	# を押す (再び再生するには ④ を押す)
再生中の用件を消去する (1件ずつ消去する)	再生中に キャッチ/クリアー 用件消去 ⊛ と押す	―――

待受中に すべての用件を聞き直す	聞き直し/通話録音 を押す	留守 F2 ④ と押す

用件を消去する

すべて消去する

1 **日付・時刻の表示中に キャッチ/クリアー 用件消去 を押す**

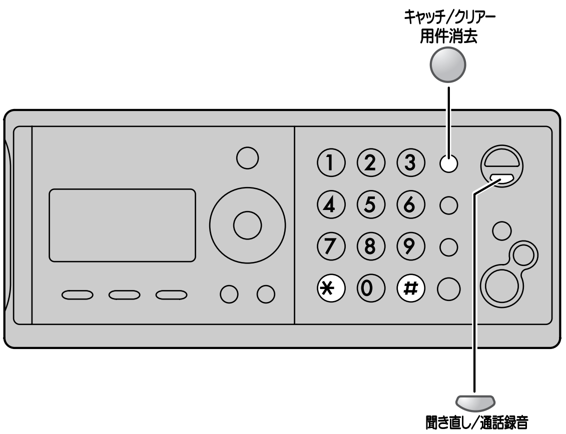
● 未再生の用件があると、下記が表示される

```
ヨウケン ゼンショウキョ
サイセイ サレテ イマセン
```

2 **(＊) を押す**

```
スベテ ショウキョシマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

● **消去を中止するとき** ➡ (#) を押す



1件ずつ消去する

1 **聞き直し/通話録音 を押し、消去する用件を再生中に キャッチ/クリアー 用件消去 を押す**

2 **(＊) を押す**

```
ショウキョ シマスカ?
ハイ=＊ イイエ=#
```

● **消去を中止するとき** ➡ (#) を押す

お知らせ

● 子機で用件を消去することはできません。

自作応答メッセージに変える

あなたの声で応答メッセージを録音できます。（自動的に録音したメッセージに切り替わります）

- メモリーがいっぱいのときは、応答メッセージを録音できません。不要な用件を消してから録音してください。

1 機能/修正 を押し、# ① ④ ⑦ を押す

2 決定 を押す

```
ｼﾞｻｸ ｵｳﾄｳ ﾛｸｵﾝ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

3 録音する

① 受話器を取る

```
ｼﾞｭﾜｷｦ
ﾄｯﾃｸﾀﾞｻｲ
```

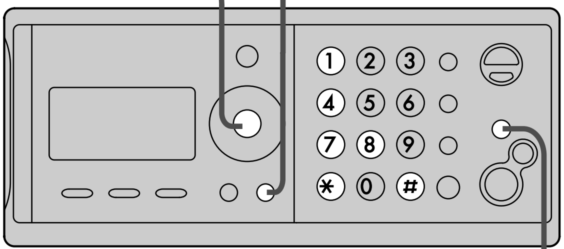
② 決定 を押し、「ピー」音のあと受話器に向かって録音する
（16秒以内）

```
ﾛｸｵﾝﾁｭｳ
     ■>>>>>>>>
```

録音時間の経過を■で表示

③ 終わったら、ストップ を押し、受話器を戻す

➡ 録音されたメッセージを１回再生する



固定応答メッセージに戻すには

録音した自作応答メッセージを消してください。

1. 機能/修正 を押し、# ① ④ ⑧ を押す
2. 決定 を押す

```
ｼﾞｻｸ ｵｳﾄｳ ｼｮｳｷｮ
        [ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

3. ＊ を押す

お知らせ

- **あなたの声で応答メッセージを録音していても、用件録音やファクス受信ができないときは、固定応答メッセージに切り替わります。（☞ 下記）**

固定応答メッセージについて

こんなとき	内　容
通常	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音ができないとき • メモリーがいっぱいのとき • 50件録音されているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は送信してください。電話の方は恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。
ファクス受信ができないとき • メモリーがいっぱいのとき • 46枚メモリー代行受信しているとき	ただいま留守にしております。ファクシミリをご利用の方は、恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。電話の方は「ピー」という音に続けてお名前とご用件をお話しください。
用件録音やファクス受信もできないとき • 記録紙またはインクフィルムがなく、メモリーもいっぱいのとき	ただいま留守にしております。恐れ入りますが、のちほどおかけ直しください。

お出かけ前に／暗証番号を登録する

外出先から留守番電話の用件を聞くことができます。外出前にあらかじめ暗証番号の登録を行ってください。

1 留守番電話の暗証番号を登録する

2 お出かけ前に、留守セットする

3 外出先から操作する
（☞ 61ページ）

留守番電話の暗証番号を登録する

1 機能/修正 **を押し、**＃００６**を押す**

2 **暗証番号を入力し**（4ケタ）、
決定 **を押す**

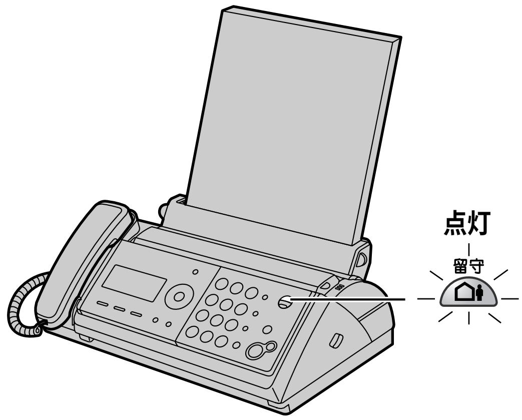
```
ｱﾝｼｮｳ No. =1234
    [4ｹﾀ,ｹｯﾃｲ]ｵｽ
```

- ＊ や ＃ は使えません
- **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

3 ストップ **を押す**

お出かけ前に、留守セットする

留守 **を押して点灯させる**



お知らせ

- ファクス専用にすると、外出先から用件を聞けません。（☞ 54ページ）

外出先からの電話代節約のために（トールセーバー）

外から電話して、新しい用件の有無を確かめることができる機能です。
「留守着信呼出音の回数」の設定（☞ 73ページ）を「トールセーバー」にしてください。

外から電話をかける



▶ 新しい用件メッセージがあると**呼出音3回以内**で留守番電話が応答します ▶ **暗証番号を押し、用件を聞く**

▶ 新しい用件メッセージがないと**呼出音4〜6回**で留守番電話が応答します

3回目の呼出音が終わったところで電話を切ると通話料金はかかりません

- 通常の呼出音が聞こえたあと、異なる呼出音が2回聞こえますが、この2回の呼出音は回数に関係ありません。

外出先から留守番電話をリモート操作する

トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って、外出先から留守番電話を操作できます。
- あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 60ページ）

1 外から電話をかける

2 応答メッセージが聞こえている間に 暗証番号を押す

新しい用件があるとき	用件が○件あります
新しい用件がないとき	用件が録音されていません

（終わるには、電話を切る）



3 新しく録音された用件を聞くには 4秒待つ、または[2]を押し、用件を聞く

- 一度聞いた用件は再生されません。何度も聞けるようにするには（☞ 74ページ「留守電リモート再生」）

4 電話を切る

再生前の4秒間や再生終了後にできること

- 留守セットを解除する ……………[0]を押す
- 用件転送ができるようにする ……[7]を押す
- 用件転送をやめる …………………[9]を押す
- すべての用件を聞き直す …………[4]を押す（一度聞いた用件も再生される）
- すべての用件を消す（再生終了後のみ）…[6]を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び[6]を押す

お知らせ
- 手順2で「用件が録音されていません」と聞こえても、4秒以内に[4]を押すと、すべての用件の聞き直しができます。
- 用件転送（[7]、[9]）は、あらかじめ転送先の登録が必要です。（☞ 62ページ）

再生中にできること

- 前の用件に戻る ……………………[1]を押す
- 再生中の用件を聞き直す …………[2]を押す
- 次の用件に進む ……………………[3]を押す
- 遅聞き再生（ゆっくり再生）をする…[4]を押す
- 早聞き再生（早く再生）をする …[5]を押す
- 再生速度を元に戻す ……[4]または[5]を押す
- 再生を中止する ……………………[#]を押す
- 再生中の用件を消す …[6]を押し、「消去します。6を押してください。」のメッセージのあと再び[6]を押す
- 押しまちがえたとき …正しい番号を押し直す

外出先から留守セットするには

1. 外から電話をかける
2. 本機が応答したら、メッセージが聞こえている間に暗証番号を押す
3. 「留守設定をしました」と聞こえたら、電話を切る

お知らせ
- 「在宅着信呼出音の回数」の設定（☞ 73ページ）を「ジドウ オウトウ シナイ」にすると、外出先から留守セットすることはできません。

留守番電話に録音された用件を転送する

留守番電話に録音された用件を外出先の電話や携帯電話・PHSなどに転送できます。
● あらかじめ暗証番号の登録が必要です。（☞ 60ページ）

転送先の電話番号を登録する

1 親機の 機能/修正 を押し、
＃①④②を押す

2 ◀▶を押して「スル」を選び、
決定 を押す

ヨウケン　テンソウ=スル
　　　[◀▶,ケッテイ]オス

3 転送先の電話番号を入力し（24ケタまで）**、**
決定 を押す

テンソウサキ=0987654■
　　　　[ケッテイ]オス

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す
● 留守番電話の暗証番号を登録していないときは、暗証番号の入力画面が表示される
➡ 4ケタで入力し、決定 を押す

4 ストップ を押す

■ **用件転送を解除するには**
➡ 手順2で「シナイ」を選ぶ。
■ **転送先の電話番号を変更するには**
➡ 手順3で キャッチ/クリアー 用件消去 を押し、電話番号を入れ直す。

転送先で用件を聞くには

転送先で電話を受けて転送された用件を聞くには、トーン信号（ピッポッパッ）が出せる電話機を使って操作してください。

1 本機の留守番電話に用件が録音されたら、登録された電話番号に本機から電話がかかる
● 約50秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

こちらは留守番電話です。用件を転送しますので、暗証番号を入れてください。

3 暗証番号を押す

用件が○件あります。

4 4秒待つ、または 2 を押し用件を聞く

再生します。

5 電話を切る

お知らせ

● **本機で、かかってきた電話を直接転送することはできません。**
NTTのボイスワープサービスを利用すると、直接転送できます。（ただし、電話もファクスも区別なく転送されます）

NTTのボイスワープサービスのお問い合わせ先：
NTT窓口
☎ 116（通話料金無料）
受付時間　9：00〜17：00（土・日・祝も受付）
定休日　　12月29日〜1月3日

● **オート再ダイヤル**…転送先が電話に出ないときは、1分間隔で3回まで自動的にかけ直します。
それでもつながらないときは、さらに30分間隔で3回まで自動的にかけ直します。
● 本機をホームテレホンや構内交換機に接続しているときは、転送できない場合があります。

ナンバー・ディスプレイサービスを使うには

本機は、NTT※の ナンバー・ディスプレイ キャッチホン・ディスプレイ に対応しています。(※NTT：NTT東日本、NTT西日本)
さらに子機は、ネーム・ディスプレイサービスにも対応しています。

1 **NTTと契約する（有料）**
●**NTT窓口（☞ 右記）にお申し込みください**

2 **ナンバー・ディスプレイ／ネーム・ディスプレイ※の設定 ➡ 本機の設定は不要です**
（**キャッチホン・ディスプレイを利用するときは、本機の設定を行ってください**（☞ 下記））

3 **NTTの工事終了後にサービスが利用できます**
●**工事日数についてはNTT窓口へ（☞ 右記）**

ナンバー・ディスプレイサービス、ネーム・ディスプレイサービス※、キャッチホン・ディスプレイサービスに関するお問い合わせ先：

NTT窓口
☎ **116（通話料金無料）**
受付時間　9：00〜17：00
（土・日・祝も受付）
定休日　12月29日〜1月3日

※ネーム・ディスプレイは、子機のみのご利用となります。（親機では利用できません）

お願い
- **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ
- **NTTの他のサービスと同時に使えない場合があります。** ➡ NTT窓口にお問い合わせください。
- **ネーム・ディスプレイは、地域によって利用できない場合があります。** ➡ NTT窓口にお問い合わせください。
- **ISDN回線に接続するとき** ➡ ターミナルアダプターの設定が必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
- **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ ナンバー・ディスプレイ機能は使えません。

キャッチホン・ディスプレイの設定をする

NTTへの契約の申し込みを行ってから、設定を「アリ」にしてください。サービスが開始されると、通話中にかかってきた相手の電話番号が約30秒間表示され、着信メモリーに記憶されます。

1 機能/修正 **を押し、**＃①③⑦**を押す**

2 ◀▶ **を押して「アリ」を選び、**
決定 **を押す**

ｷｬｯﾁﾃﾞｨｽﾌﾟﾚｲ=ｱﾘ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

3 ストップ **を押す**

ナンバー・ディスプレイサービスの利用をやめるとき

NTTへの解約の連絡を行ってから、設定を「ナシ」にしてください。

1 機能/修正 **を押し、**＃①③③**を押す**

2 ◀▶ **を押して「ナシ」を選び、**
決定 **を押す**

ﾅﾝﾊﾞｰ･D=ﾅｼ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

「ジドウ」：サービスが利用できるようになると、自動的に「アリ」になります（お買い上げ時の設定）
「アリ」：利用するとき
「ナシ」：利用をやめるとき

3 ストップ **を押す**

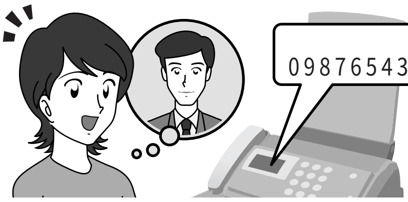
お知らせ
- **再度、ナンバー・ディスプレイサービスを利用するときは、**NTTと契約を行ったあと、手順2で「ジドウ」または「アリ」を選んでください。

電話を受けるとき／かけるとき

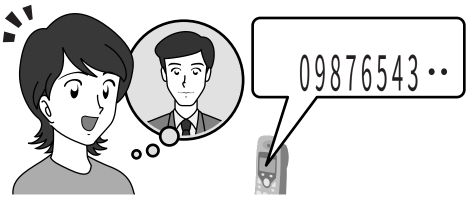
電話を受けるとき

電話がかかってくると、相手の電話番号が表示されます

（親機）



（子機）



● **電話帳に登録した相手の場合**
➡ 名前も表示する

（親機）
ｷﾑﾗ
09876543‥

（子機）
木 村
09876543‥

● **ネーム・ディスプレイをご利用の場合**
➡ 子機のみ名前（最大10文字）と電話番号を表示する
(電話帳に登録した相手のときは、親機・子機とも
電話帳の名前が表示される)

09876543‥
(親機では名前を表示しない)

松 下 太 郎
09876543‥

・ネーム・ディスプレイで名前が表示されないとき
➡ かけてきた相手が名前を通知するようにNTTに申し込んでいないことがあります。
・子機で表示できない漢字があると、自動的に「※」に変わります。

● **相手の電話番号を表示できない場合** ➡ ディスプレイに下記が表示される

	親機の表示	子機の表示
非通知のとき	ﾋﾂｳﾁ	非通知
公衆電話のとき	ｺｳｼｭｳ ﾃﾞﾝﾜ	公衆電話
表示圏外のとき （海外や一部の携帯電話などから、かかってきたとき）	ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ	表示圏外
表示できないとき （回線状況が悪いときなど）	ﾋｮｳｼﾞ ﾃﾞｷﾏｾﾝ	外線着信中

こんなことができます

■**着信メモリー**…かけてきた相手（ファクス・留守番電話も含む）の電話番号を記憶します（☞ 65ページ）
■**迷惑電話着信拒否**（☞ 66ページ）
■**非通知着信拒否**…相手が非通知でかけてきた電話やファクスを受けない（☞ 67ページ）
■**公衆電話着信拒否**（☞ 67ページ）
■**着信鳴り分け**（☞ 68ページ）

電話番号を通知して電話をかける

下記の2種類があります。
■NTTに「通常通知（通話ごと非通知）」を申し込む

■NTTに「通常非通知」を申し込んでいる場合

1 「186」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

電話番号を通知せずに電話をかける

下記の2種類があります。
■NTTに「通常非通知（回線ごと非通知）」を申し込む

■NTTに「通常通知」を申し込んでいる場合

1 「184」をダイヤルする

2 「プププ…」音が聞こえたら、相手先をダイヤルする

お知らせ

● 「通常通知」、「通常非通知」に関するお問い合わせは、NTT窓口へ。（☞ 63ページ）
● 名前も通知したいときは、「発信者名」を通知するようにNTT窓口に申し込んでください。
● 発信電話番号を通常通知・通常非通知のどちらにしているか確かめたいときや、発信者名の通知に関するお問い合わせは、NTT窓口へ。（☞ 63ページ）

かけてきた相手の電話番号を見る／使う（着信メモリー）

かけてきた相手の電話番号・日付・時刻が親機のメモリーに記憶され､あとで見たり､電話をかけたりできます。

● ネーム・ディスプレイをご利用の場合、かけてきた相手が名前を通知するようにNTTに申し込んでいると、子機のみ名前も表示されます。親機では表示されません。（☞ 64ページ）

● **最大30件まで記憶できます。**

親機

1 保留/着信メモリー **を押す**

電話に出なかった件数

シンキ(＊マーク)　1ケン
ケンサク ハ ［▼▲］オス

2 ◁○▷ **を押す**

● 押すごとに新しいデータから表示される

電話に出なかったときに表示

＊ 8月 1日 16:30
09876543‥

↓

電話帳の相手なら、名前も表示

8月 1日 9:55
キムラ

3 ■**電話をかけるには**

受話器を取る

■**ファクスを送るには**

原稿を入れ、 スタート ファクス **を押す**

■**終わるには**

ストップ **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

子機

1 保留 着信メモリー **を押す**

電話に出なかった件数

着信メモリーの件数

新 規 (＊)　1件
着 信　10件
［▼▲］を 押 す

2 ◁▷ **を押す**

● 押すごとに新しいデータから表示される

電話に出なかったときに表示

＊ 8/ 1 16:30
09876543‥

↓

電話帳の相手やネーム・ディスプレイ利用中は、名前を表示

◁▷ を押すと、電話番号を表示

8/ 1 9:30
木 村

3 ■**電話をかけるには**

外線 **を押す**

■**終わるには**

切 **を押す**

● 検索がすべて終わっていなくても「＊」が消える

こんなこともできます（親機）

■**電話帳に登録する**

➡ 手順2で相手を選び、決定 ＊ と押し、登録操作をする。（☞ 40ページの手順3へ）

■**選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、キャッチ/クリアー 用件消去 ＊ と押す。

■**着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留/着信メモリー キャッチ/クリアー 用件消去 ＊ と押す。

■**着信リスト（着信履歴）をプリントする**

➡ 保留/着信メモリー スタート と押す。

こんなこともできます（子機）

■**電話帳に登録する**

➡ 手順2で相手を選び、登録 F1 を押し、登録操作をする。（☞ 42ページの手順3へ）

■**選んだ相手だけを消す**

➡ 手順2で相手を選び、内線 クリアー はい F1 と押す。

■**着信メモリーをすべて消す**

➡ 保留 着信メモリー 内線 クリアー はい F1 と押す。

お知らせ

● 着信した日付・時刻は親機、子機とも親機に登録されている時刻によって記憶されます。

● 非通知・公衆電話・表示圏外でかかってきた電話やファクスも着信メモリーに記憶されます。親機で「ヒョウジデキマセン」（子機は「外線着信中」）と表示されたときは、記憶されません。

● **「184」や「186」をつけてかけたいとき（親機のみ）**

1. 「184」または「186」をダイヤルし、留守 **（ポーズ）** を押す。
2. 保留/着信メモリー を押し、◁○▷ を押して相手を選び、受話器を取る。

いやな相手の電話を受けないようにする(迷惑電話着信拒否)

特定の相手からの電話やファクスを受けないようにできます。
●**最大30件まで登録できます。**

着信メモリーから迷惑電話に登録する

1 [保留/着信メモリー] **を押す**

2 [◁○▷] **を押して相手を選ぶ**

3 [決定] **を押す**

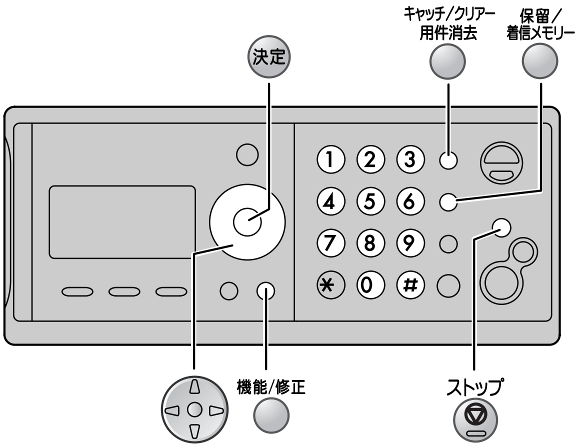
4 [#] **を押す**

```
デ゛ンワチョウ=＊
メイワク　　=#
```

5 [決定] **を押す**

● **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順2へ

6 [ストップ] **を押す**



迷惑電話に登録する

1 [機能/修正] **を押し、**(#)(1)(3)(6)**を押す**

2 [◁○▷] **を押して「アリ」を選び、**

[決定] **を押す**

```
メイワク　キョヒ=アリ
　　[◀▶,ケッテイ]オス
```

3 **相手の電話番号を入力し**(20ケタまで)**、**

[決定] **を押す**

```
TEL01=09876543█
　　　　[ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ [キャッチ/クリアー 用件消去] を押す

● **続けて登録するとき** ➡ 手順3を繰り返す

4 [ストップ] **を押す**

■修正・追加するには

➡ 手順3で[◁○▷]を押して修正する番号や空き番号を選ぶ。

着信拒否した相手がかけてきたとき

呼出音は鳴りません。相手に「プープープー」と話し中の音が聞こえます。
(ISDN回線でご利用の場合、ターミナルアダプターによっては、話し中の音にならないときもあります)

■迷惑電話着信拒否をすべて解除するには
➡「迷惑電話に登録する」の手順2で「ナシ」を選ぶ。

■迷惑電話着信拒否を個別に解除するには
➡「迷惑電話に登録する」の手順3で[◁○▷]を押して相手の番号を表示させ、[キャッチ/クリアー 用件消去] を押して番号を消す。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、迷惑電話着信拒否ははたらきません。

非通知の電話やファクスを受けないようにする
（非通知着信拒否）

相手が非通知でかけてきた電話やファクスを、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 親機の 機能/修正 を押し、
1 8 4 を押す

2 ◀▶ を押して「スル」を選び、
決定 を押す

ヒツウチ キョヒ=スル
[◀▶,ケッテイ]オス

3 ストップ を押す

相手が非通知でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回流したあと、電話が切れます。

あなたの電話番号は通知されていません。
恐れ入りますが、電話番号の前に「186」をつけて、おかけ直しください。

公衆電話を受けないようにする
（公衆電話着信拒否）

公衆電話でかけてきた電話を、本機で受けないようにできます。
（かけてきた相手には通話料金がかかります）

1 親機の 機能/修正 を押し、
1 8 6 を押す

2 ◀▶ を押して「スル」を選び、
決定 を押す

コウシュウ キョヒ=スル
[◀▶,ケッテイ]オス

3 ストップ を押す

相手が公衆電話でかけてきたとき

呼出音は鳴りません。
相手に下記のメッセージを2回流したあと、電話が切れます。

公衆電話からはおつなぎできません。
恐れ入りますが、公衆電話以外から、おかけ直しください。

■非通知着信拒否や公衆電話着信拒否を解除するには
➡ それぞれ、手順2で「シナイ」を選ぶ。

お知らせ

- 表示圏外、親機で「ヒョウジ デキマセン」（子機は「外線着信中」）と表示されたときは、着信拒否できません。
- 相手が非通知や公衆電話でかけてくると、相手にメッセージを流しているときに親機のディスプレイに「ヒツウチ」や「コウシュウ デンワ」と表示されます。親機では、表示中に電話に出たり、ファクスを受信することができます。
- 非通知や公衆電話でかかってきた電話やファクスも、着信メモリーに記憶されます。
- キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってくると親機で「ヒツウチ」（子機は「非通知」）や「コウシュウ デンワ」（子機は「公衆電話」）と表示しますが、着信拒否ははたらきません。

相手によって呼出音を変える（着信鳴り分け）

電話帳に登録したグループ（1〜9）・非通知・公衆電話・表示圏外（表示できない相手）からの電話の呼出音を、それぞれ変えることができます。

● あらかじめ、電話帳の電話番号をグループに分けて登録してください。（☞ 40、42ページ）

親　機

1 機能/修正 **を押し、# ① ③ ⑤ を押す**

2 （十字キー）**を押して鳴り分けするグループなどを選び、**

決定 **を押す**

ﾅﾘﾜｹ=ｸﾞﾙｰﾌﾟ3
ﾐﾄｳﾛｸ

ｸﾞﾙｰﾌﾟ1 ← ﾋｮｳｼﾞ ｹﾝｶﾞｲ ← ｺｳｼｭｳ ﾃﾞﾝﾜ
↓　↑
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2 → …ｸﾞﾙｰﾌﾟ9 → ﾋﾂｳﾁ

3 （十字キー）**を押して「ベル」または「メロディ」を選び、**

決定 **を押す**

ﾅﾘﾜｹ=ﾒﾛﾃﾞｨ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

ﾄｳﾛｸｼﾅｲ ←
↓
ﾒﾛﾃﾞｨ → ﾍﾞﾙ

● 「トウロクシナイ」を選ぶと、71ページ「呼出音を変える」で選んだ設定に戻る

4 **呼出音の番号を入力し**（ベル：1〜5、メロディ：1〜4）、決定 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

● **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順2へ

5 ストップ **を押す**

子　機

1 機能 F1 **を押し、下記の表示になるまで**

（十字キー）**を押す**

ｴﾆｰｷｰ ｱﾝｻｰ
着信鳴り分け
電話帳転送

2 決定 F1 **を押す**

3 （十字キー）**を押して鳴り分けするグループなどを選び、** 変更 F1 **を押す**

ｸﾞﾙｰﾌﾟ3
未登録

ｸﾞﾙｰﾌﾟ1 ← 表示圏外 ← 公衆電話
↓　↑
ｸﾞﾙｰﾌﾟ2 → …ｸﾞﾙｰﾌﾟ9 → 非通知

4 （十字キー）**を押して「ベル」または「メロディ」を選び、**

決定 F1 **を押す**

呼出音
ﾒﾛﾃﾞｨ
ﾍﾞﾙ

登録しない ←
↓
ﾒﾛﾃﾞｨ → ﾍﾞﾙ

● 「登録しない」を選ぶと、71ページ「呼出音を変える」で選んだ設定に戻る

5 **呼出音の番号を入力し**（ベル：1〜5、メロディ：1〜4）、登録 F1 **を押す**

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

● **続けて登録するとき** ➡ もう一度手順3へ

6 切 **を押す**

■着信鳴り分けを解除するには

➡ 親機は手順3で「トウロクシナイ」を選ぶ。子機は手順4で「登録しない」を選ぶ。

お知らせ

● キャッチホン・ディスプレイでは、通話中にかかってきた電話番号を表示しますが、着信鳴り分けははたらきません。

● 選べる呼出音は下記のとおりです。

種　類	呼出音の番号		内　容
	（親機）	（子機）	
ベル	①〜⑤	①〜⑤	5種類のベルがあります
メロディ	①	①	愛の挨拶
	②	②	花のワルツ
	③	③	カノン
	④	④	G線上のアリア

モデムダイヤルインサービスを使うには

本機は、NTT※のモデムダイヤルインサービスに対応しています。（※NTT：NTT東日本、NTT西日本）
モデムダイヤルインサービスでは、１つの電話回線に複数の電話番号を持つことができます。

1 **NTTと契約する（有料）**
●NTT窓口（☞ 右記）にお申し込みください

2 **NTTからのサービス開始の通知を待つ**

3 **サービス開始の日時に合わせて本機の設定を行う**

モデムダイヤルインサービスに関するお問い合わせ先：

ＮＴＴ窓口
☎ **116（通話料金無料）**

受付時間	9：00～17：00 （土・日・祝も受付）
定休日	12月29日～1月3日

お願い

- **サービスには、「モデムダイヤルインサービス」と「ダイヤルインサービス」があります。必ず「モデムダイヤルインサービス」で契約してください。**
  「ダイヤルインサービス」をご利用の場合は、モデムダイヤルインサービスに変更してください。（有料）
- **電話機を並列に接続しないでください。**（誤動作の原因になります）

お知らせ

- **NTTの他のサービスと同時に使えなかったり、地域によっては利用できない場合があります。**
  ➡ NTT窓口にお問い合わせください。
- **ISDN回線に接続するとき**
  ➡ 本機を主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）に設定したアナログポートに接続してください。ターミナルアダプターの設定も必要です。（ターミナルアダプターの取扱説明書をお読みください）
- **ホームテレホン、構内交換機に接続するとき** ➡ モデムダイヤルインサービスは使えません。
- モデムダイヤルインは1本の電話回線を使用していますので、2つの電話番号を同時に使うことはできません。
- 相手が電話をかけてきたとき、モデムダイヤルインサービスを利用する前と比べてつながるまでに多少時間がかかります。（呼出音が鳴るまでに無音が約4秒～10秒続きます）
- モデムダイヤルインサービスを利用すると、トールセーバー（☞ 60ページ）がうまくはたらかないことがあります。

2つの電話番号を「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使う（設定のしかた ☞ 70ページ）

■相手が電話専用番号に電話をかけてくると…
➡ 呼出音が鳴る

- ファクスの受信や留守番電話への録音もできます。



■相手がファクス専用番号にファクスを送ってくると…
➡ 呼出音を鳴らさずに自動的に受信する

- 電話に出たり、留守番電話への録音はできません。



電話番号を「親機専用番号」と「子機専用番号」で使う（設定のしかた ☞ 70ページ）

子機を増設してすべての子機（最大4台）と親機の電話番号を変えると、最大5つの電話番号が持てます。

■相手が親機専用番号に電話をかけてくると…
➡ 親機の呼出音が鳴る

- 子機で電話に出ることは、できません。
- ファクスの受信や留守番電話への録音もできます。



■相手が子機専用番号に電話をかけてくると…
➡ 子機の呼出音が鳴る

- 親機で電話に出ることはできません。
- ファクスの自動受信や留守番電話への録音はできません。



モデムダイヤルインを使えるように設定する

モデムダイヤルインを使うには、下記のいずれかを設定してください。

● **必ず、モデムダイヤルインサービスが開始されてからすぐに行ってください。**
サービスが開始される前に本機の登録を行ったときや、サービスが開始されても本機の登録を行っていないときは、電話やファクスを受けることはできません。

「電話専用番号」と「ファクス専用番号」で使えるように設定する

● 電話専用番号には、主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）を登録してください。
● ファクス専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。

1 機能/修正 **を押し、# 1 3 1 を押す**

2 ◀▶ **を押して「TEL/FAX」を選び、**
決定 **を押す**

```
ダ゛イヤルイン=TEL/FAX
     [◀▶,ケッテイ]オス
```

3 電話専用番号の下4ケタを入力し、
決定 **を押す**

```
TEL=4321
     [4ケタ,ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

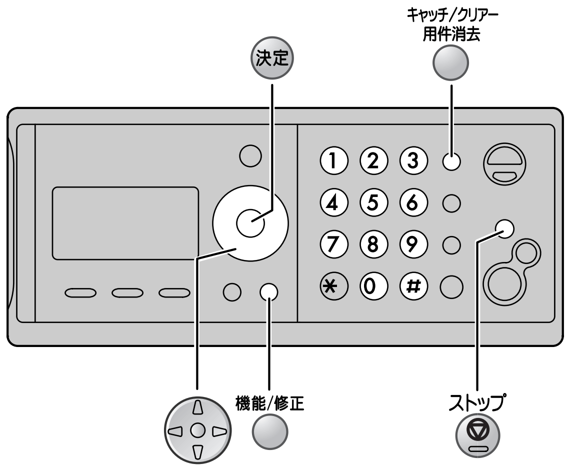
4 ファクス専用番号の下4ケタを入力し、
決定 **を押す**

```
FAX=4320
     [4ケタ,ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

5 ストップ **を押す**

● 使いかた（☞ 69ページ）



「親機専用番号」と「子機専用番号」で使えるように設定する

● 親機専用番号には、主番号（電話を取り付けたとき、NTTと契約した電話番号）を登録してください。
● 子機専用番号には、新しく与えられた番号を登録してください。

1 機能/修正 **を押し、# 1 3 1 を押す**

2 ◀▶ **を押して「オヤキ/コキ」を選び、**
決定 **を押す**

```
ダ゛イヤルイン=オヤキ/コキ
     [◀▶,ケッテイ]オス
```

3 親機専用番号の下4ケタを入力し、
決定 **を押す**

```
オヤキ=4321
     [4ケタ,ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

4 子機専用番号の下4ケタを入力し、
決定 **を押す**

```
コキ1=4320
     [4ケタ,ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

● **2台目以降の子機は手順4を繰り返す**

```
コキ2=■...
     [4ケタ,ケッテイ]オス
```

5 ストップ **を押す**

● 使いかた（☞ 69ページ）

お知らせ

● 2台目以降の子機には、親機専用番号（主番号）と子機専用番号のどちらでも登録できます。
● モデムダイヤルインサービスを利用後に子機を増設すると、自動的に親機専用番号が登録されます。変更するときは、上記手順で登録してください。

お願い

● モデムダイヤルインサービスを解約するときは、NTTに連絡してNTT側の工事が終了してから、手順2で「ナシ」に変更してください。工事終了後に変更しないと、ファクスや電話を受けることができなくなります。

呼出音を変える
（ベル／メロディ）

外から電話がかかってきたときの呼出音を選べます。（内線からの呼出音は、変更できません）
（お買い上げ時の設定：ベル「1」）

種　類	呼出音の番号		内　容
	（親機）	（子機）	
ベル	①～⑤	①～⑤	5種類のベルがあります
メロディ	①	①	愛の挨拶
	②	②	花のワルツ
	③	③	カノン
	④	④	G線上のアリア

親　機

1 機能/修正 を押し、＃⓪⑤④を押す

2 ◀▶を押して「ベル」または「メロディ」を選び、決定 を押す

ﾖﾋﾞﾀﾞｼｵﾝ=ﾒﾛﾃﾞｨ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

3 呼出音の番号を入力し、決定 を押す

例）「メロディ」のとき

ﾒﾛﾃﾞｨ=2
[1-4,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

4 ストップ を押す

子　機

1 機能 F1 を押し、下記の表示になるまで ▲▼ を押す

ｵﾌﾌｯｸ応答
呼出音設定
ｷｰ確認音

2 決定 F1 変更 F1 と押す

3 ◀▶ を押して「ベル」または「メロディ」を選び、決定 F1 を押す

4 呼出音の番号を入力し、登録 F1 を押す

➡ 呼出音の番号を入力すると、選んだベルやメロディが流れる

5 切 を押す

音の大きさを変える
（呼出音量／受話音量／スピーカー音量）

呼出音や相手の声が聞きとりにくいときは、音の大きさを変えることができます。

親　機

音量 ▲ 押すごとに**音量を大きくする**
音量 ▼ 押すごとに**音量を小さくする**

変更できるもの	変更できるとき	変更範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	8段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3段階
スピーカー音量※	モニター を押したとき	9段階
	留守番電話の再生中	

※「レベル0」に設定しても、次に使うときは「レベル2」の音量になります。

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

音量 ▼ を「ピピッ ピピッ」と鳴るまで押し続ける

● 内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります

ﾖﾋﾞﾀﾞｼ ｵﾝﾘｮｳ
ﾖﾋﾞﾀﾞｼｵﾝ [ｷﾘ]

⬇

メモリー残 呼出音切
8月 1日 14:00
ﾖｳｹﾝ ﾛｸｵﾝ 00ｹﾝ

■ **解除するには** ➡ 音量 ▲ を押す

子　機

音量/変換 ▲ 押すごとに**音量を大きくする**
音量/変換 ▼ 押すごとに**音量を小さくする**

変更できるもの	変更できるとき	変更範囲
呼出音量	電話をかけていないとき	3段階、呼出音「切」
受話音量	通話中	3段階
スピーカー音量	スピーカーホン を押したとき	2段階
	留守番電話の再生中	

呼出音を鳴らさないとき（呼出音「切」）

音量/変換 ▼ を「ピピッ ピピッ」と鳴るまで押し続ける

● 内線からの呼び出しは、最小の呼出音量で鳴ります

呼出音量
[切]

⬇

子機 1
呼出音切

■ **解除するには** ➡ 音量/変換 ▲ を押す

音質を変える
（ボイスセレクト）

外線通話中のみ、ボイスセレクトボタンを押して受話音質を変えることができます。（3段階）

親　機

標準（お買い上げ時の設定）

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾋｸｲ　--■■--　ﾀｶｲ

↓

高音を強調する

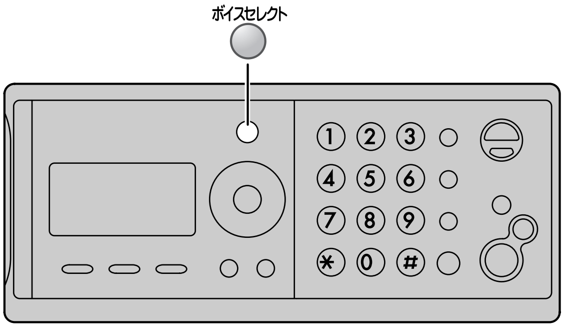
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾋｸｲ　----■■　ﾀｶｲ

↓

低音を強調する

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
ﾋｸｲ　■■----　ﾀｶｲ

（ボイスセレクト を押すごとに切り替わる）



子　機

標準（お買い上げ時の設定）

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低　--■■--　高

↓

高音を強調する

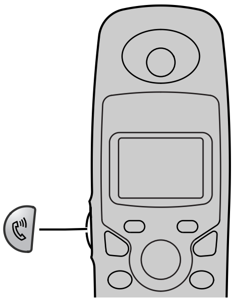
ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低　----■■　高

↓

低音を強調する

ﾎﾞｲｽｾﾚｸﾄ
低　■■----　高

（ を押すごとに切り替わる）



お知らせ

- 親機のモニター・子機のスピーカーホンでの通話、内線通話、3者通話中の親機での通話、ドアホン通話時は、変更できません。
- 一度設定すると、次に設定するまで変わりません。

子機に名前を付ける

あなたの好きな名前を子機に登録できます。

1 機能 F1 **を押し、下記の表示になるまで** **を押す**

電話帳消去
子機の名前
ｸｲｯｸ通話

2 決定 F1 **を押す**

子機の名前
未登録

名前が登録されているときは、その名前を表示する

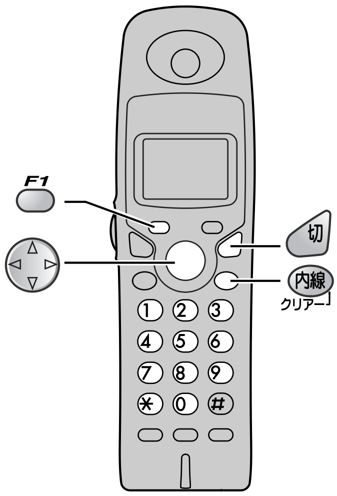
3 変更 F1 **を押す**

4 **名前を入力し**(全角6文字／半角12文字まで)、
登録 F1 **を押す**

名前？
恵子■
_

- 文字入力のしかた（☞ 38ページ）
- まちがえたとき➡ 内線 クリアー を押す

5 切 **を押す**



お知らせ

- 名前を登録すると、子機のディスプレイに登録した名前が表示されます。

子機 1
恵子

親機の機能を変える

つづく>>>

使いかたに合わせて機能を変更・登録したり、登録している内容をプリントできます。
お買い上げ時は、[　] のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ (◀○▶) を押して選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ ストップ

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
最初の設定	**日付・時刻**	# 0 0 1	現在の日付・時刻を設定する	77
	あなたの名前	# 0 0 2	相手のファクスにプリントされる、あなたの名前を登録する	77
	あなたの電話番号	# 0 0 4	相手のファクスにプリントされる、あなたの電話番号を登録する	77
	電話回線種別	# 0 7 9	電話の回線の種別を選ぶ [ジドウ]／プッシュ／20／10	77
	登録リスト印刷	# 0 0 0	現在の親機の登録内容（**機能登録一覧表**）をプリントする （手順：コード番号を押したあと 決定 を押す）	—
呼出音とベル回数	**呼出音**	# 0 5 4	親機の呼出音を選ぶ（子機でも設定できます） ベル　：[1]／2／3／4／5 メロディ：1／2／3／4	71
	在宅着信呼出音の回数	# 1 1 2	在宅時にも自動的に応答して、相手にメッセージを流します。メッセージを流すまでの呼出音の回数を選ぶ 3カイ／5カイ／10カイ／[15カイ]／20カイ／ジドウ オウトウ シナイ（電話に出るまで呼出音が鳴り続ける）	52
	留守着信呼出音の回数	# 1 2 1	留守時に、応答メッセージを流すまでの呼出音の回数を選ぶ 2カイ／[4カイ]／6カイ／9カイ／ファクス センヨウ／トールセーバー（☞ 60ページ） ● (◀○▶) を押して選んでください ●「9カイ」に設定すると、ファクスを自動受信できないことがあります ●「ファクス センヨウ」に設定したときは、留守 を押して点灯させてください	—
電話帳の設定	**電話帳リスト印刷**	# 0 4 1	親機の電話帳とワンタッチダイヤル、または子機の電話帳の内容をプリントする [オヤキ]／コキ	41 43
	電話帳転送	# 1 4 3	親機の電話帳の内容を子機に転送する （子機から親機への転送もできます ☞ 45ページ）	44
	電話帳全消去	# 1 4 4	親機の電話帳の内容をすべて消去する （手順：コード番号を押したあと 決定 ＊ と押す）	—

親機の機能を変える

つづき

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◀○▶ を押して選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ ストップ

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ファクスの受け方	無鳴動受信	#114	在宅のとき、呼出音を鳴らさずにファクスを受ける シナイ／ツネニスル／タイマー ●「タイマー」にしたとき、切替時間を設定する	53
	エコノミー受信	#090	ファクス受信のとき、記録紙を節約するか、しないかを選ぶ アリ1／アリ2／ナシ ●「アリ1」に設定すると、縮小率92%でプリントします ●「アリ2」に設定すると、等倍でプリントします。相手の原稿によって、下部がA4記録紙1枚に収まらなかった場合でも、続きをプリントしません。 ●「ナシ」に設定すると、等倍でプリントします。相手の原稿によって、下部がA4記録紙1枚に収まらなかった場合、続きを2ページ目にプリントします。	51
ファクスの設定	ファクス親切案内	#020	ファクスの送受信の結果の音声を流すか、流さないかを選ぶ アリ（流す）／ナシ（流さない）	49 50
	海外送信モード	#023	海外へうまく送れないときは、「1カイ」を選ぶ 1カイ／ナシ	49
	Fネット	#105	NTTのFネットを利用するか、しないかを選ぶ アリ（利用する）／ナシ（利用しない） ●本機をホームテレホンに接続するときは、「アリ」に設定してください（☞ 別添付の「困ったときには」）	55
	ファクスメモリー消去	#106	メモリー代行受信（☞ 51ページ）したファクスをすべて消去する （手順：コード番号を押したあと 決定 ✱ と押す）	—
留守番電話の設定	暗証番号	#006	外出先から留守番電話を操作するための暗証番号を登録する	60
	用件録音時間	#030	1件当たりの録音時間を選ぶ 2フン／サイダイ	56
	留守電リモート再生	#127	リモート操作のとき、用件を再生する回数を選ぶ クリカエシ／1カイ	61
	用件転送	#142	録音された用件を外出先の電話に転送するか、しないかを選ぶ スル（転送する）／シナイ（転送しない） ●「スル」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	62
	自作応答録音	#147	自分の声で応答メッセージを録音する	59
	自作応答消去	#148	自分の声で録音した応答メッセージを消去する （固定応答メッセージに戻る）	59

つづく>>>

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ ◀▶▲▼を押して選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ ストップ

大項目	機　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
ナンバー・ディスプレイ	ナンバー・ディスプレイ	#133	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、「ジドウ」または「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ ジドウ／アリ／ナシ	63
	キャッチホン・ディスプレイ	#137	キャッチホン・ディスプレイサービスを使うとき、「アリ」を選び、利用をやめるとき「ナシ」を選ぶ アリ／ナシ	63
	着信鳴り分け	#135	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（1～9）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	68
	非通知着信拒否	#184	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、非通知の電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ スル（受けない）／シナイ（受ける）	67
	公衆電話着信拒否	#186	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、公衆電話を受けるか、受けないかを選ぶ スル（受けない）／シナイ（受ける）	67
	迷惑電話着信拒否	#136	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、迷惑電話やファクスを受けるか、受けないかを選ぶ アリ（受けない）／ナシ（受ける） ●「アリ」に設定したとき、拒否する電話番号を登録する	66
その他の設定	フィルム残量表示	#098	インクフィルムの残量のめやすを表示するか、しないかを選ぶ ●別売品の長さ35mのインクフィルムの残量を表示します。付属のお試し用インクフィルムでは、長さが短いため、正しく表示されません アリ（表示する）／ナシ（表示しない）	18
	キー確認音	#058	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ アリ（出す）／ナシ（出さない）	—
	簡単取り次ぎ	#068	電話のまわしかたを、3者通話から電話をまわすようにするか、しないかを選ぶ アリ（3者通話からまわす）／ナシ	28 29 31
	モデムダイヤルイン	#131	モデムダイヤルインサービスの使いかたを選ぶ TEL/FAX／オヤキ/コキ／ナシ ●「TEL/FAX」または「オヤキ/コキ」に設定したとき、電話番号の下4ケタをそれぞれ登録する	70
	分割コピー	#091	A4サイズより長い原稿をコピーして、原稿の下部がプリントされなかったときに、続きを次のページにプリントするか、そのページで中断するかを選ぶ アリ（次のページにまたがってプリント）／ ナシ（そのページで中断してプリント）	—
	ドアホン	#160	ジドウ／ナシ ●ドアホンを使わなくなったときは「ナシ」を選ぶ	82
	ドアホンワープ	#162	外出先でドアホンを受けるか、受けないかを選ぶ ナシ／ルス／アリ ●「ルス」または「アリ」に設定したとき、転送先の電話番号を登録する	83

親機の機能を変える

つづき

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能/修正 ▶ コード番号を押す ▶ を押して選ぶ、または数字などを入力 ▶ 決定 ▶ ストップ

大項目	機　　能	コード番号	変更・登録できる内容	参照ページ
すべての機能を表示	1. 機能/修正 を押す 2. 右記の表示になるまで を押し、決定 を押す　「スベ゛テノキノウヲ ヒョウシ゛ [ケッテイ]オス」 3. を押す ➡ **73～75ページのすべての機能を表示する**			

ディスプレイを見ながら機能を探して選ぶこともできます

1. 機能/修正 を押す
2. を押して機能の大項目を選ぶ
3. 決定 を押す
4. を押して変更・登録する機能を選ぶ
5. 、決定 などを押して変更・登録する
6. 終わったら、ストップ を押す

サイショノ　セッテイ
[ケッテイ]オス

サイショノ　セッテイ
↓
ヨヒ゛ダ゛シオン　/　カイスウ
↓
デ゛ンワチョウノ　セッテイ
↓
ファクスノ　ウケカタ
↓
ファクスノ　セッテイ
↓
ルスバ゛ンデ゛ンワノ　セッテイ → ナンバ゛ー・デ゛ィスプ゜レイ
↑
ソノタノ　セッテイ
↑
スベ゛テノキノウヲ　ヒョウシ゛
↑
キノウ　トウロク　モート゛
[▼▲]オス
→ サイショノ　セッテイ

日付・時刻を合わせる

日付・時刻がずれているときは、合わせてください。（1ヵ月に約60秒ずれることがあります）

1 機能/修正 **を押し、# 0 0 1 を押す**

2 年･月･日･時刻（24時間式）**を入力する**

2004年10月01日
15:45

例）2004年10月1日15時45分

2004 10 01 15 45 と押す

● **まちがえたとき**

➡ ◀▶ を押してカーソルを合わせ、入れ直す

3 決定 **を押す**

4 ストップ **を押す**

あなたの名前を登録する

登録した名前は、ファクス送信の際、相手の受信用紙にプリントされます。また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。名前を知られたくないときは、登録しないでください。

● **登録した名前は、ナンバー・ディスプレイサービスで「184」をダイヤルして非通知にすると（☞ 64ページ）相手の受信用紙にプリントされません。また、ディスプレイにも表示されません。**

1 機能/修正 **を押し、# 0 0 2 を押す**

2 名前を入力し（30文字まで）**、**

決定 **を押す**

ｱﾅﾀﾉﾅﾏｴ?
ｵﾉﾐｶ

● 文字入力のしかた（☞ 36ページ）

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

3 ストップ **を押す**

あなたの電話番号を登録する

登録した電話番号は、ファクス送信の際、相手の受信用紙にプリントされます。また、通信中に相手のディスプレイに表示されることがあります。電話番号を知られたくないときは、登録しないでください。

● **登録した電話番号は、ナンバー・ディスプレイサービスで「184」をダイヤルして非通知にすると（☞ 64ページ）相手の受信用紙にプリントされません。また、ディスプレイにも表示されません。**

1 機能/修正 **を押し、# 0 0 4 を押す**

2 電話番号を入力し（20ケタまで）**、**

決定 **を押す**

ｱﾅﾀﾉﾃﾞﾝﾜﾊﾞﾝｺﾞｳ?
TEL=098 765 43

スペースを入れるとき ➡ 保留/着信メモリー を押す

● **まちがえたとき** ➡ キャッチ/クリアー 用件消去 を押す

3 ストップ **を押す**

手動で電話の回線種別を設定する

回線種別を自動設定できないときは、プッシュ回線か、ダイヤル回線かを手動で設定してください。

1 機能/修正 **を押し、# 0 7 9 を押す**

2 ◀▶ **を押して回線種別を選び、**

決定 **を押す**

ｶｲｾﾝｼｭﾍﾞﾂ=ﾌﾟｯｼｭ
[◀▶,ｹｯﾃｲ]ｵｽ

「プッシュ」	：プッシュ回線
「20」	：ダイヤル回線 速度20 pps
「10」	：ダイヤル回線 速度10 pps
「ジドウ」	：自動設定（お買い上げ時の設定）

3 「プッシュ」「20」「10」のいずれかを選んだときは ストップ **を押す**

●「ジドウ」を選んだときは、自動設定を開始する

回線種別がわからないとき

「プッシュ」で登録する

↓ 電話がかからないとき

「20」で登録する

↓ 電話がかからないとき

「10」で登録する

↓ 電話がかからないとき

NTT窓口（☎ 116）にお問い合わせください

子機の機能を変える

使いかたに合わせて機能を変更・登録できます。
お買い上げ時は、[ ] のついている内容に設定されています。

機能登録一覧表（設定のしかた）

機能 F1 ▶ を押して機能を選ぶ ▶ 決定 F1 ▶ を押して項目を選ぶ、または F1 、文字入力など ▶ F1 ▶ 切

機　能	変更・登録できる内容	参照ページ
子機の名前	子機に名前を付ける	72
クイック通話	充電台から子機を取るだけで、電話をかけるようにするとき「あり」を選び、外線 を押してからかけるようにするとき「なし」を選ぶ あり／[なし]	—
オフフック応答	充電台から子機を取るだけで、電話を受けるようにするとき「あり」を選び、外線 や 内線 を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ [あり]／なし	—
呼出音設定	子機の呼出音を選ぶ ベル　　：[1]／2／3／4／5 メロディ：1／2／3／4	71
キー確認音	ボタンを押すたびに鳴る「ピッ」音を出すか、出さないかを選ぶ [あり]（出す）／なし（出さない）	—
エニーキーアンサー	切 、 以外のどのキーを押しても電話を受けるようにするとき「あり」を選び、外線 または スピーカーホン （内線呼出時は 内線 または スピーカーホン)を押してから受けるようにするとき「なし」を選ぶ [あり]／なし	—
着信鳴り分け	ナンバー・ディスプレイサービスを使うとき、相手によって呼出音を変える ●電話帳のグループ（1〜9）、非通知、公衆電話、表示圏外（表示できない相手）の電話ごとに設定できる	68
電話帳転送	子機の電話帳の内容を親機に転送する （親機から子機への転送もできます ☞ 44ページ）	45
電話帳消去	子機の電話帳の内容をすべて消去する （手順： を押して機能を選んだあと 決定 F1 決定 F1 はい F1 と押す）	—

子機を増やす（増設・減設）

下記の別売の子機を増やせます。（別売品 ☞ 裏表紙「増設子機」、2003年12月現在）
品番：KX-FKN510-S※、KX-FKN510-W※ （※付属の子機と同じ性能です）

- KX-PW501DL（付属の子機が1台）の場合………あと**3台**増やせます。
  KX-PW501DW（付属の子機が2台）の場合………あと**2台**増やせます。
- **子機を増やすには、お使いの親機への登録（増設）が必要です。**
  下記の「親機に登録する（増設）」を行ってください。
  （詳しくは、増設子機に添付の「取扱説明書」をよくお読みください）
- 登録した子機の使用をやめるときは、下記の「登録を解除する（減設）」を行ってください。

親機に登録する（増設）

親　機

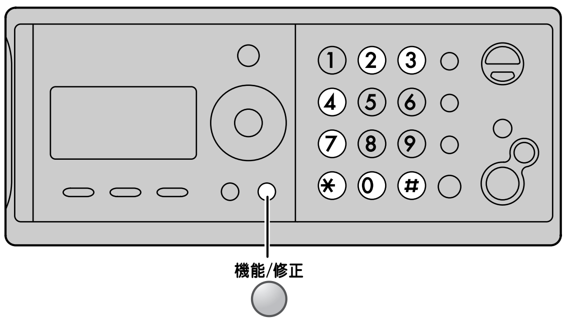
親機の操作に続けて、子機の登録操作を2分以内で行ってください。

1 機能/修正 **を押し、# 7 0 0 0 ＊ を押す**

2 **2 # を押す**

3 **増設する内線番号を押す**

- 2台目の子機のときは 2 を押す
- 3台目の子機のときは 3 を押す
- 4台目の子機のときは 4 を押す

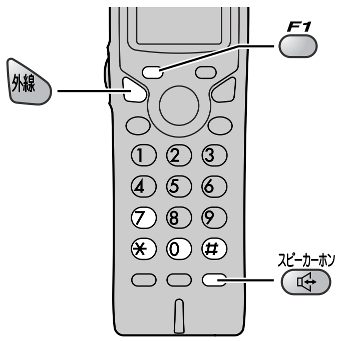


子　機

4 機能 F1 **を押し、# 7 0 0 0 ＊ を押す**

→ 外線 点灯、スピーカーホン 点灯

5 登録 F1 **を押す**



登録を解除する（減設）

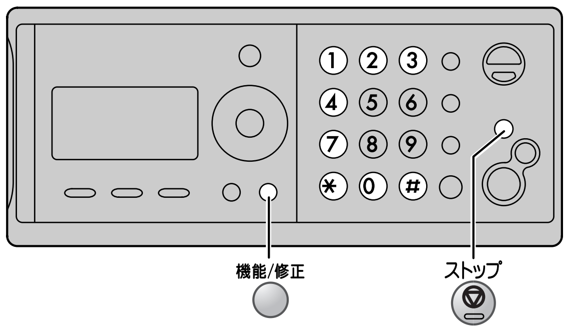
親　機

1 機能/修正 **を押し、# 7 0 0 0 ＊ を押す**

2 **1 # を押す**

3 **減設する内線番号（1～4）を押す**

4 ストップ **を押す**



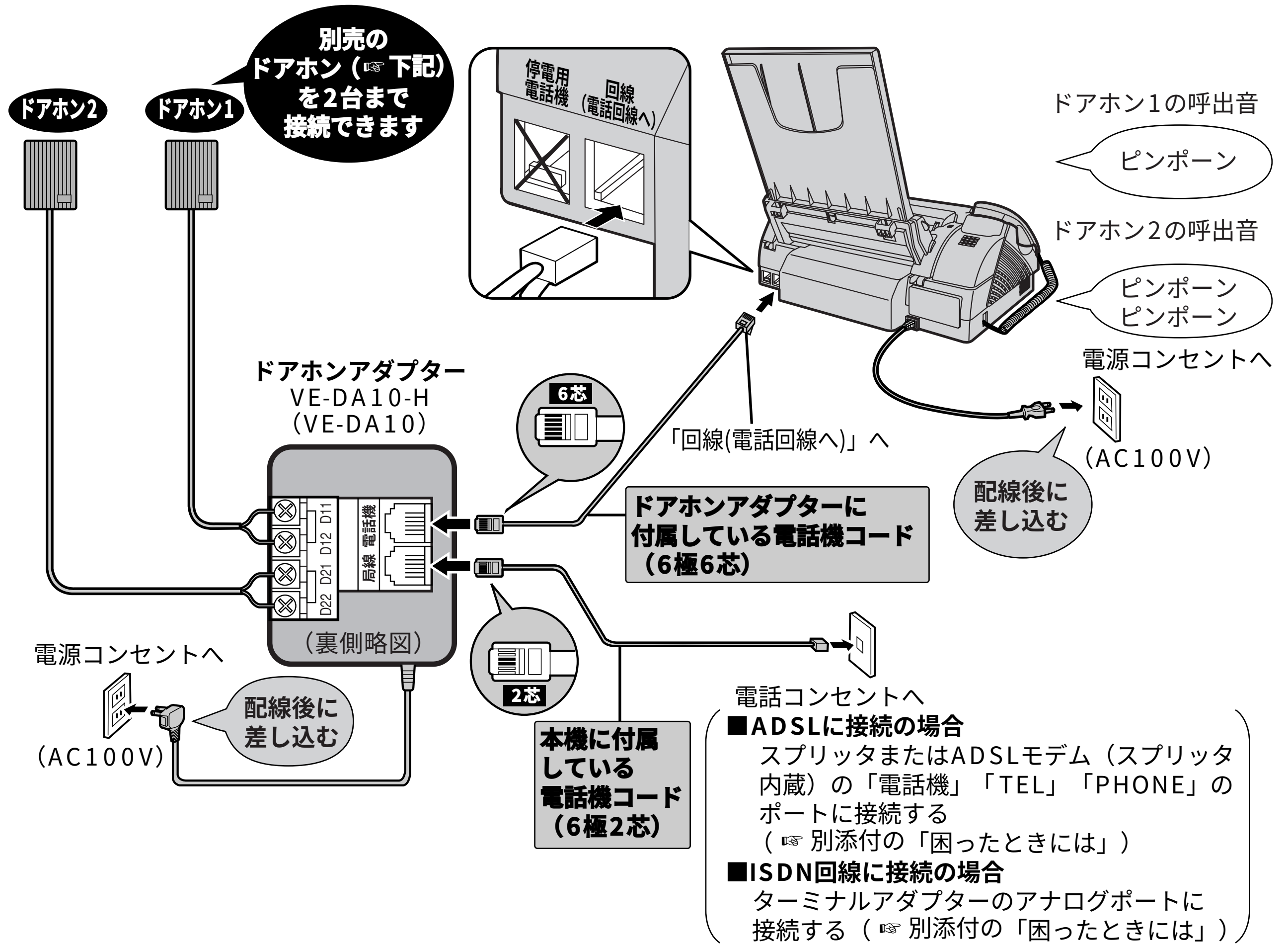
お願い

- **登録を解除（減設）した子機は、電池パックを外してください。**
  （誤動作の原因になります）

ドアホンを接続するとき

別売のドアホンアダプター「VE-DA10-H（VE-DA10)」が必要です。
ドアホン取付工事と接続方法については、ドアホンアダプター「VE-DA10-H（VE-DA10)」の説明書をお読みください。

ドアホンの接続が終わったら、ドアホンを押して、親機または子機が「ピンポーン」と鳴ることを確認してください。（接続後、一度もドアホンを押していない場合、そのドアホンに呼びかけることができません）



■ **ホームテレホンに接続するとき** ➡ ドアホン機能は使えません。
■ **ドアホンを使わなくなったとき** ➡ 82ページ「ドアホンを使わなくなったとき」

本機には以下の当社指定のドアホン・テレビドアホンを接続してください（2003年12月現在）

■ **ドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します）

当社製

品番：	VB-3363 ★	VB-3364 ★	VB-3365 ★	VB-3366 ★	VF-521 ★	VF-522 ★
	VF-523D ★	VF-523DA ★	VF-523U ★	VL-568 ★	VL-568D ★	VL-568DA ★
	VL-568G ★	VL-568K ★	VL-586P ★	VL-582 ★	VL-582A ★	VL-583 ★
	VL-584D ★	VL-585D ★	VL-586F ★	VL-594 ★	VL-568KA	VL-568R
	VL-568S	VL-568U	VL-580D	VL-581D	VL-592	VL-593
	VL-594A					

■ **テレビドアホン**（★マーク付きの品番は、生産完了品であることを表します）

当社製

品番：	VL-V140KP-T ★	VL-V140K-H ★	VL-V150KP-T ★	VL-V150X-T ★
	VL-V160X-T ★	VL-V160KP-T ★	VL-V161AKP-K	VL-V161X-T ★
	VL-V161KP-T ★	VL-V180KP-K	VL-V163KP-K	VL-V163X-K

松下寿電子工業（株）製

品番：	HA-S101BK-T ★	HA-S101B-T ★	HA-S18BK-T ★	HA-S18B-T ★
	HA-S60B-T ★	HA-S60BK-T ★	HA-S70BK-T ★	
	HA-S61BK-T	HA-S61B-T	HA-S103BK-T	HA-S103B-T
	HA-S201BK-T	HA-S71BK-T		

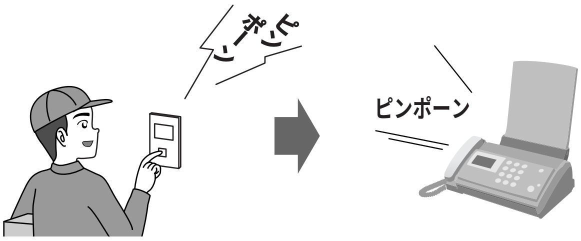
ドアホンの相手と通話する

ドアホン接続後は、ドアホンアダプターの説明書ではなく本書に従ってお使いください。

来客があると

親　機

1　呼出音が鳴る



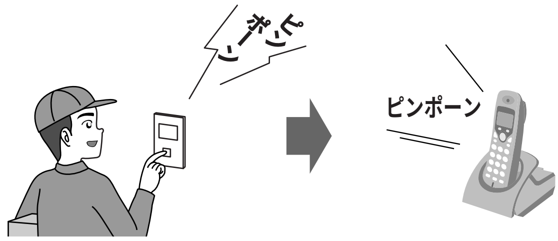
2　受話器を取り、来客と話す



3　終わったら、受話器を戻す

子　機

1　呼出音が鳴る



2　充電台から子機を取り、来客と話す
(または 内線 を押す)



3　終わったら、 切 を押す

■**本機からドアホンに呼びかけたいとき**

あらかじめ、ドアホン1の内線番号は「8」、ドアホン2の内線番号は「9」に設定されています。

➡ **親機で呼びかけるには**

1.受話器を取り、 内線/文字切替 を押す。

2.ドアホンの内線番号（8 または 9）を押し、呼びかける。

➡ **子機で呼びかけるには**

1. 内線 を押す。

2.ドアホンの内線番号（8 または 9）を押し、呼びかける。

■**ドアホン通話中に外から電話がかかってきたとき（呼出音が聞こえたとき）**

➡ **親機で話すには**

1.受話器を戻す。
（ドアホンとの通話を終わらせる）

2.受話器を取る。(外の相手と話せる)

➡ **子機で話すには**

1. 切 を押す。
（ドアホンとの通話を終わらせる）

2. 外線 を押す。(外の相手と話せる)

お知らせ

- ドアホンと親機・子機間の3者通話はできません。
- ドアホンと親機との通話は、子機にはまわせません。
- ドアホンと子機との通話は、親機や別の子機にはまわせません。
- コピー中にドアホンは受けられます。(子機の呼出音は鳴りません)
- ファクスの送受信中は親機で「ピンポーン」と鳴りますが、ドアホンの相手との通話はできません。
(子機の呼出音は鳴りません)
- 留守セットしていても、来客者の声は録音できません。

ドアホンの相手と通話する

通話中にドアホンが鳴ったら

内線通話や子機間通話は終わらせて、ドアホンに出てください。
外線通話中は、外線を保留してドアホンに出ることもできます。

親　　機

1 通話中に呼出音が鳴る



2 通話を終わらせ、受話器を戻す

➡ 通話が切れる

3 受話器を取り、来客と話す



子　　機

1 通話中に呼出音が鳴る



2 通話を終わらせ、［切］を押す

➡ 通話が切れる

3 ［内線］を押し、来客と話す



■外線通話を保留したままドアホンと話すとき

➡ **親機で話すには**

1.呼出音が鳴ったら、［内線／文字切替］を押す。
（来客と話せる）
2.外線通話に戻るには［内線／文字切替］［保留／着信メモリー］と押す。

➡ **子機で話すには**

1.呼出音が鳴ったら、［内線］を押す。
（来客と話せる）
2.外線通話に戻るには［外線］を押す。

お知らせ

- ドアホンと親機・子機間の3者通話はできません。

ドアホンを使わなくなったとき

1 ［機能/修正］を押し、［#］［1］［6］［0］を押す

2 ［◀▶］を押して「ナシ」を選び、［決定］を押す

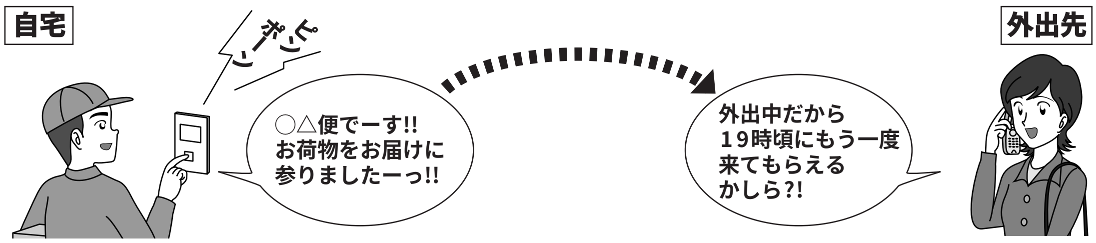
```
ト゛アホン=ナシ
    [◀▶,ケッテイ]オス
```

3 ［ストップ］を押す

外出先でドアホンを受ける（ドアホンワープ）

ドアホンからの呼び出しを、外出先の電話や携帯電話・PHS などトーン信号の出せる電話機に転送できます。

● 電話回線がプッシュ回線の場合、約15秒後に転送され、通話できます。
（ダイヤル回線は転送に時間がかかるため、お勧めできません）



転送先の電話番号を登録する

1 〔機能/修正〕を押し、# 1 6 2 を押す

2 〔◀▶〕を押して「ルス」または「アリ」を選び、〔決定〕を押す

```
ドアホンワープ=ルス
    [◀▶,ケッテイ]オス
```

「ナシ」：転送しない
「ルス」：留守セットしているときだけ転送する
「アリ」：すべて転送する

3 転送先の電話番号を入力し（24ケタまで）、〔決定〕を押す

```
ワープサキ=0987654█
        [ケッテイ]オス
```

● **まちがえたとき** ➡ 〔キャッチ/クリアー 用件消去〕を押す

4 〔ストップ〕を押す

■ドアホンワープを解除するには
➡ 手順2で「ナシ」を選ぶ。

■転送先の電話番号を変更するには
➡ 手順3で〔キャッチ/クリアー 用件消去〕を押し、電話番号を入れ直す。

転送先でドアホンを受けるには

1 ドアホンから呼び出しがあると、登録された電話番号に本機から電話がかかる

● 約50秒以内に転送先の電話に出ないときは、電話が切れる

2 転送先で電話を受ける

> こちらはドアホンワープです。 # を2回押してください。

● 自宅で親機や子機がドアホンに応答すると、「お家の方が応答しました。電話を切ります。」とメッセージが流れ、電話が切れる

3 # # と押し、来客と話す

● 約30秒以内に # # を押さないと、電話が切れる

4 終わったら、＊ # と押して電話を切る

お知らせ

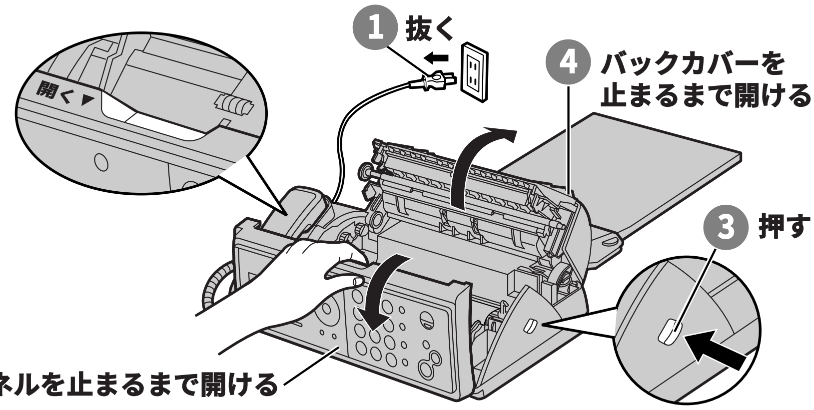
● ドアホンワープをすると、転送するたびに転送先までの通話料金がかかります。
● 転送先の電話番号に、フリーダイヤルは使用できません。（転送先から操作することはできません）
● **ISDN回線に接続するとき**
➡ 接続するターミナルアダプターのアナログポートは、相手の応答時に極性反転するアナログポートをご使用ください。
（ドアホンとの通話ができないためです。ターミナルアダプターの設定は各メーカーにお問い合わせください）
● ドアホンと転送先で通話中にキャッチホンが入ると、ドアホンからキャッチホンの呼出音が聞こえます。
● 親機・子機で通話中や、親機使用中は、ドアホンワープできません。
● 〔ドアホン1 チャクシンチュウ〕↔〔ドアホンワープ チュウ〕の交互表示中に、ご自宅で親機または子機が応答する場合、モニターやスピーカーホンは使えません。

記録紙や相手の受信用紙に、白や黒い線が入るとき

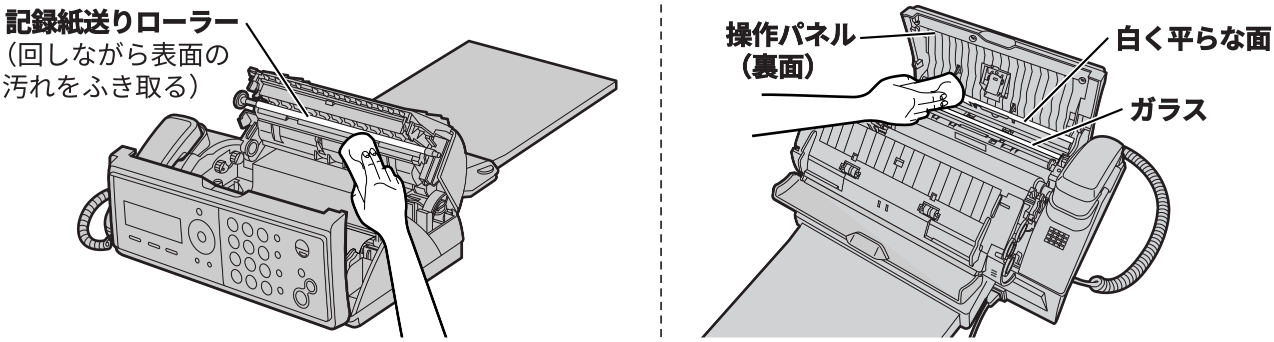
操作パネル裏面の原稿読取部（ガラスや白く平らな面 ☞ 下記手順2）・記録紙送りローラーに修正液やインクなどの汚れがつくと白や黒い線の原因になりますので、汚れが取れるまでふいてください。

1 電源コードを抜き、操作パネル・バックカバーを開ける

● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません



2 ガラス・白く平らな面・記録紙送りローラーをふく

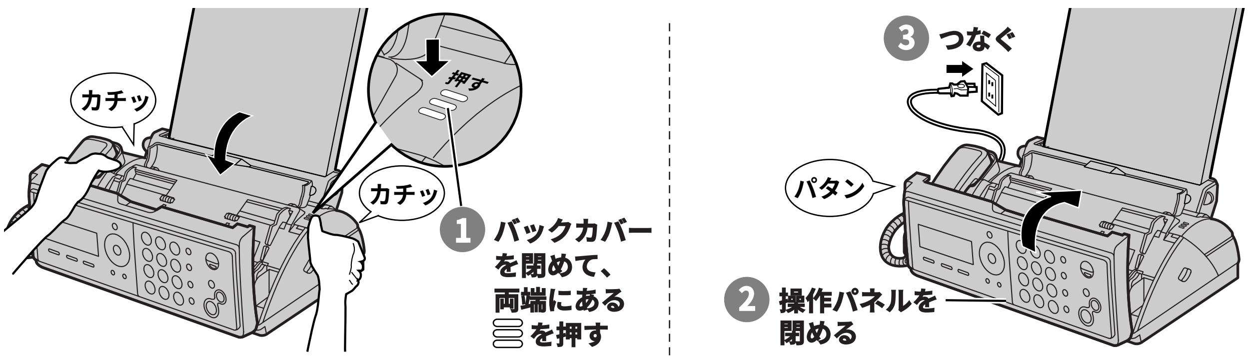


柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったあと、汚れをていねいにふき取る

● ガラスと白く平らな面の汚れが取れないときは、ファクス原稿読取部クリーナー（別売品／品番：KX-AN132）でふいてください（記録紙送りローラーには使わないでください）

3 バックカバー・操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

● お買い上げ時の設定では、電源コードをつなぐと、電話の回線種別の設定を自動的に行います（ ☞ 8ページ）

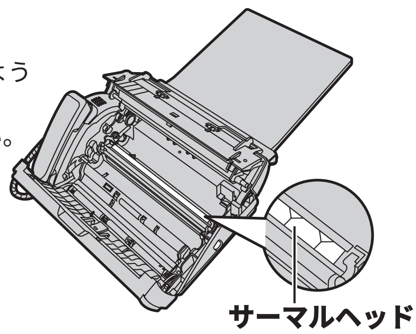


お願い

● ガラス（ ☞ 上記）やサーマルヘッド部分（ ☞ 右記）には、指でさわらないようご注意ください。（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）
● お手入れ後はコピーして、白や黒い線が入っていないことを確認してください。
● お手入れ後もコピーした記録紙に白や黒い線が入るときは、販売店にご相談ください。

お知らせ

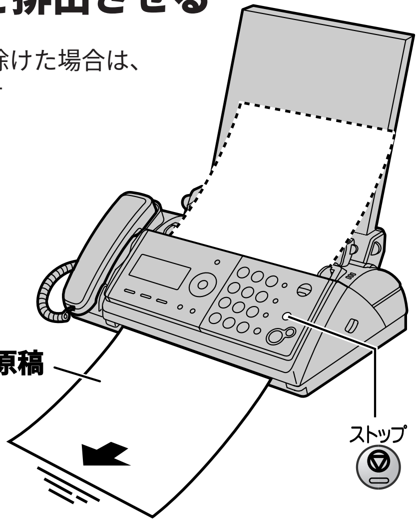
● お手入れ後も受信用紙が汚れるときは、通信相手の問題も考えられます。相手の原稿またはファクスの読取部が汚れていないか確認してください。



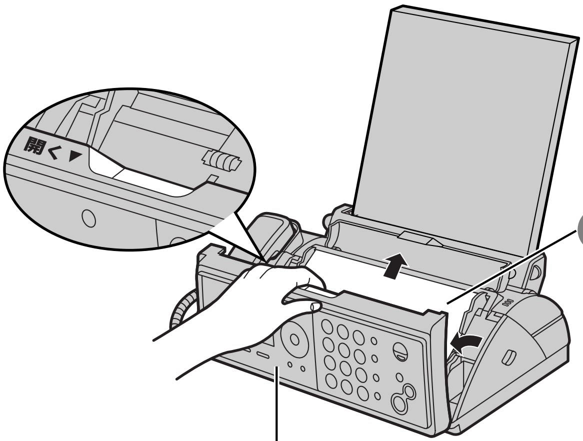
原稿が詰まったとき

1 ストップ を押して原稿を排出させる

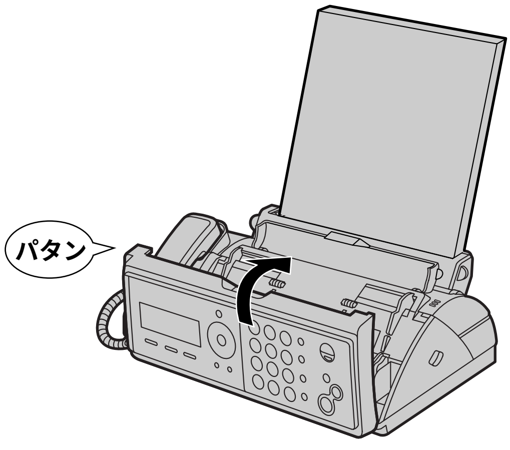
- 詰まった原稿がすべて取り除けた場合は、手順2からの操作は不要です



2 原稿が排出されないときは、操作パネルを開けて、詰まった原稿を取り除く



3 操作パネルを閉める



記録紙が詰まったとき

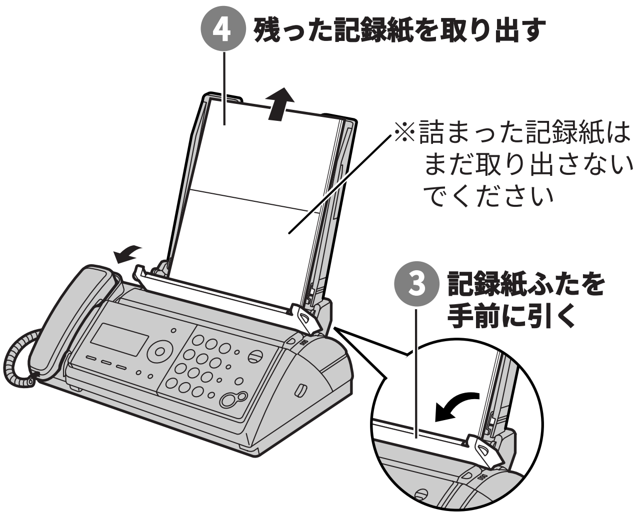
記録紙を入れる部分（給紙ローラー）に、ほこりやゴミが付着すると、記録紙が詰まる場合があります。

詰まった記録紙を取り除いたあと、給紙ローラーの汚れをふき取ってください。

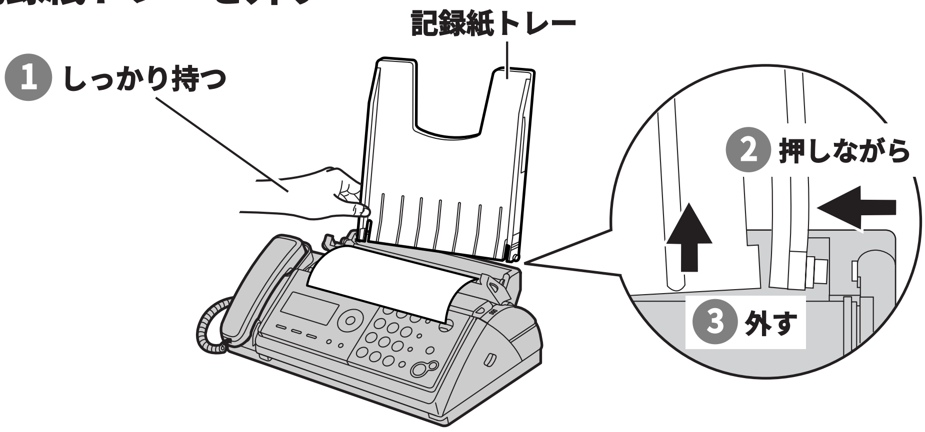
1 電源コードを抜き、記録紙を取り出す

● 電源コードを抜いても、登録した内容・応答メッセージ・用件は消えません

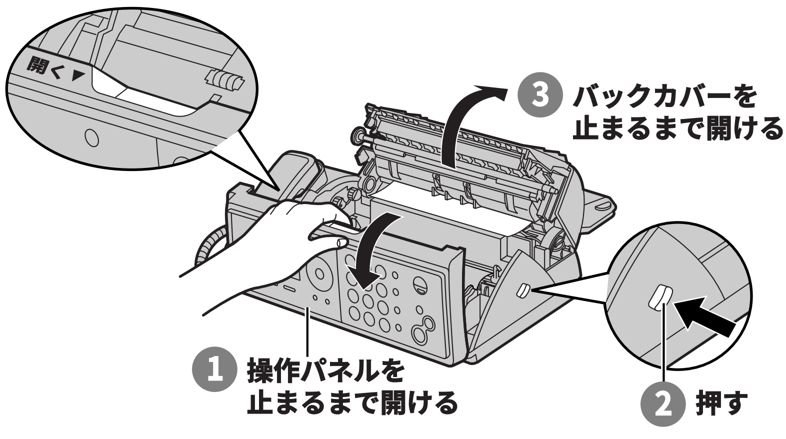


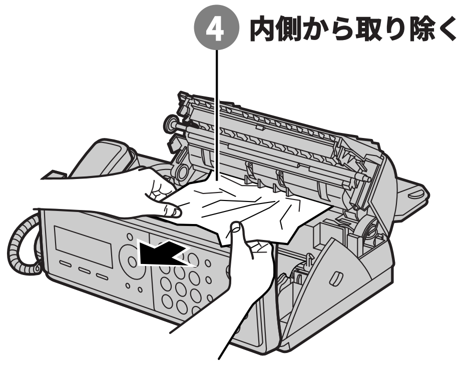


2 記録紙トレーを外す



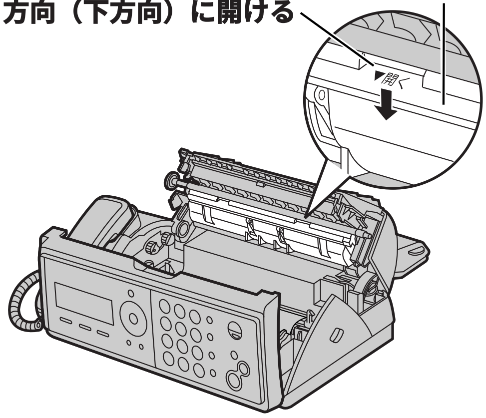
3 操作パネル・バックカバーを開け、詰まった記録紙を内側から取り除く



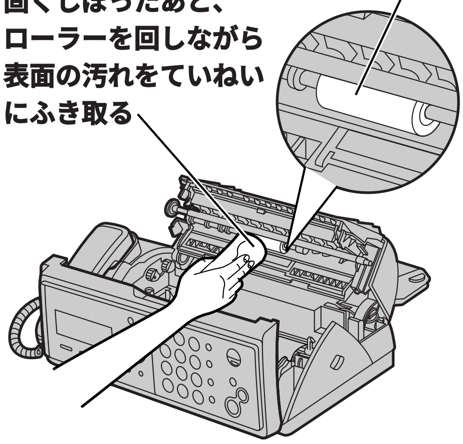


4 記録紙ガイドを開け、給紙ローラーをふく

❶ 緑文字の「▼ 開く」部に指をかけて記録紙ガイドを矢印の方向（下方向）に開ける



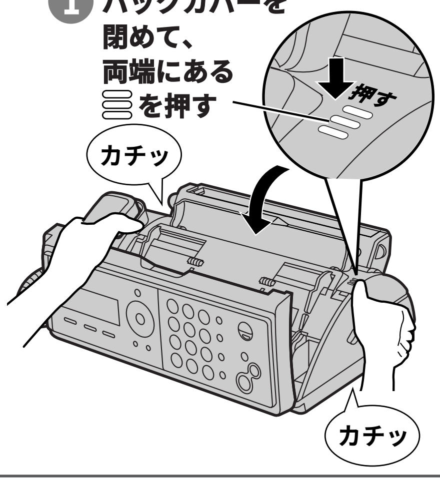
❷ 柔らかい布に水を含ませ、固くしぼったあと、ローラーを回しながら表面の汚れをていねいにふき取る



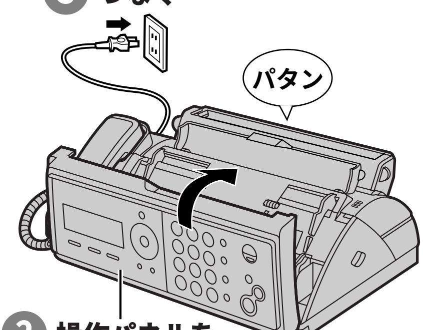
5 バックカバー・操作パネルを閉め、電源コードをつなぐ

● お買い上げ時の設定では、電源コードをつなぐと、電話の回線種別の設定を自動的に行います（☞ 8ページ）

❶ バックカバーを閉めて、両端にある ☰ を押す



❸ つなぐ



❷ 操作パネルを閉める

■ バックカバーを閉めて

```
インクフィルムイレカエマシタカ
ハイ=✳ イイエ=#
```

が表示されたとき

➡ (#) を押す。

（インクフィルムの残量表示は継続されます）

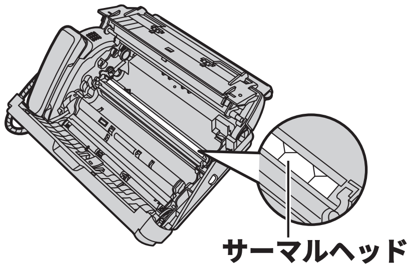
● インクフィルムの残量表示を設定しているときに表示されます。（☞ 75ページ）

6 記録紙トレーを取り付け、記録紙をセットする

（☞ 7ページの手順1の❷からの操作をする）

お願い

● サーマルヘッド部分には、さわらないようご注意ください。
（汚れなどにより、白や黒い線の原因になります）



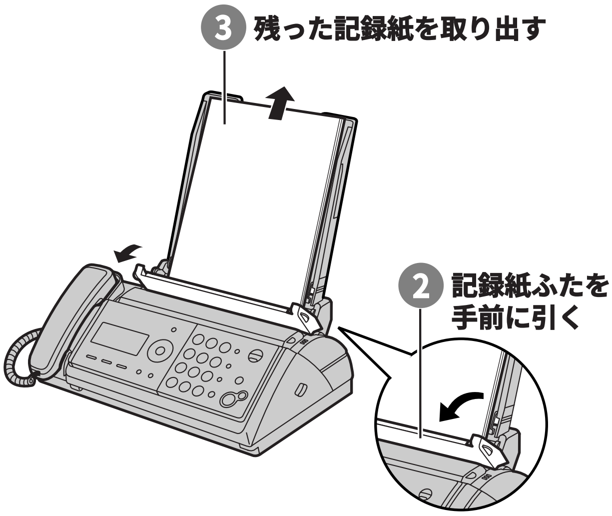
インクフィルムを交換するとき

インクフィルムは、別売品の品番：KX-FAN142をお買い求めください。
プリント途中の記録紙を取り除いてから、交換します。

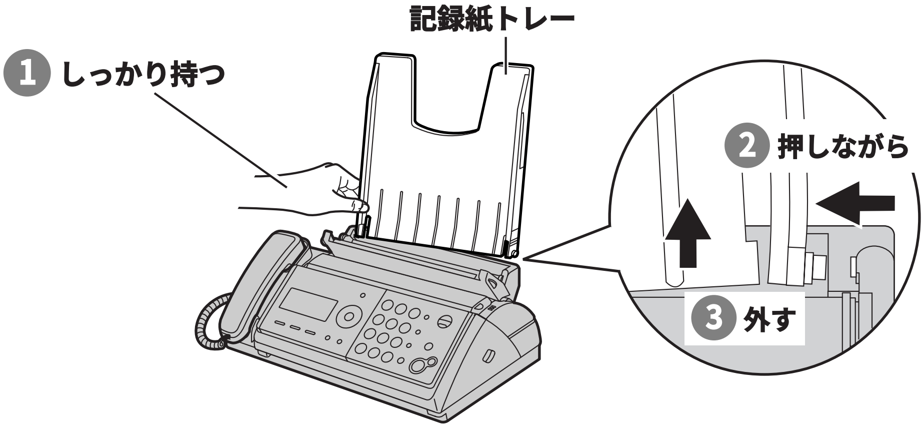
- KX-FAN140やKX-FAN141はお使いいただけません。
  ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。
- 別売品以外のインクフィルムを使うと、記録品質への悪影響や動作上の不具合、製品の故障の原因になります。

1 記録紙を取り出す

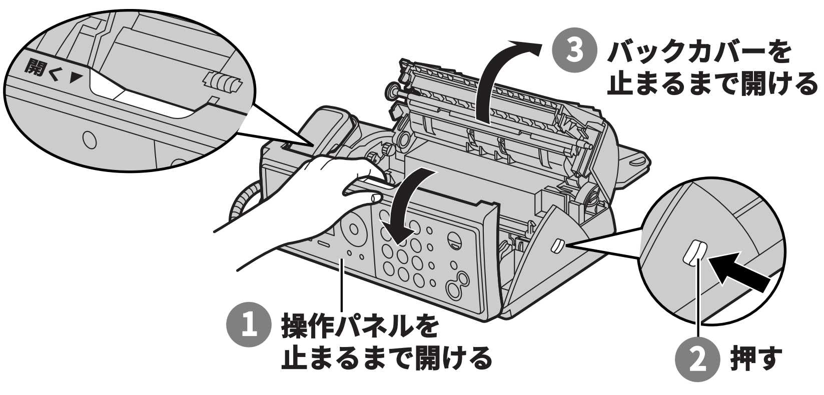




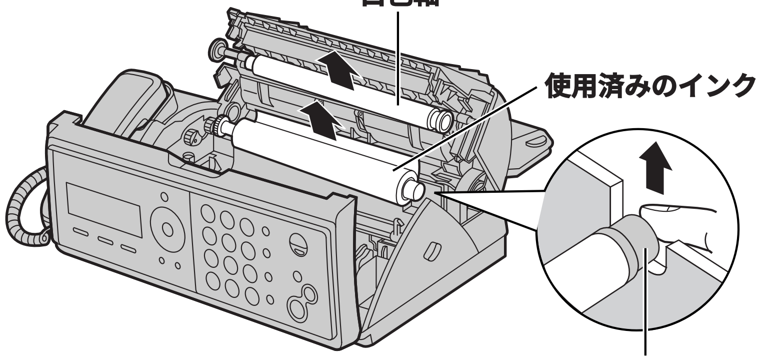
2 記録紙トレーを外す



3 操作パネル・バックカバーを開ける

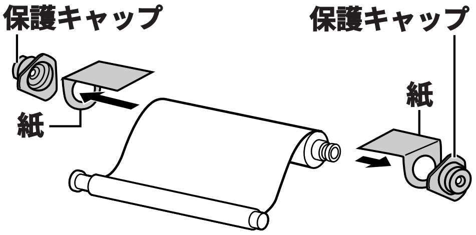


4 使用済みのインクフィルムと白色軸を取り外す



5 新しいインクフィルムを取り付ける（☞ 6ページの手順2～3）

● 取り付ける前に左右の保護キャップと紙を取り外してください



■インクフィルムの残量を表示させたいとき

➡ 交換終了後に「フィルム残量表示」の設定をする。（☞ 75ページ）

● 設定すると、バックカバーを開閉するたびに

ｲﾝｸﾌｨﾙﾑｲﾚｶｴﾏｼﾀｶ ﾊｲ=✳ ｲｲｴ=#

が表示されます。

➡ 交換したときは ✳ 、
交換していないときは # を押す。

6 記録紙トレーを取り付け、記録紙をセットする

（☞ 7ページの手順1の ② からの操作をする）

お知らせ

● 別売品のインクフィルムは、長さ約35mです。（A4サイズで約100枚プリントできます）

インクフィルムの廃棄について

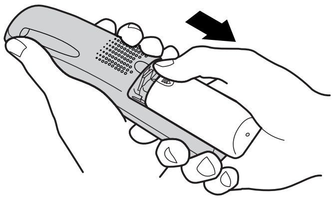
● **廃棄の際には、はさみで切るなどして、情報の保護にお気をつけください。**
インクフィルムには、プリントした内容が白抜きで残ります。

● **インクフィルムは使い捨てです。ご使用済みのインクフィルムは「プラスチック製品」として地域条例に基づいて廃棄してください。**

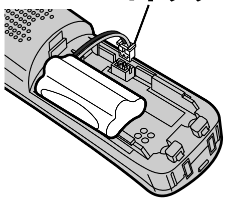
子機の電池パックを交換するとき

電池パックは消耗品です。約10時間充電しても通話数分後に電池残量表示が点滅したら、新しい電池パックと交換してください。

1 電池カバーを開ける



2 古い電池パックを外す



3 新しい電池パックを入れて充電する

（☞ 9ページの手順2〜3）

➡ **何も表示されなかったり、▭ だけが表示されます。**
（数分間、充電台に置いたままにすると、「充電中」が表示されます）

お願い

● 必ず指定の電池パック（別売品／品番：**KX-FAN50**、仕様：ニッケル水素電池、DC 3.6 V、600 mAh）をお使いください。ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください。

Ni-MH

● この製品には、ニッケル水素電池を使用しています。

● ニッケル水素電池はリサイクル可能な貴重な資源です。

● 交換後不要になった電池パック、および使用済み製品から取り外した電池パックのリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてリサイクル協力店にある充電式電池回収BOXに入れてください。

● リサイクル協力店のお問い合わせは、下記へお願いします。
- 製品、ニッケル水素電池パックをご購入いただいた販売店
- （社）電池工業会小形二次電池再資源化推進センター
  および充電式電池リサイクル協力店くらぶ事務局
  （社）電池工業会ホームページ　http://www.baj.or.jp/

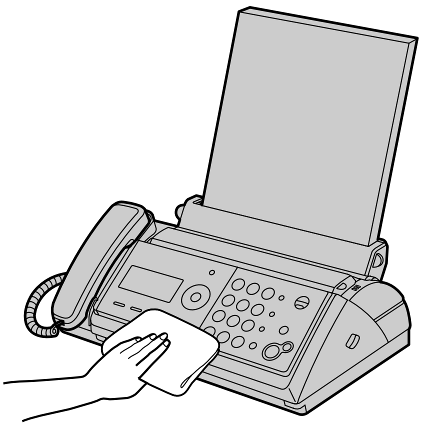
● リサイクル時のお願い
- 電池パックはショートしないようにしてください。
  火災・感電の原因になります。
- ビニールカバー（被覆・チューブなど）をはがさないでください。
- 電池パックを分解しないでください。

お手入れ

お手入れするときは、電源コード、ACアダプターをコンセントから抜いてください。

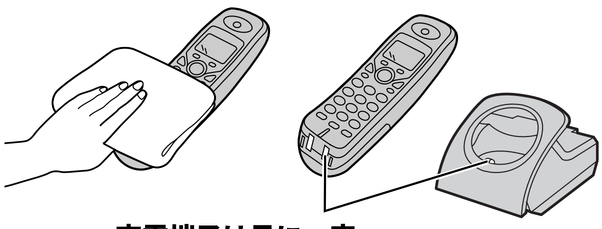
親　機

柔らかい布に水を含ませ、固くしぼってふく



子機・充電台

乾いた布でからぶきする



充電端子は月に一度、乾いた布でからぶきする

充電端子が汚れていると、充電時間が長くかかったり、充電できないことがあります

お願い

● アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。（変色、変質の原因になります）

仕様

親　機

電源	AC100 V（50 Hz/60 Hz）
消費電力	待機時　約 1.0 W（Fネットの設定が「ナシ」の場合） 最大時　約 130 W（真っ黒の原稿をコピーするとき） コピー時　約 20 W 送信時　約 16 W 受信時　約 22 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約140×331×237 mm（突起部除く） 約365×331×268 mm（記録紙トレー取付時、突起部除く）
質量	約3.5 kg（お試し用インクフィルム10 m 装着時）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
適用回線	電話回線（ダイヤル回線、プッシュ回線） ファクシミリ通信網、新電電（NCC）回線
直流抵抗値	320 Ω※1
形式	送受信兼用 G3機
原稿サイズ	定型サイズ：A4～A5 最大：幅216 mm × 長さ600 mm 最小：幅128 mm × 長さ128 mm
有効読取幅	208 mm（A4）
有効記録幅	202 mm（A4普通紙）
電送時間※2	約15秒（独自モード）
通信速度	9600／7200／4800／2400 bps 自動切替（フォールバック機能）
写真（ハーフトーン）	64階調
走査線密度	主走査：8ドット／mm 副走査：7.7本／mm（小さい） 3.85本／mm（ふつう）
読取方式	密着イメージセンサーによる読取
記録方式	熱転写記録方式による普通紙記録
データ圧縮方式	モディファイドハフマン（MH）、独自
記録紙サイズ	A4カット紙：210 mm × 297 mm
留守番電話	応答メッセージ：デジタル録音方式 オリジナル（約16秒）、固定内蔵 留守番録音：デジタル録音方式 合計録音時間：最大約18分※3

子　機

電源	専用ニッケル・水素蓄電池 （専用ニッケル水素電池） （品番：KX-FAN50） （DC 3.6 V）（600 mAh）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約161×47×39 mm
質量	約140 g（電池パック含む）
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %
形式	小電力タイプ
使用時間	連続通話時間：約7時間※4 待受時間：約180時間※4
充電時間	約10時間
使用可能距離	約100 m／見通し距離

子機用充電台

電源	ACアダプター （品番：PFAP1009） AC100 V（50 Hz/60 Hz） （DC 7.5 V）（100 mA）
消費電力	待機時　約 0.6 W 充電時　約 1.5 W
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	約64×80×90 mm
質量	約80 g
使用環境	温度5 ℃～35 ℃ 湿度45 %～85 %

メモリー容量のめやす

留守番電話に録音できる時間（音声情報）	ファクスを受信できる枚数（画像情報）
音声情報のみの場合、最大約18分まで録音できます※3 **●画像情報を保存しているとき** ➡ 約18分より短くなります	**画像情報のみの場合、**最大約46枚まで保存できます※5 **●音声情報を保存しているとき** ➡ 約46枚より少なくなります

● **写真原稿や文字の多い原稿の場合は、保存できる枚数が上記より極端に少なくなることがあります。**
（例）A4サイズの新聞を画質「ふつう」で受信したとき
➡ 約6枚
● 次の場合はメモリー残量がなくなり、「音声情報」や「画像情報」が記憶・保存できません。
• 録音件数が50件になったとき
• ファクスを46枚受信したとき

※1 直流抵抗値が300 Ωを超えておりますので、電話をかけることができない場合は、販売店にご相談ください。
※2 電送時間： A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で高速モード（9600 bps）で送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送時間で通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線状態により異なります。
※3 録音に無音状態が含まれると、録音できる時間は長くなります。
※4 10時間以上充電した状態で、使用環境温度が20 ℃のとき
※5 A4サイズ700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本／mm）で受信したときの枚数です。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ!
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ!

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし電池パックは、消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

当社は、このパーソナルファクスの補修用性能部品を、製造打ち切り後5年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

別添付の「困ったときには」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
  下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
  技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
  部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
  出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
製品名	パーソナルファクス
品　番	KX-PW501DL KX-PW501DW
お買い上げ日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に

お願い

- 停電などの外部要因により、ファクス送・受信、録音、通話および料金管理などにおいて発生した損害の補償については、当社はその責任を負えない場合もございますので、あらかじめご了承ください。

お問い合わせの前にまず本書と別添付の「困ったときには」でご確認ください

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

よくあるご質問／最新情報をインターネットで！
http://panasonic.co.jp/pcc/cs/faq/fax/faq_ac.html

ナショナル／パナソニック
修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0903

さくいん

「別冊」と記載されているものは、別添付の「困ったときには」をご覧ください。

な　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

わ　行

別売品（ご注文は、お買い上げの販売店にお申し付けください）

価格は2003年12月現在のものです。

品　　名	品　　番	希望小売価格（税別）
増設子機	KX-FKN510-S（シルバー）※ KX-FKN510-W（ホワイト）※	20,000円
インクフィルム（35m）	KX-FAN142	1,250円
普通紙ファクス用記録紙（A4カット紙1包250枚）	KX-FAN150A4	525円
コードレス子機用電池パック 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-FAN50	2,200円
キャリアシート	KX-A130（A4用）	450円
ファクス原稿読取部クリーナー 松下テクニカルサービス(株)扱い	KX-AN132	500円
ドアホンアダプター	VE-DA10-H	10,000円

※ 付属の子機と同じ性能です。

■本機は日本国内用です。国外での使用に対するサービスは致しかねます。
■This product is designed for use in Japan.
Panasonic cannot provide service for this product if used outside Japan.

愛情点検　長年ご使用のパーソナルファクスの点検を！

こんな症状はありませんか

- 電源を入れても動かないことがある。
- こげくさい臭いや異常な音、振動がする。
- 電源プラグやコードが熱を持っている。
- 記録紙や送信原稿がたびたびつまる。
- 時刻表示が大幅にくるうことがある。
- その他の異常や故障がある。

このような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ず**販売店に点検**をご依頼ください。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

販　売　店　名	☎（　　　　）　　　—

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
テレコムカンパニー
〒812-8531　福岡市博多区美野島4丁目1番62号

PFQX1997ZA　FC1103KM0